

HVバッテリー（FR/AWD）（取り外し・交換）

訂正コード16010102（RWD）、16010202（AWD）

警告

高電圧に対する認識に関するトレーニングを受け、必要な認定コース（該当する場合）をすべて修了した技術者のみが、この手順の実行を許可されます。高電圧ケーブルを取り扱う際には、適切な個人保護具（PPE）と、クラス 0（1000V）以上の絶縁 HV 手袋を着用する必要があります。その他の安全情報については、技術資料 [TN-15-92-003](#)「高電圧に関する注意点」を参照してください。

警告

車両にエアサスペンションが付いている場合は、車両を持ち上げて支える前に、タッチスクリーンで「ジャック」モードを起動してください。

警告

この手順を開始する前に、バッテリーを車両に取り付けるボルトがすべて車両に取り付けられていることを確認してください。ボルトが外れていないか確認しないと、バッテリーパックが不意に緩み、技術者が怪我をする恐れがあります。

注

この手順を実行するには、3/8インチ・ドライブ・アダプタ付きのコードレス電気ドリルおよび3/8インチ・ドライブ・エア・ラチェット・レンチを使用します。バッテリー・ファスナーの取り外しには、イン

注

この処置は2人の技術者によって行われることを意図している。

注：文言等に疑義ある場合には英文マニュアルを正とする



この手順には特別な工具が必要です:

サプライヤー	品番	説明
テスラ	1020566-00-E	<u>バットマンリフトテーブル - MDLS</u>

改定履歴:

- 2024-08-16:HV 無効化を実行する必要はないという注記を追加。2024-02-02:参照エラーを修正。
- 2023-11-10:ステップを 12V 切断手順へのリンクに置き換え。2023-06-07: サービスエンジニアリングがタッチスクリーンの手順を更新。2023-05-22: パック構成手順を更新。
- 2023-05-22:目立ちやすい放電警告追加。
- 2023-03-16:放電セクションを更新し、HVバッテリーを設定する手順を追加しました。

留意事項

	<p>警告: 現地の準拠するため、高電圧リチウムバッテリーは梱包前に放電して必要があります。また、HVバッテリーは保管前に放電する必要があります。出荷するHVバッテリーの充電状態 (SoC) は、地域によって30%または50%未満でなければなりません。出荷方法が不明または不確実な場合、またはバッテリーを保管する場合は、HVバッテリーを30%未満まで放電することを推奨する。</p> <p>警告: 高電圧の絶縁が失われた HV バッテリーを出荷または保管しないでください。出荷や保管のために梱包する前に、HVバッテリーの絶縁を確認してください。Toolbox article #41977 または Customer Document CD-21-16-003 に記載されている HV Battery Communication Tool を使用して、HV バッテリーのパラメータが出荷または保管に適した安全な範囲内にあるかどうかを確認してください。</p>	
---	---	---

i 注

可能であれば、HV バッテリーを取り外す前に放電手順を実行してください。この方法は、バッテリーを取り外した後にバッテリー放電ツールを使用するよりも、時間とユーザーの操作が少なくて済みます。バッテリー放電ツールは、認定された技術者のみが使用できます。

i 注

退院手続きのステップは、ほとんどタッチタイムであり、サービス・アドバイザー / フロント・オブ・ハウス・チームおよびサービス・テクニシャンが行うことができます。

1. 車両のSOCを特定する。

- SOCが指定値より小さい場合は、取り外しに進む。取り外し」を参照。

- SOCが規定値より大きい場合は、車両の窓をすべて下げ、空調システムを最大霜取りにしてください。
この設定では、1時間ごとに約10%のSOCがバッテリーを放電します。
2. 無人で安全にバッテリーの放電を継続できる場所に車両を移動します。
 3. 30分ごとに車両SOCを特定する。
 4. SOCが地上輸送の場合は50%以下、航空輸送の場合は30%以下になったら、空調システムをオフにし、窓を上げてから車両をサービスベイに移動する。

除去

1. LHのフロントドアを開ける。



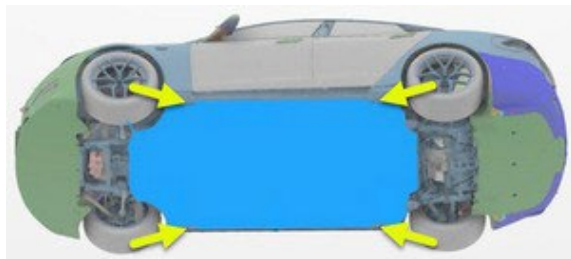
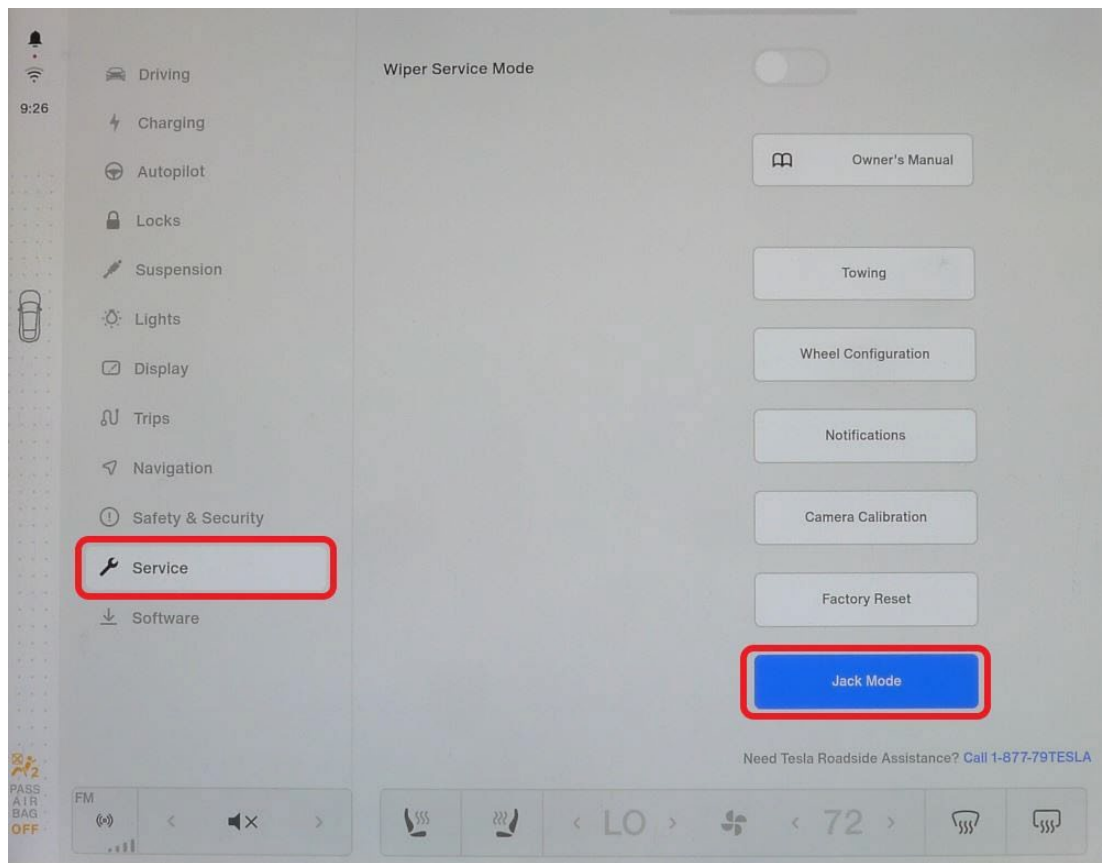
2. LHフロントウィンドウ下部。



3. 車両を持ち上げ、支える。

i 注

車両を上昇させる準備をし、エアサスペンションを「ジャッキモード」に設定し、リフトアームパッドを車両のジャッキパッドにセットします。



4. 12V 電源を切断します。[12V電源の切断](#)を参照。 + .

i 注

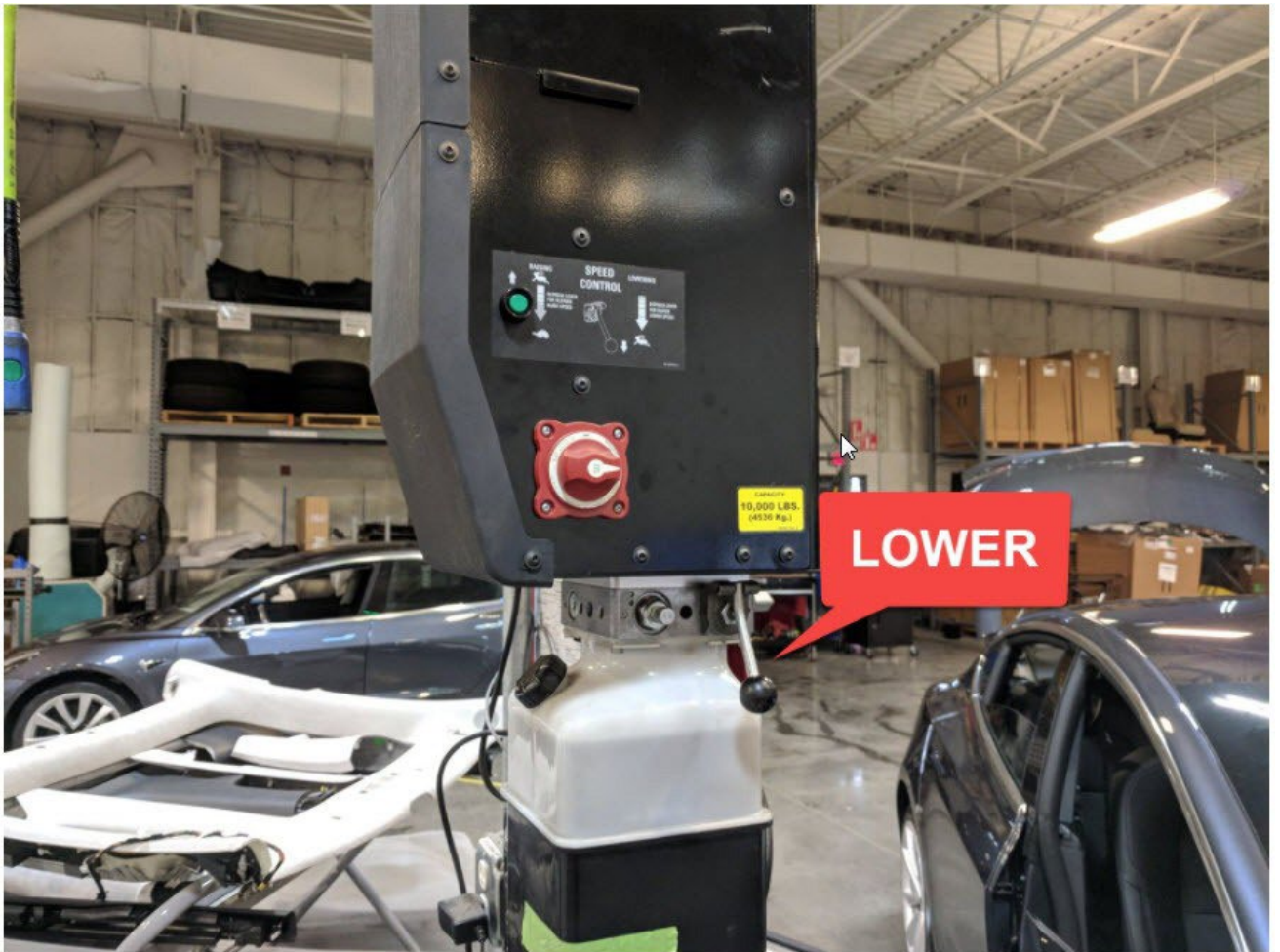
HV無効化は行わないでください。HVバッテリーの取り外しと交換を行う場合は必要ありません。

5. 車両を完全に持ち上げ、リフトをロックに下ろす。

i 注

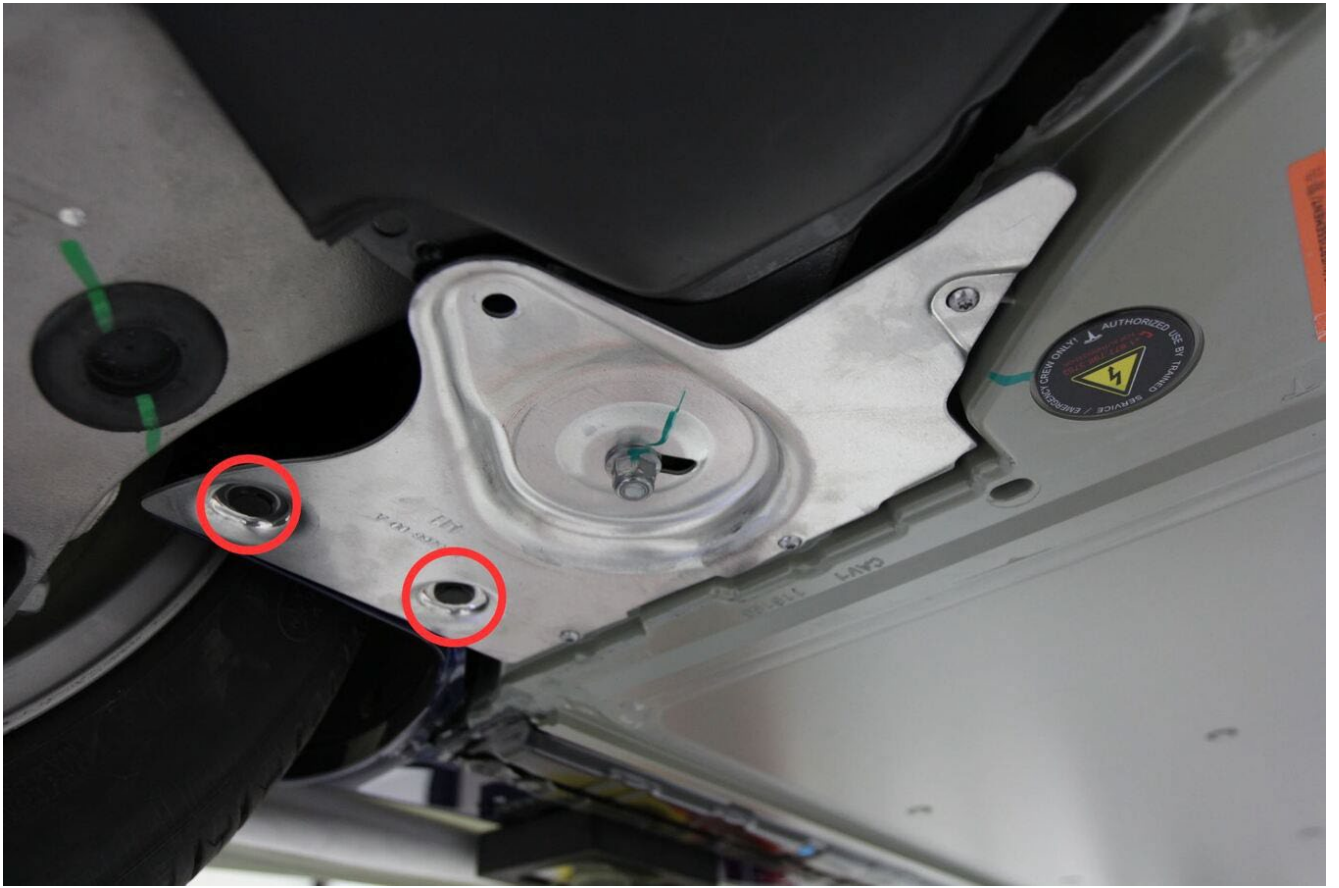
車両を作業しやすい高さにセットし、下げる前に左右のロックがカチッと音がすることを確認してください。





6. LHシャー・プレートをホイール・フェアリングに固定しているクリップを取り外します。

i 注
プッシュクリップ2個。



7. LHシャー取り外す。

i 注

1x ナイロックナット (15mm、35Nm)、3x ネジ (T25、6Nm)、1x ボルト (10mm、4Nm)。



8. RHシャーププレートをホイールフェアリングに固定しているクリップを取り外します。

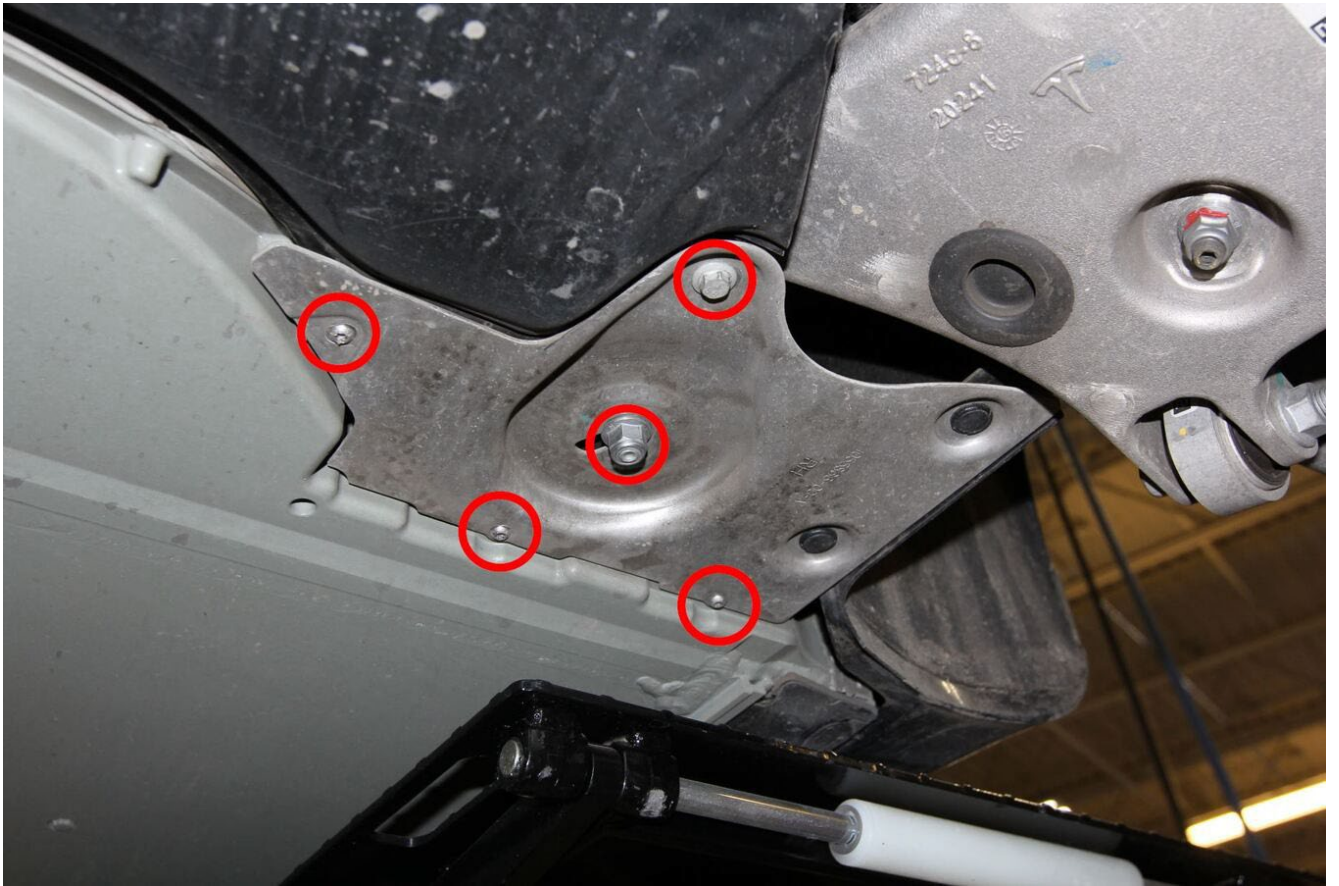
i 注
プッシュクリップ2個。



9. RHシャー取り外す。

i 注

1x ナイロックナット (15mm、35Nm)、3x ネジ (T25、6Nm)、1x ボルト (10mm、4Nm)。



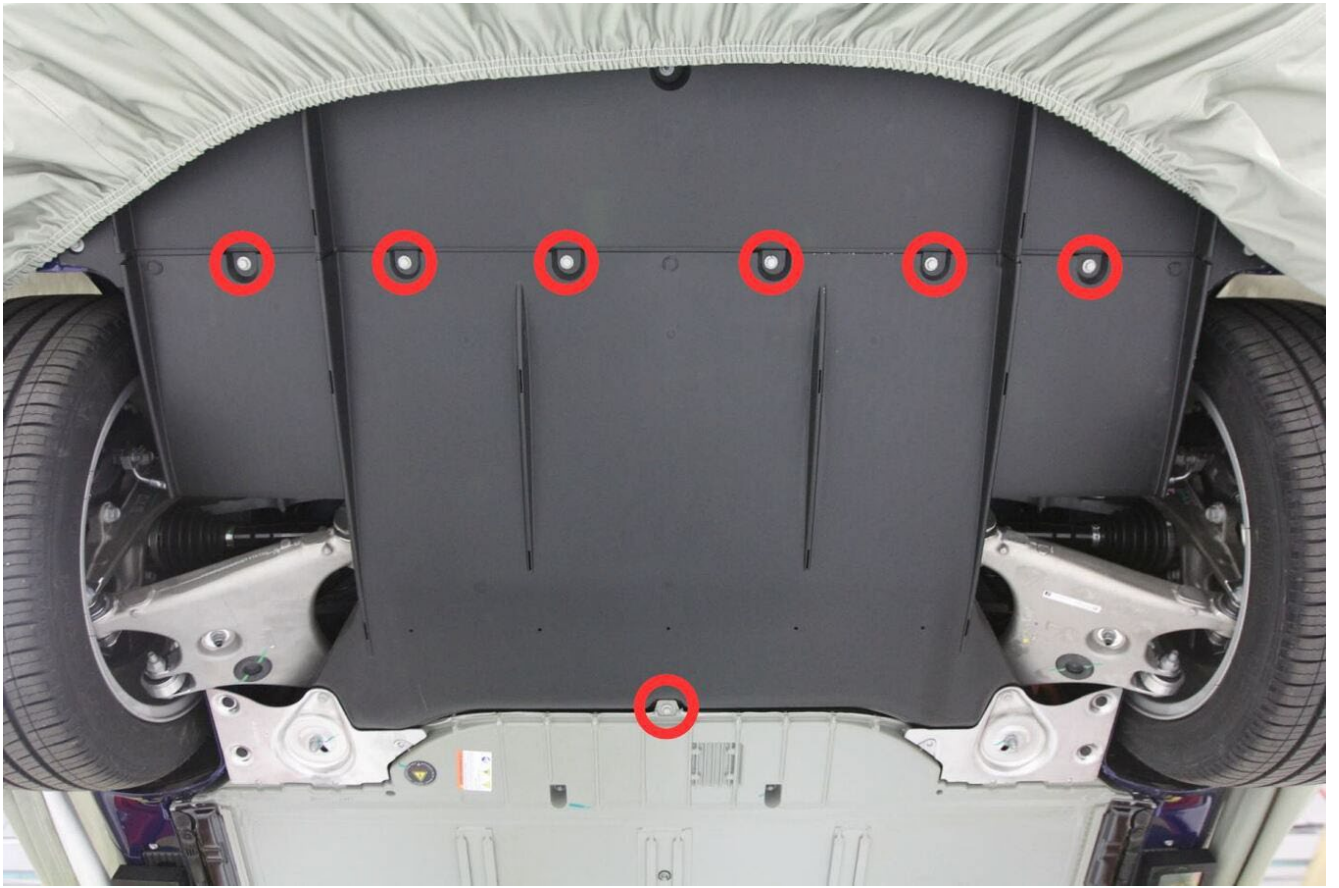
10. ミッドエアロシールドを車両に固定しているクリップを外します。

i 注
7xプッシュクリップ。



11. ミッドエアロシールドを車両に固定しているボルトを外す。

i 注
ボルト7本、10mm、4Nm。



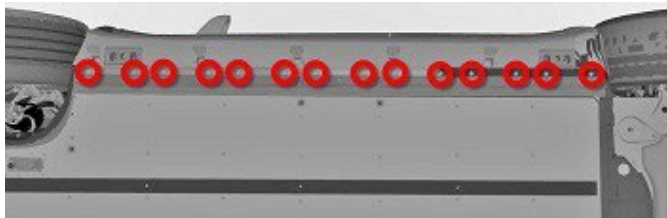
12. ミッドエアロシールドを車両から取り外す。



13. RHスキーサイドカバーを外す。

i 注

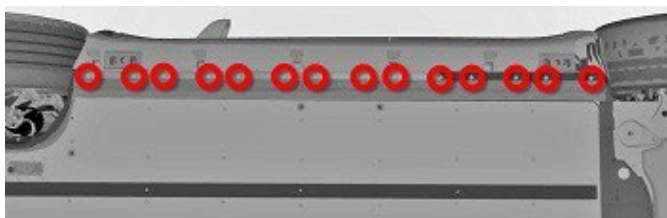
クリップ14x、カバー3x。



14. LHスキーサイドカバーを外す。

i 注

クリップ14x、カバー3x。



15. フロント・ローワー・バッシュ・プレートの押し出し 部分を取り外します。

i 注

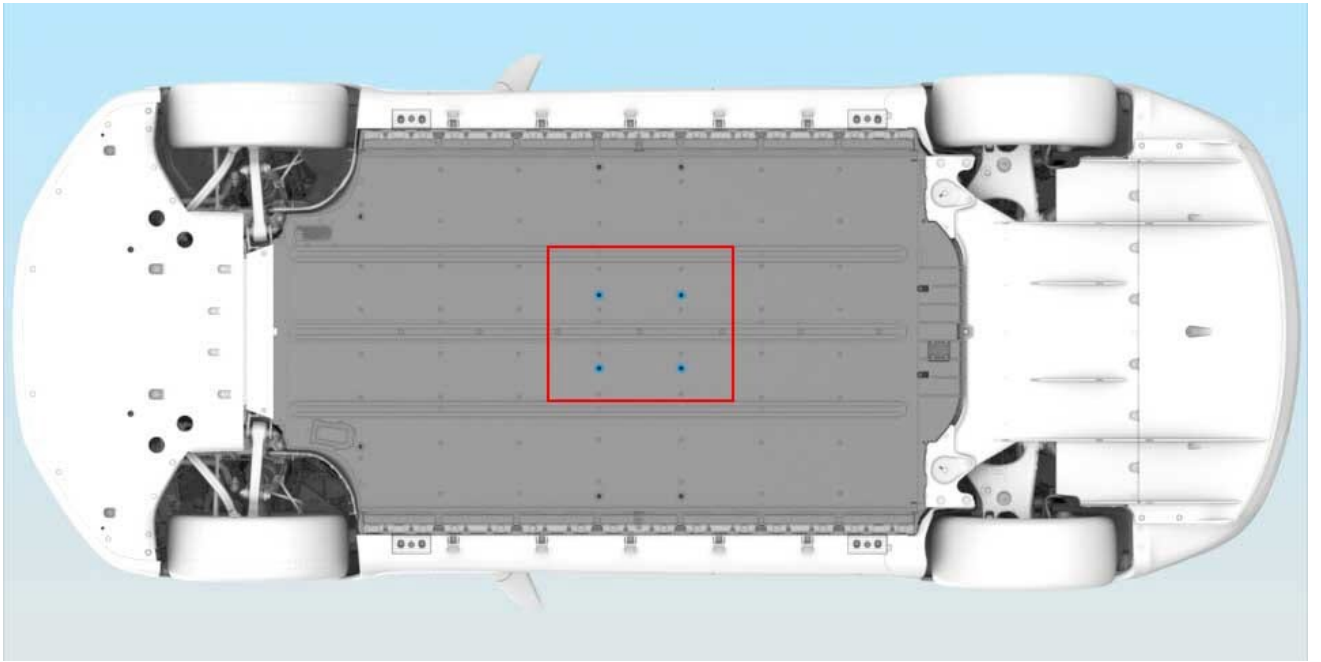
ボルト2本、T30、16 Nm。



16. HV 固定している中央のボルト 4 本を緩める。

i 注

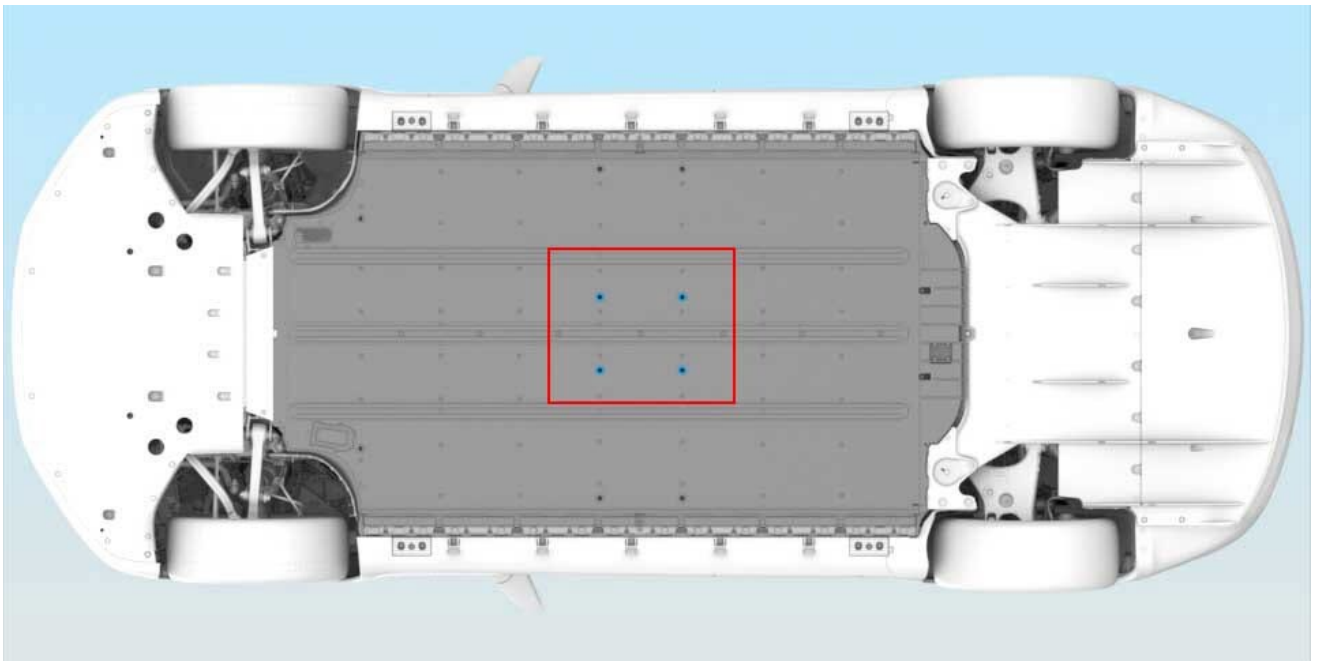
4x パッチボルト、E12、38 Nm、取り外し後廃棄。



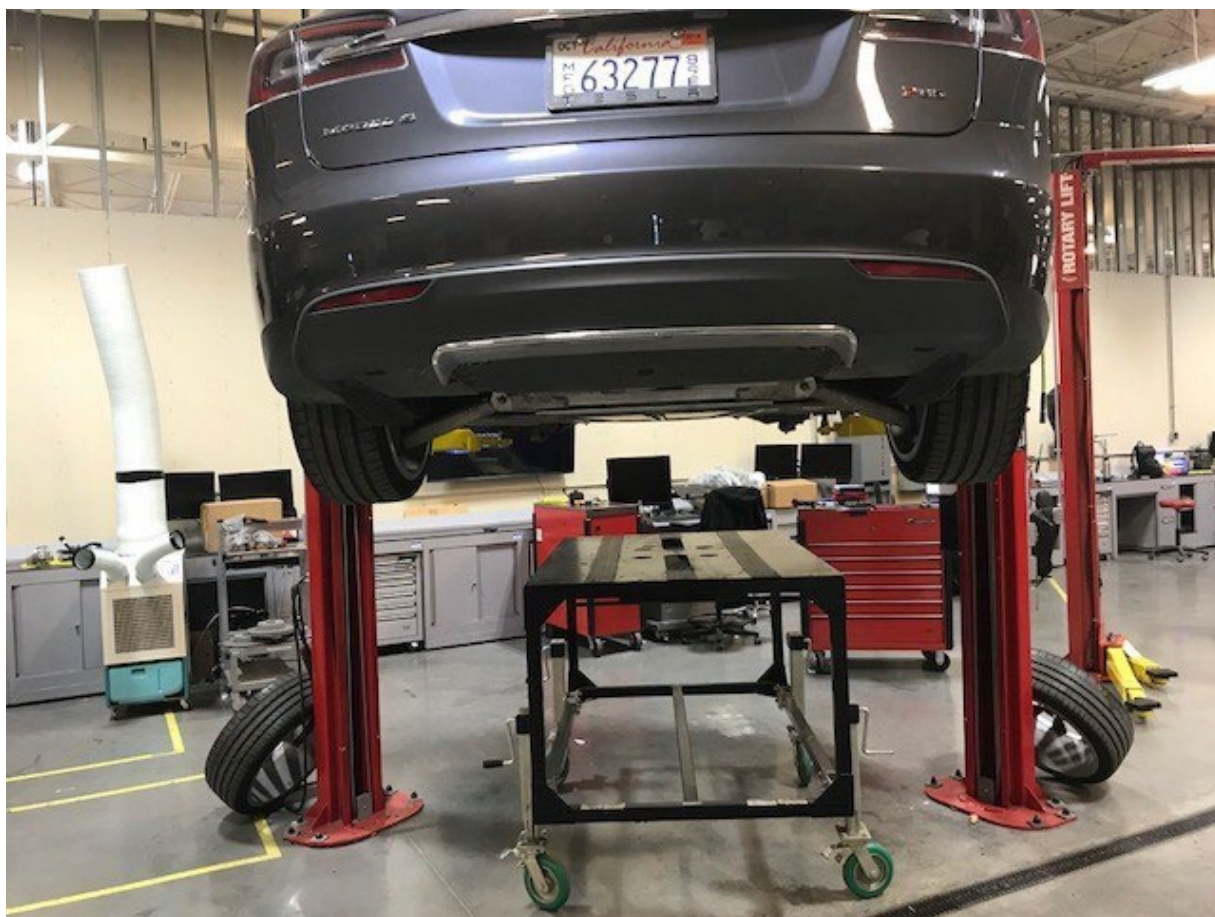
17. HVバッテリーを固定している4本のセンターボルトをバッテリー駆動ドリルで取り外します。

i 注

4x パッチボルト、E12、38 Nm、取り外し後廃棄。



18. バッテリーテーブルを車両の下に置く。



19. 車両をテーブルに下ろす。

i 注

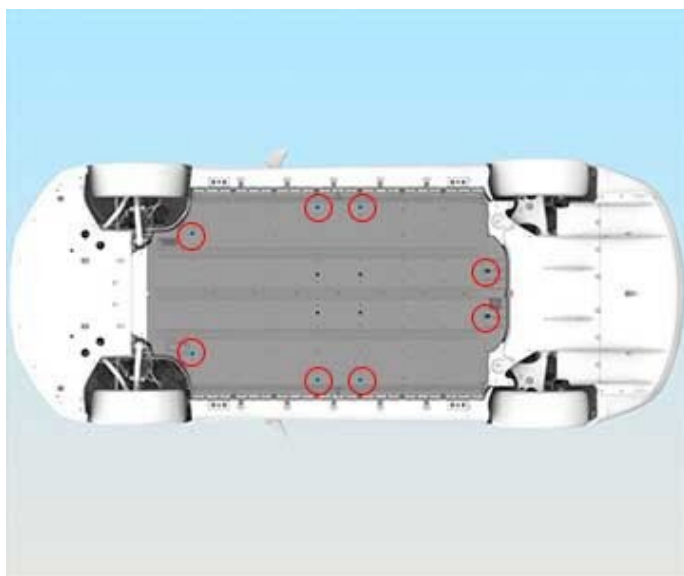
必要に応じて、テーブルを車両に合わせ、キャスターを上げてテーブルを水平にする。



20. HV 固定している残りのセンターボルト 8 本を緩めます。

i 注

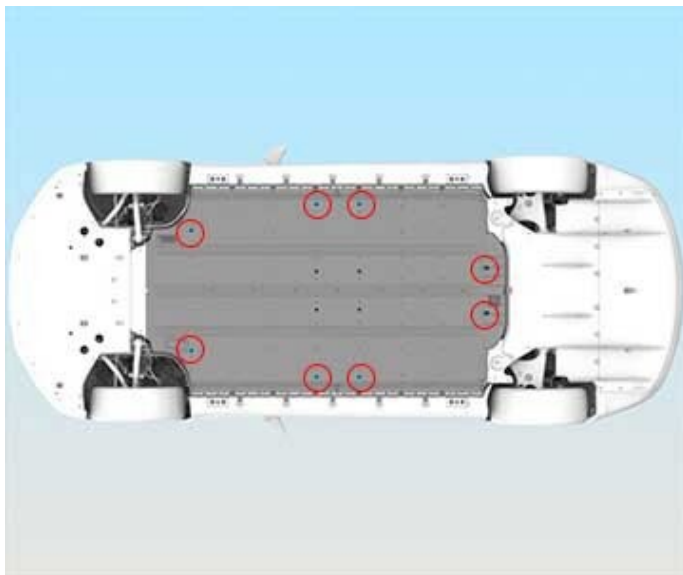
8x パッチボルト、E12、38 Nm, 取外し後廃棄。



21. HVバッテリーを固定している残りの8本のセンターボルトをバッテリー駆動のドリルで取り外します。

i 注

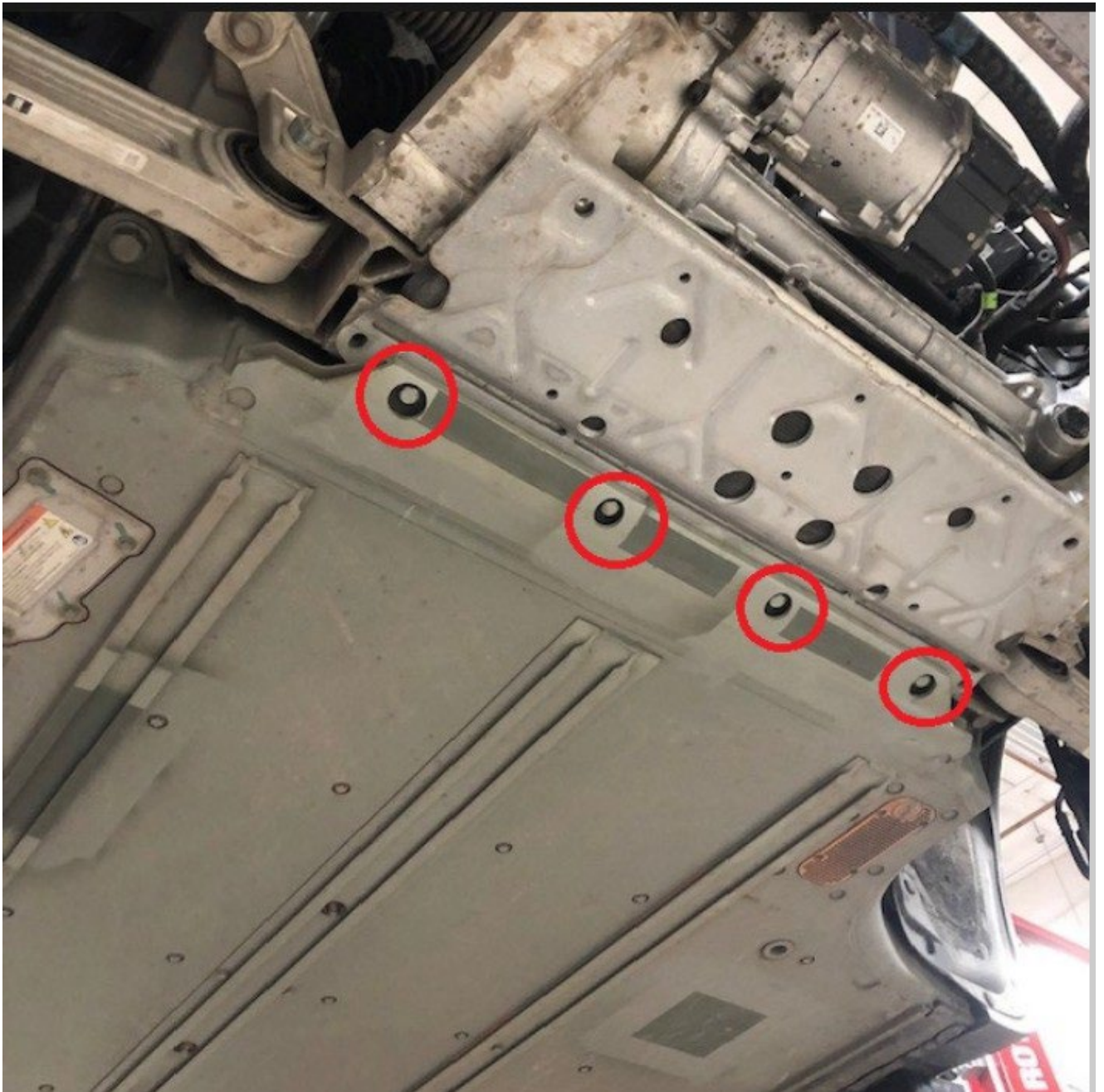
8x パッチボルト、E12、38 Nm, 取外し後廃棄。



22. フロント 4 本の HV バッテリーボルトを緩めます。

i 注

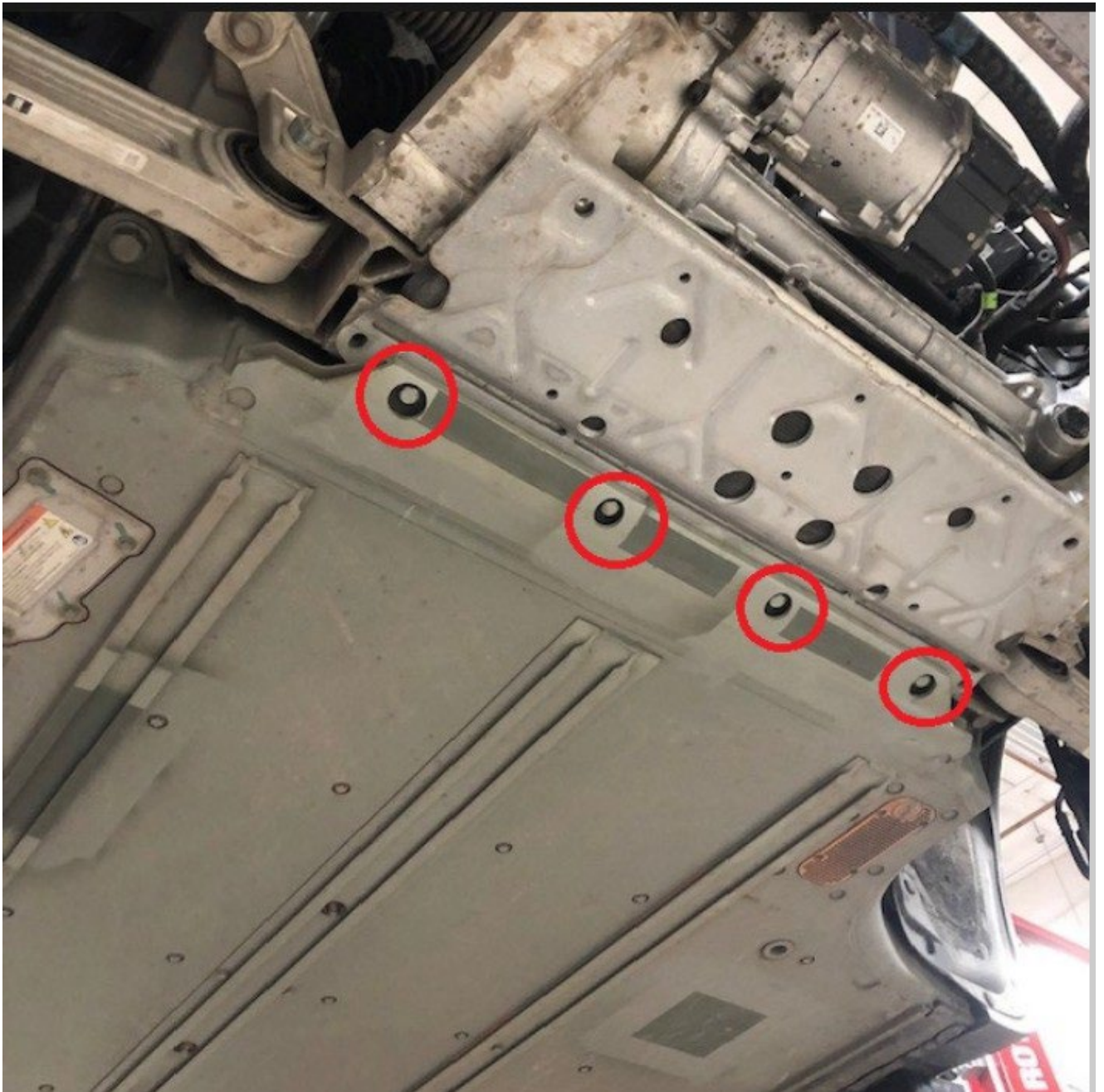
4x パッチボルト、13mm、30Nm、取り外し後廃棄。



23. バッテリー駆動ドリルでフロント4本のHVバッテリーボルトを取り外します。

i 注

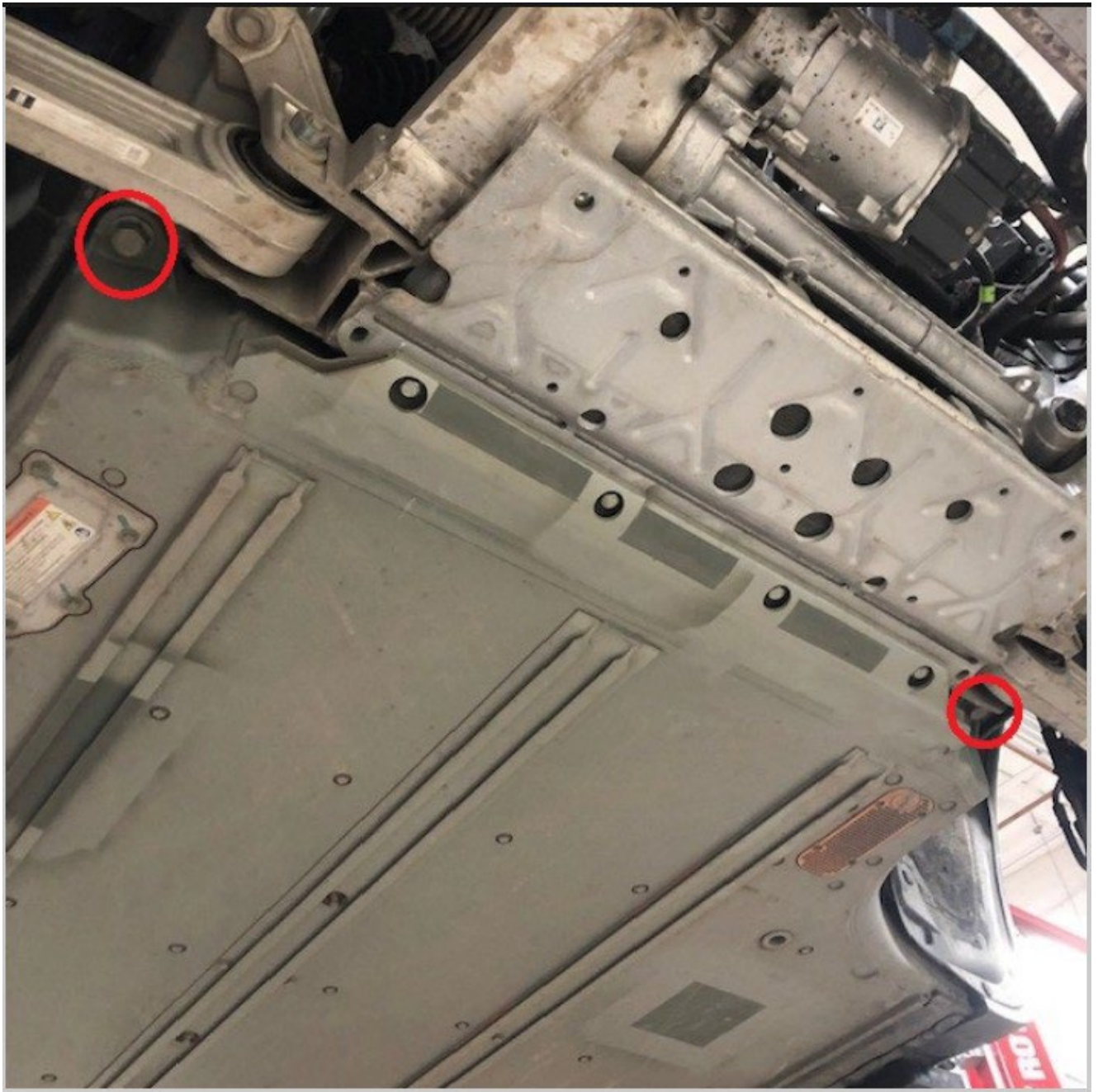
4x パッチボルト、13mm、30Nm、取り外し後廃棄。



24. HV バッテリー前部を固定している 21mm ボルトを緩めます。

i 注

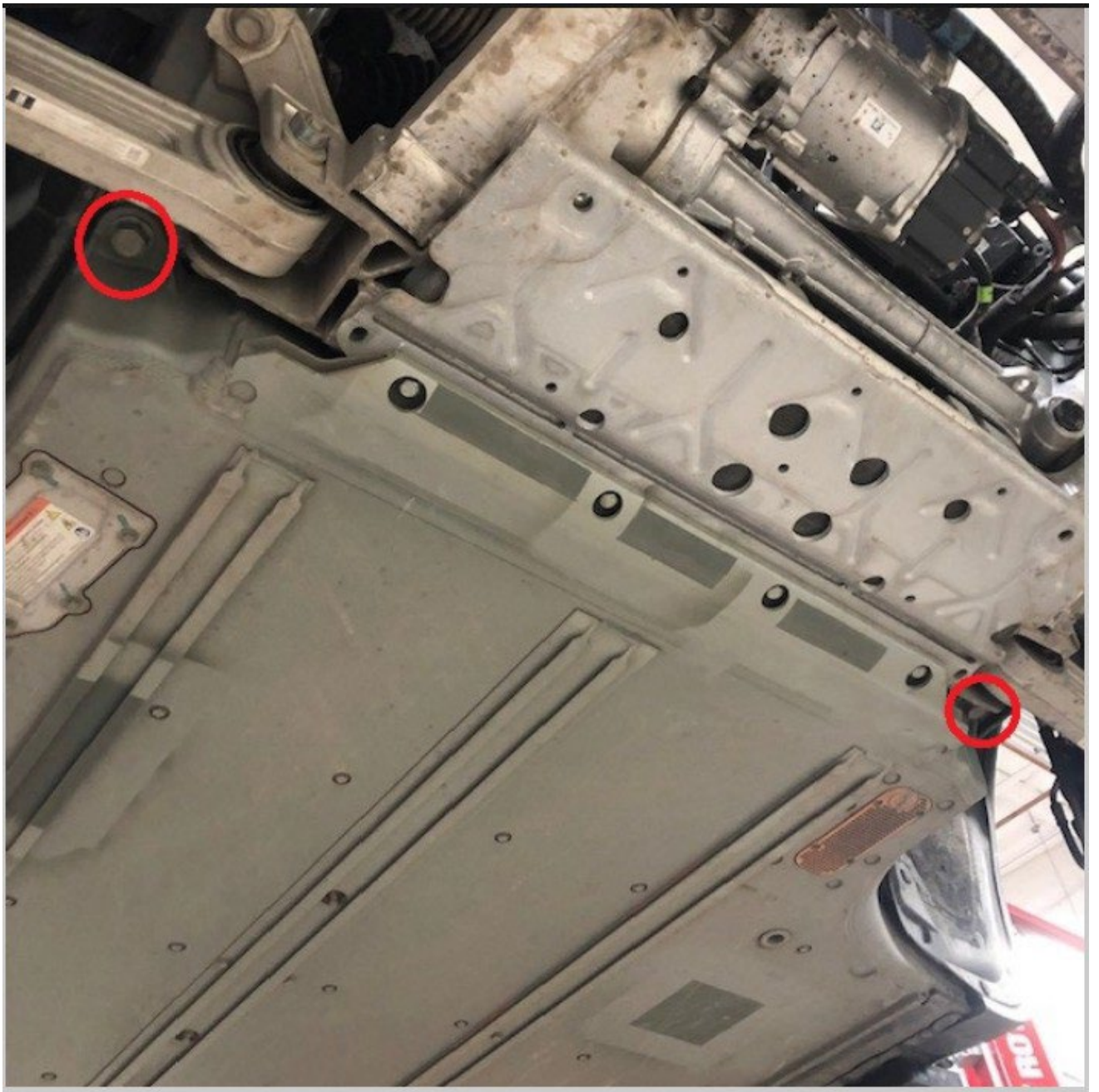
ボルト2本、21mm、115Nm、取り外し後廃棄。



25. バッテリー駆動ドリルで HV バッテリー前部を固定している 21mm ボルトを取り外します。

i 注

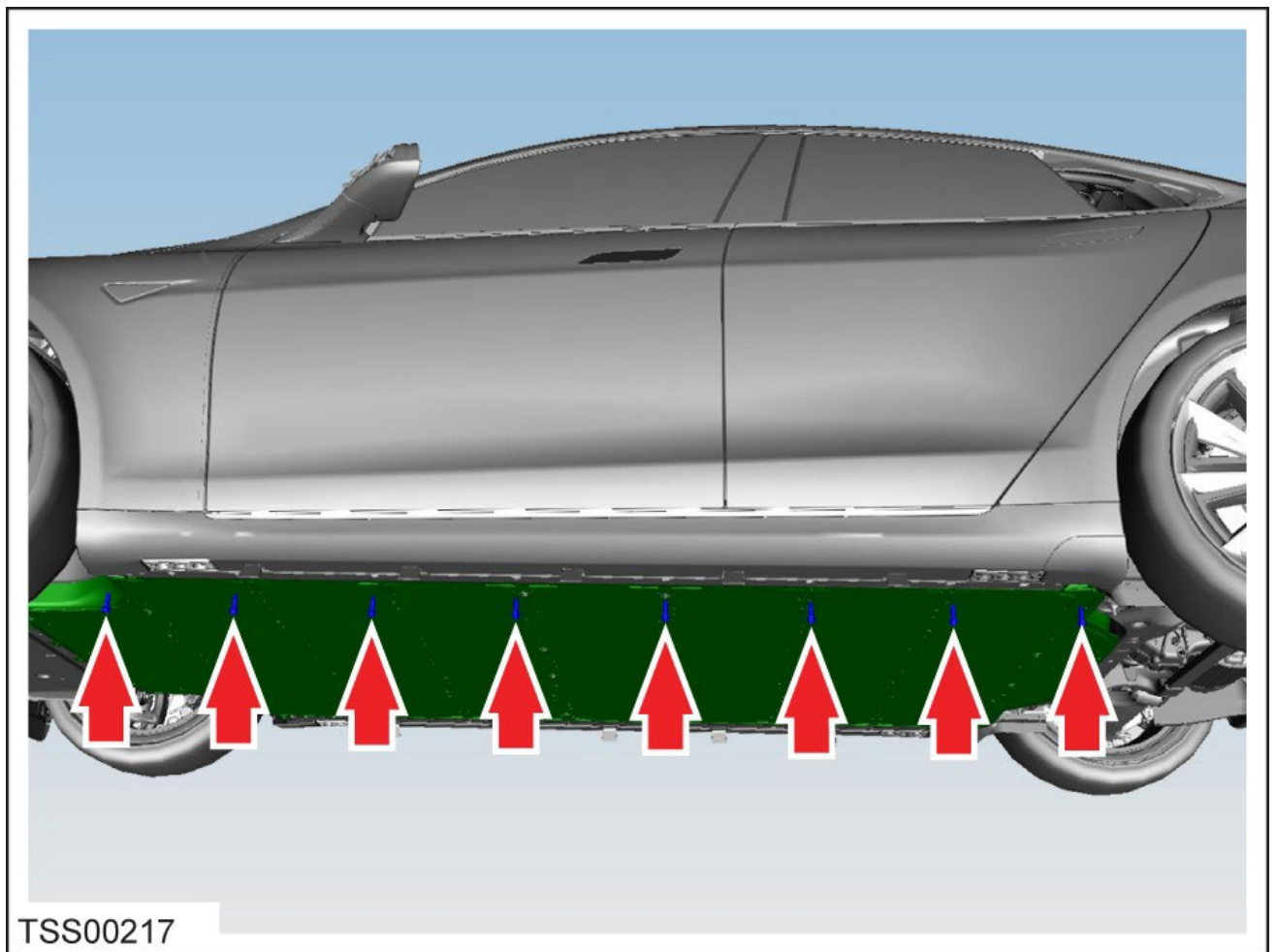
ボルト2本、21mm、115Nm、取り外し後廃棄。



26. LHロッカーボルトを緩める。

i 注

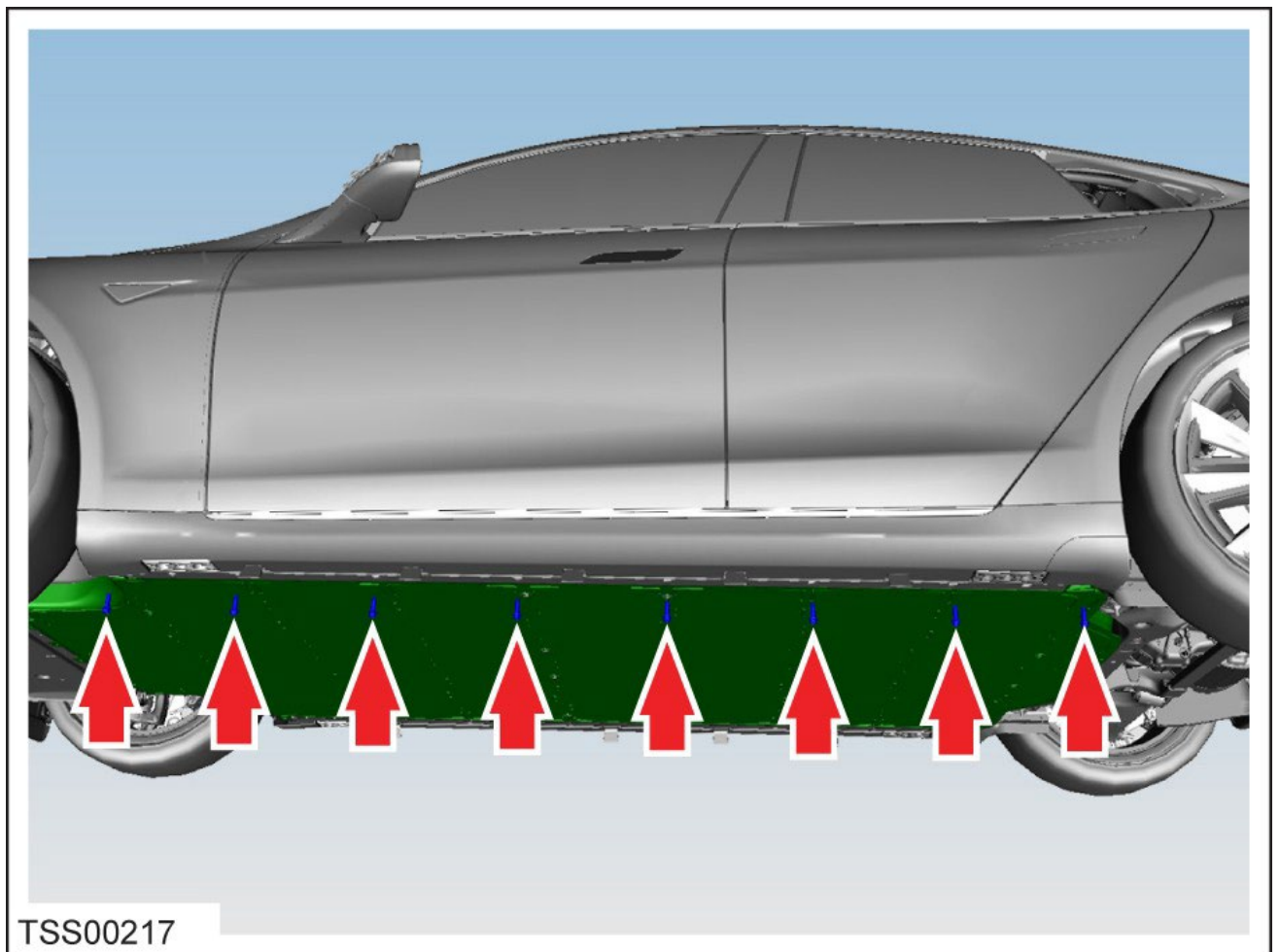
8x パッチボルト、13mm、55Nm、取り外し後廃棄。



27. バッテリー駆動ドリルでLHロッカーボルトを外す。

i 注

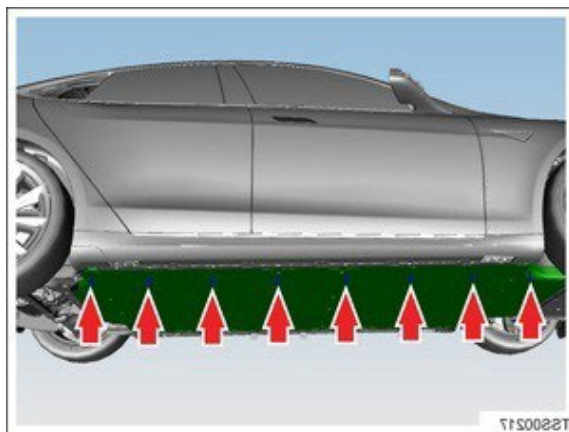
8x パッチボルト、13mm、55Nm、取り外し後廃棄。



28. RH ロッカーのボルトを緩める。

i 注

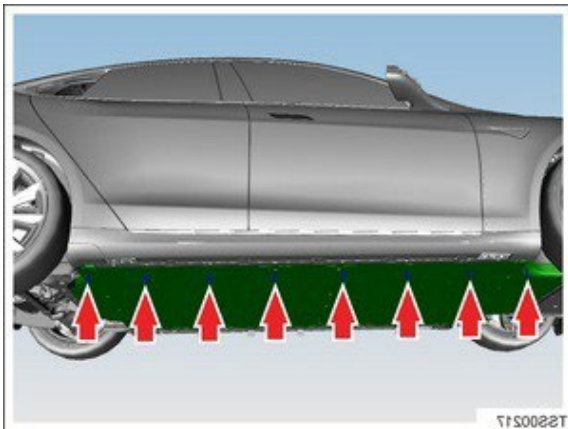
8x パッチボルト、13mm、55Nm、取り外し後廃棄。



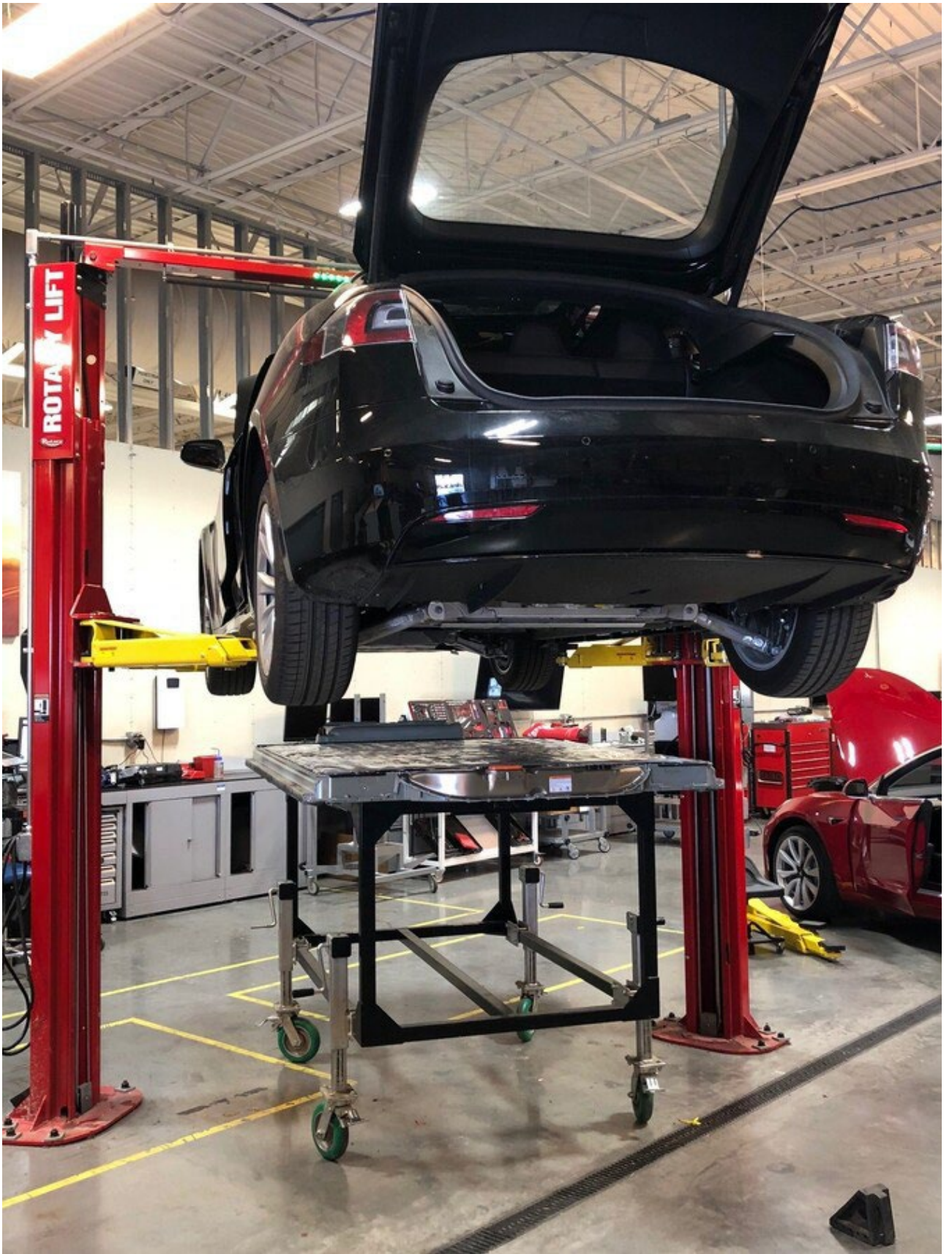
29. バッテリー駆動のドリルでRHロッカーのボルトを外す。

i 注

8x パッチボルト、13mm、55Nm、取り外し後廃棄。



30. HVバッテリーから車両を上げる。





32. ポケットからすべてのものを取り出し、金属製の身につけていないことを確認する。



33. HV絶縁手袋を点検する。

i 注

使用前に手袋に損傷がないか確認してください。HV手袋の点検については、サービス文書TN-15-92-003を参照してください。 <https://service.teslamotors.com/documents?>

model=&keys=TN-15-92-

003&vehicle_system=&sort_by=field_date_submitted&sort_order=DESC。



34. HV絶縁手袋と革製オーバークローブを着用する。



35. マルチメータを使用して、ラピッドスプリッタの電圧を

チェックします。• B+ からアース

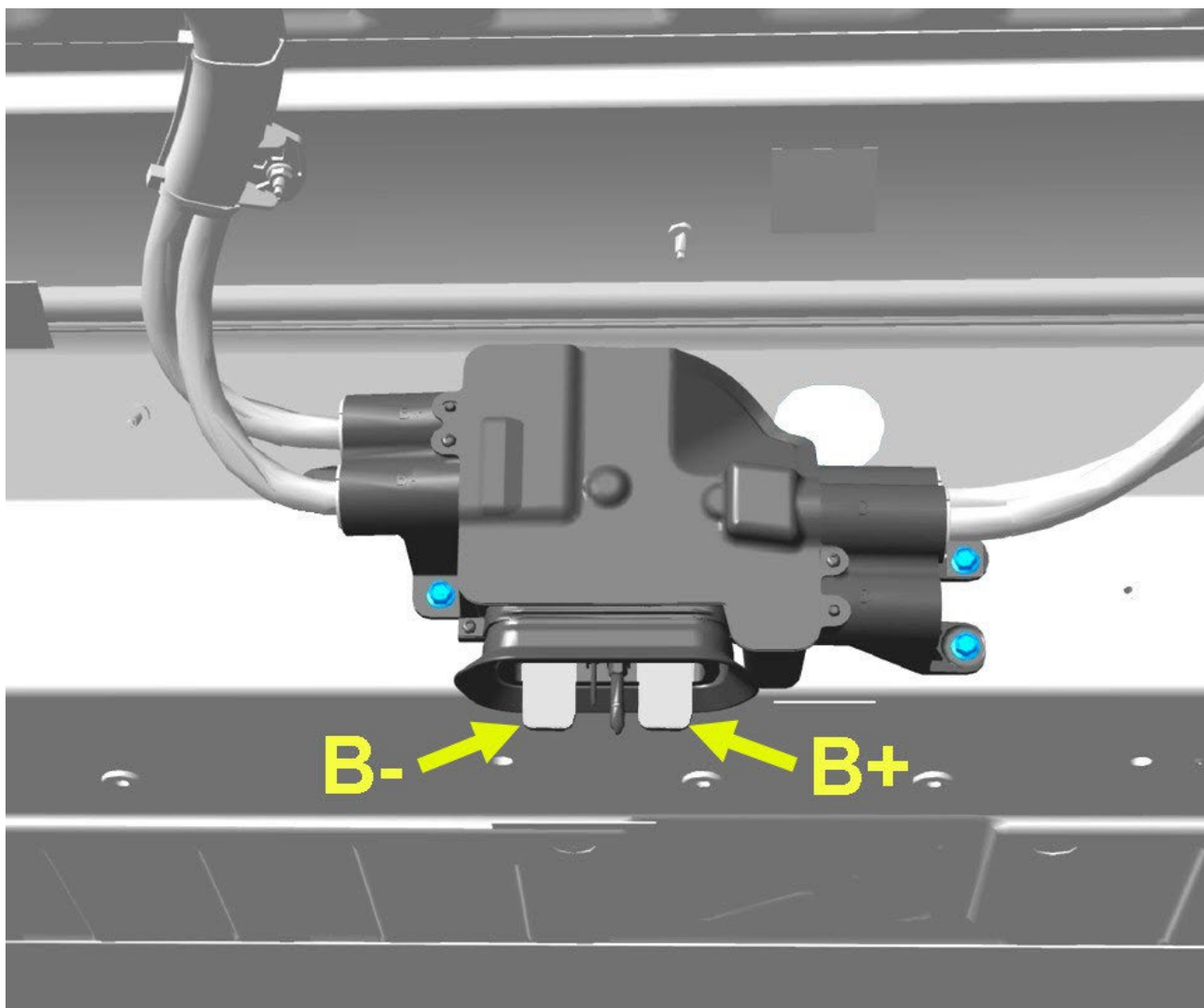
• B- to グラン

ド• B+ to

B-

! 警告

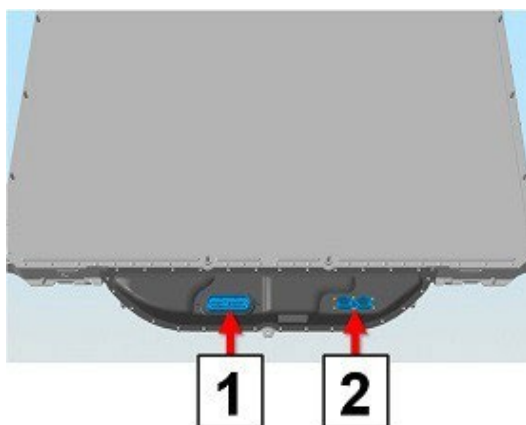
読み取った電圧が10Vを超える場合は、プローブをテストポイントに当て続け、電圧を10Vまで下げます。電圧が下がらない場合は、作業を続ける前にフィールド・サービス・エンジニアに連絡してください。



36. HVラピッドメイトの電圧をチェックする。

i 注

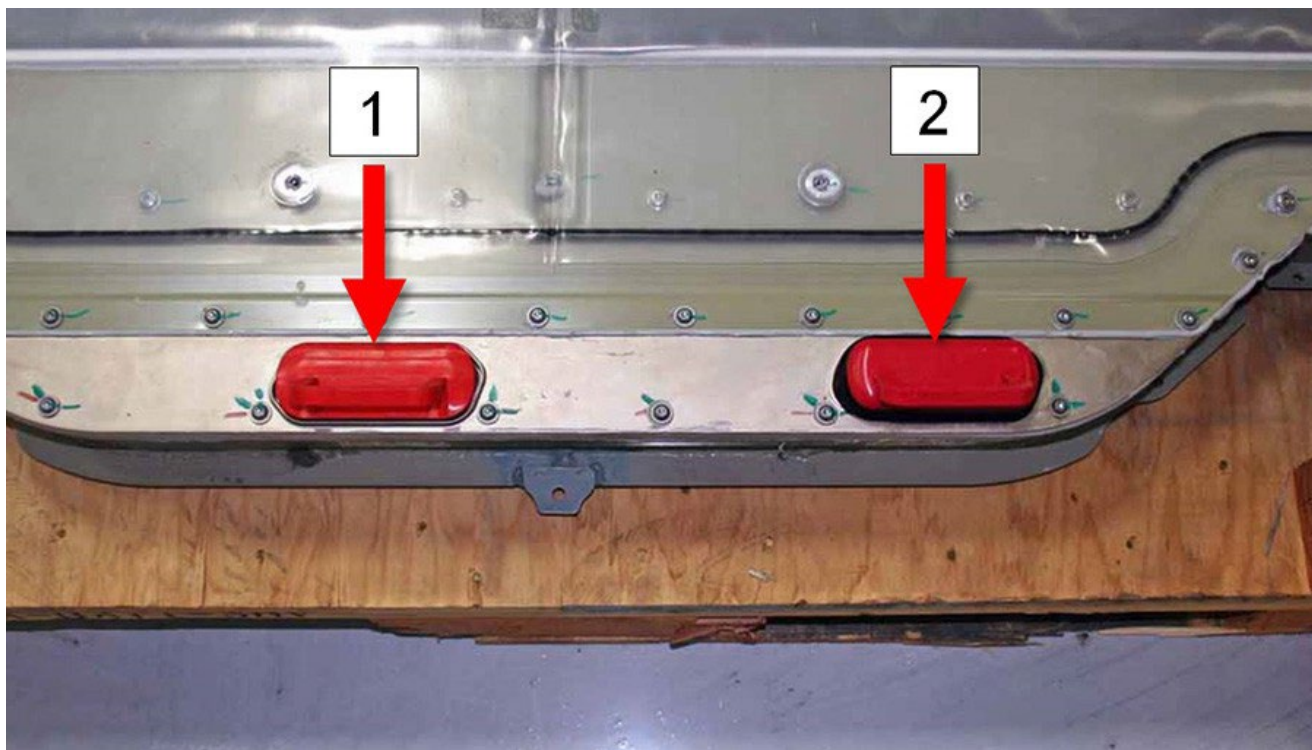
B+ から接地、B- から接地、B+ から B-、いずれかの電圧測定値が 10V を超える場合、パックのコンタクトが開いていません。



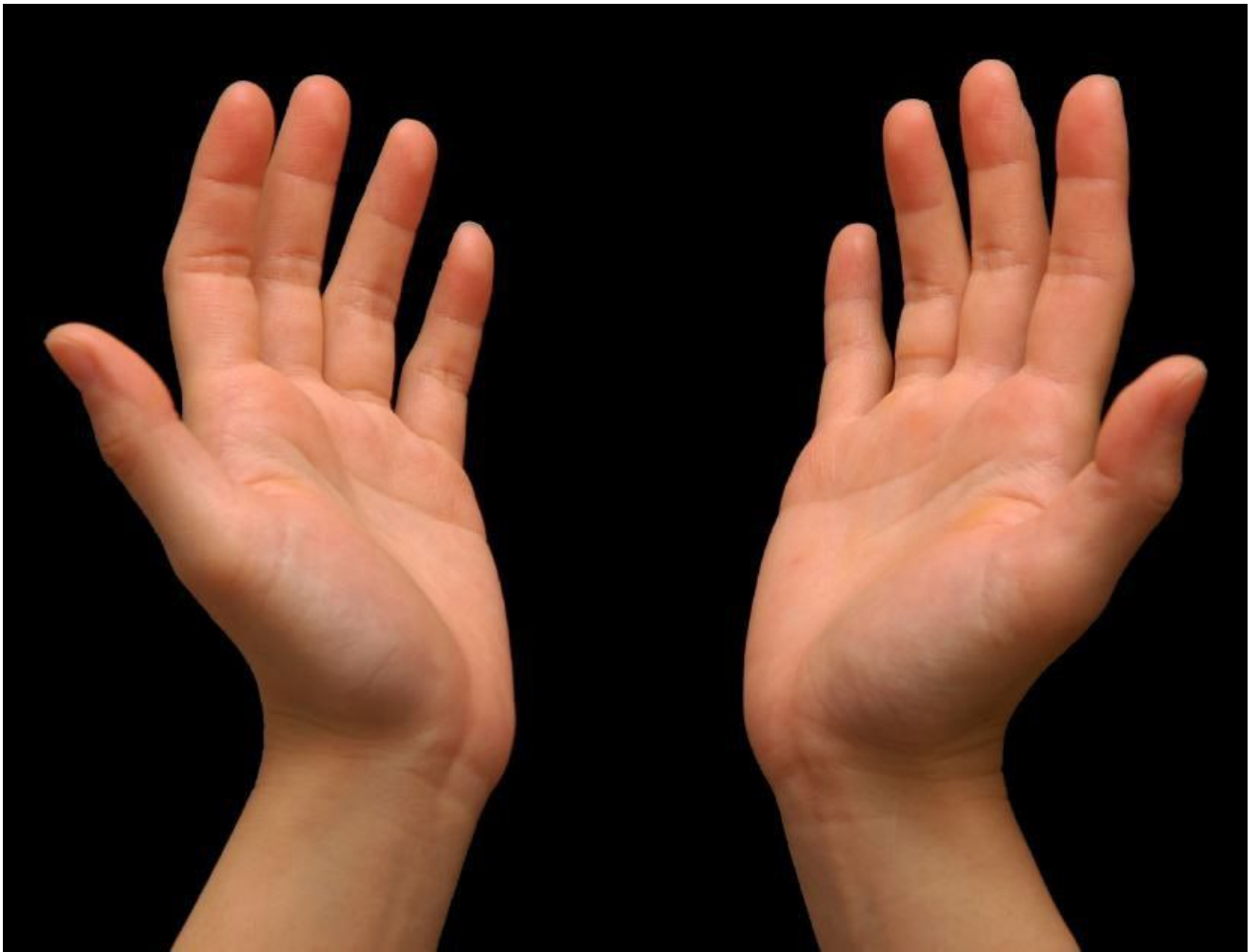
37. 高圧 RapidMate カバー (1038478-00-A) と低圧 RapidMate カバー (1028325-00-A) を高圧および低圧 RapidMate に挿入します。

i 注

カバーが場合は、3M 2480S マスキングテープ (2 インチ幅) または 3M 471 赤ビニールテープ (2 インチ幅) を使用して RapidMates をシールします。



38. 革製オーバークラブとHV絶縁グローブを外す。



39. バッテリ・クーラント・サービス・フィクスチャをクーラント・ラピッドメイトに取り付けます。

i 注

フィクスチャーをラピッドメイトに押しえつけながら、ナットを手で締めます。





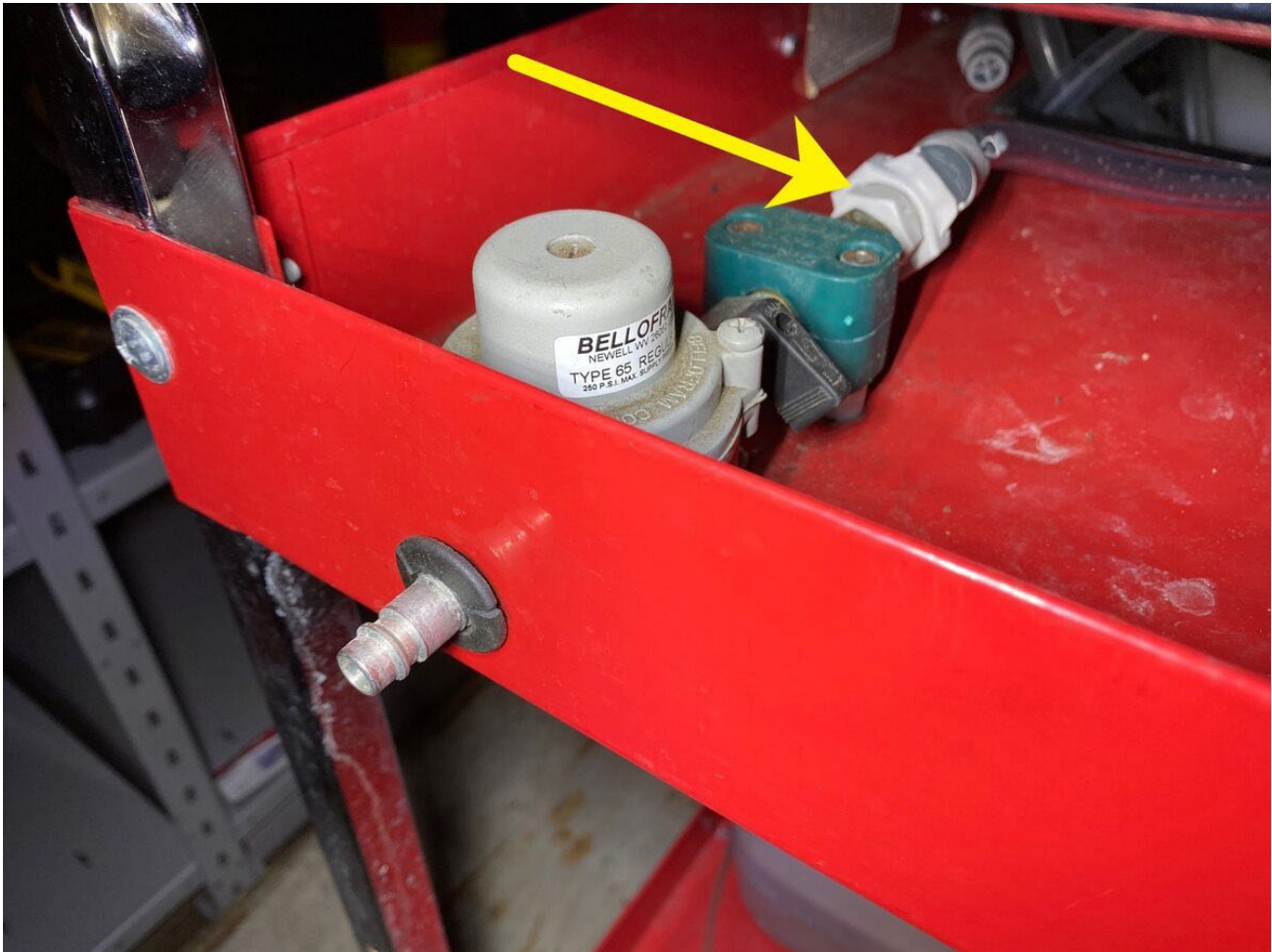


40. クーラントホースを接続する。

i 注

ドレンホースはクーラント容器に、プレッシャーホースはレギュレーターに接続する。







41. ショップエアをレギュレーターに接続する。

i 注

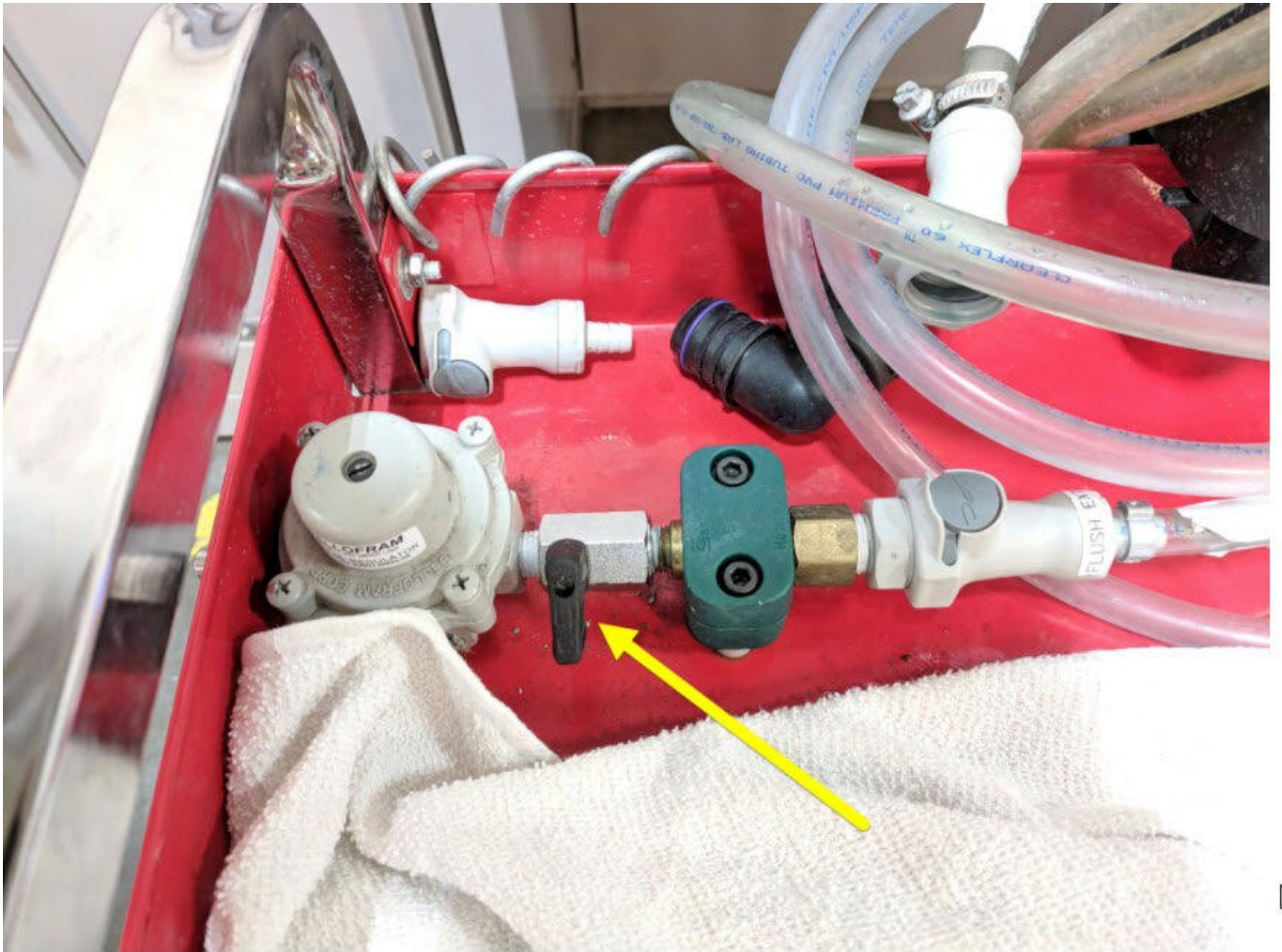
ショップエアを接続する前に、レギュレーターバルブが閉じていることを確認してください。



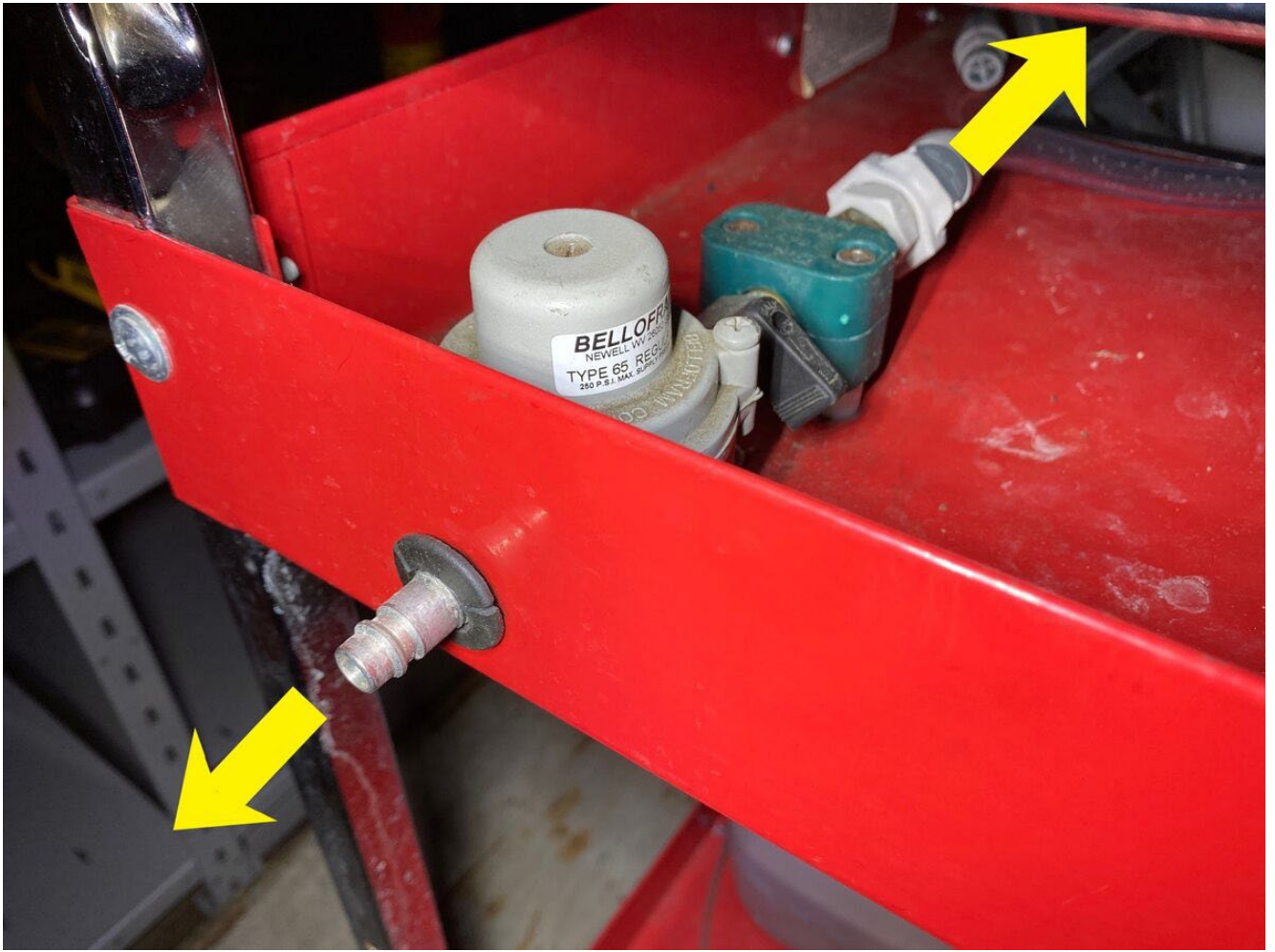
42. 圧力レギュレータのバルブをゆっくりと開き、HV バッテリ・リターン・ホースからクーラントを排出させます。

i 注

HV バッテリ・リターン・ホースからクーラント容器にクーラントが排出されなくなったら、圧力レギュレータのバルブを閉じます。



43. ショップエアと圧力ホースをレギュレータから外します。



44. HVバッテリーのHフレームをガントリーに取り付け、所定の位置に上げる。



45. HVバッテリーをガントリーの下に配置する。

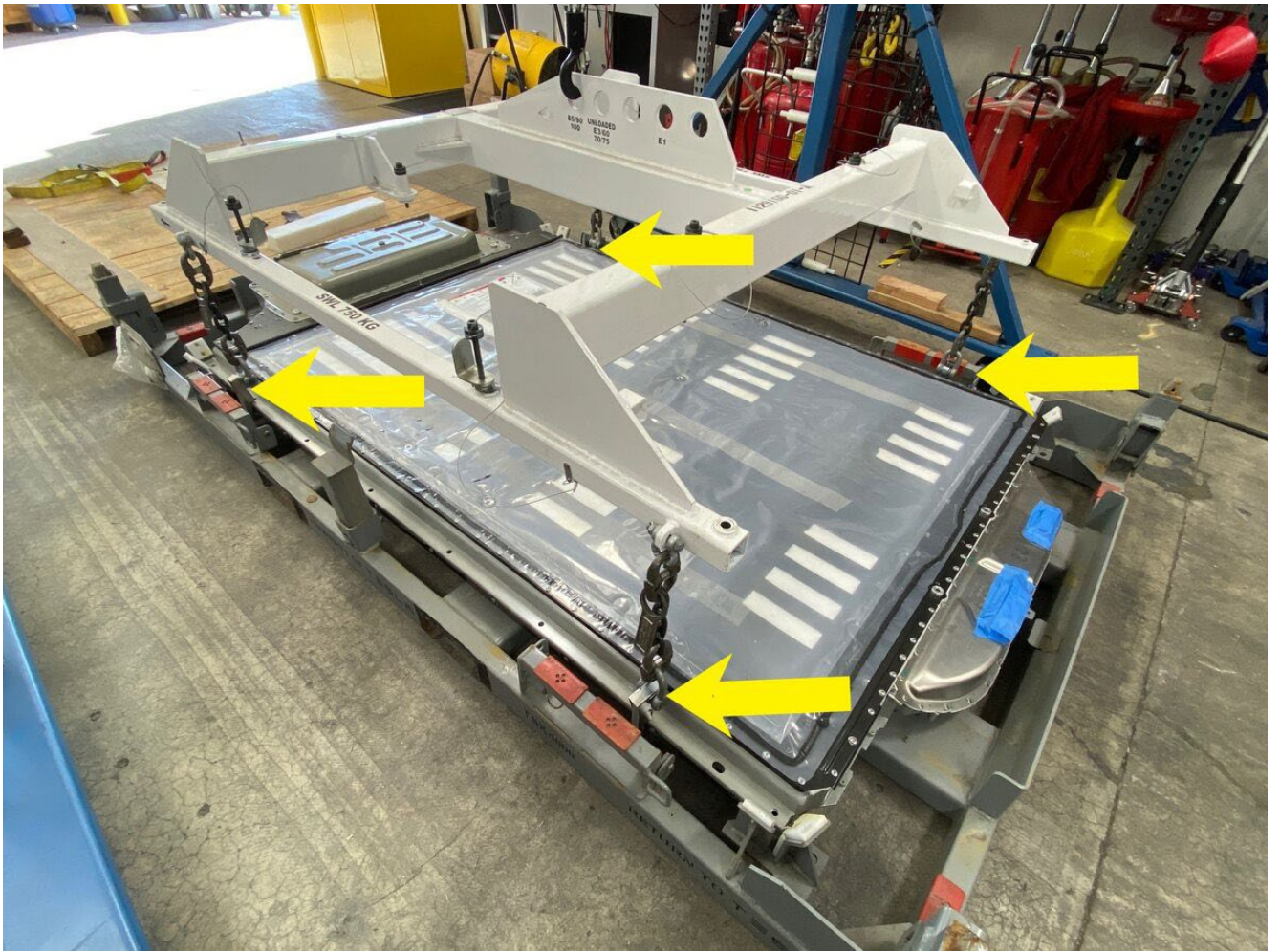
i 注
援助を勧める。



46. HVバッテリーにHフレームを下ろし、Hフレームをバッテリーに固定する。

i 注
4xフック。





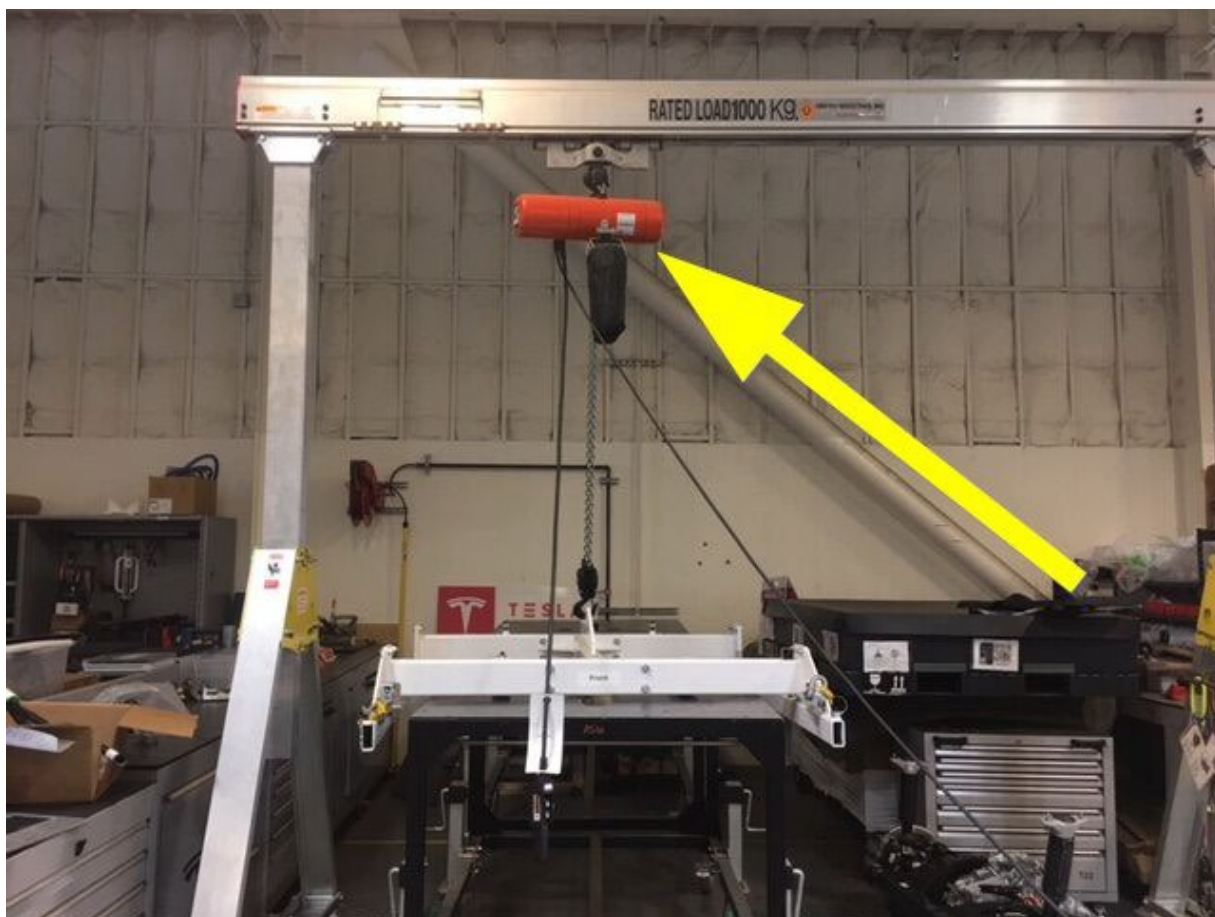
47. HVバッテリーをバッテリーテーブルから上げる。





48. ガントリーをパレットの上に置く。

i 注
援助を勧める。



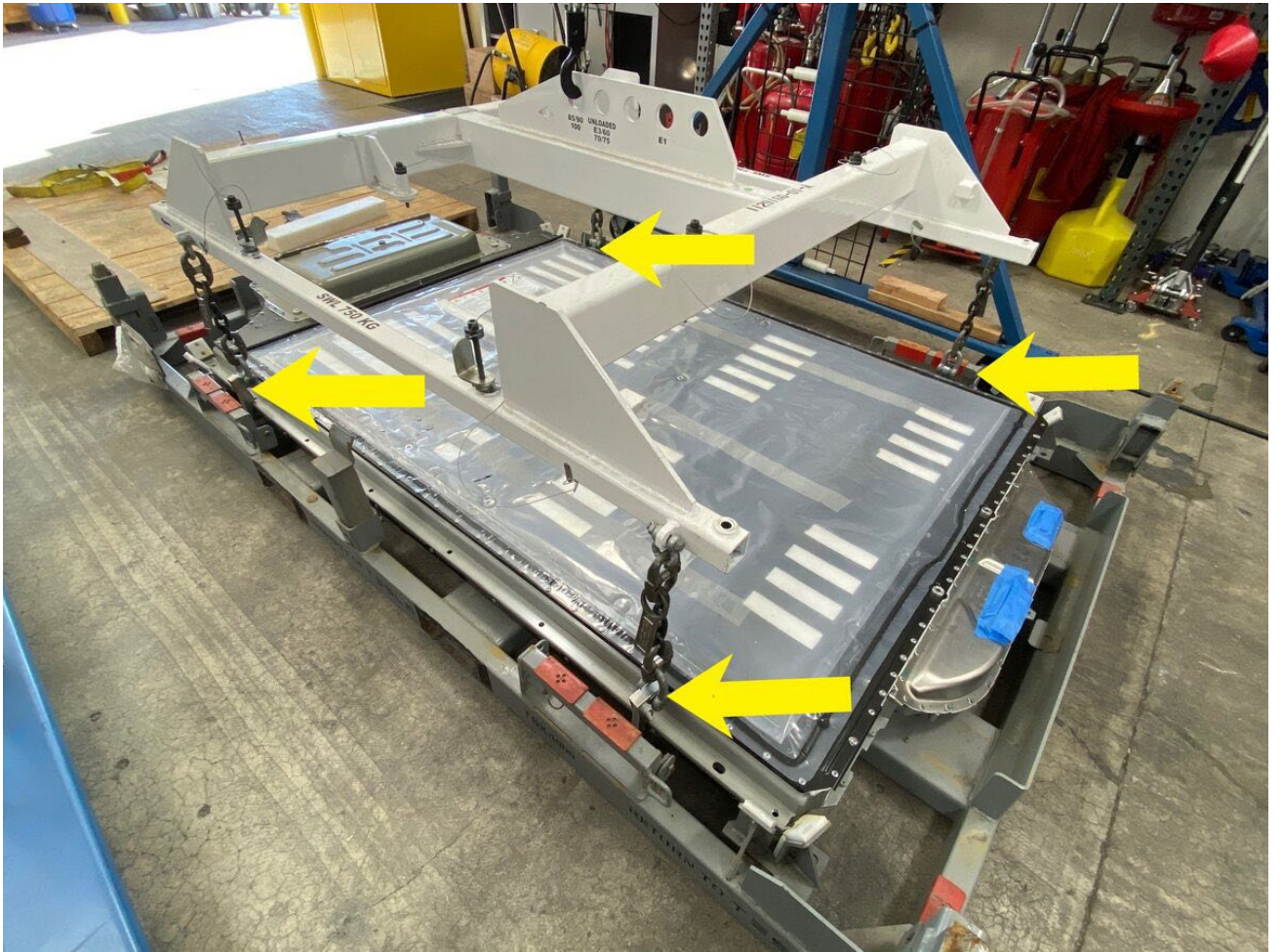
49. HVバッテリーをパレットに下ろす。





50. 古いHVバッテリーからHフレームを取り外す。

i 注
4xフック。





51. 古いHVバッテリーからガントリーとHフレームを引き上げる。



インストール

i 注

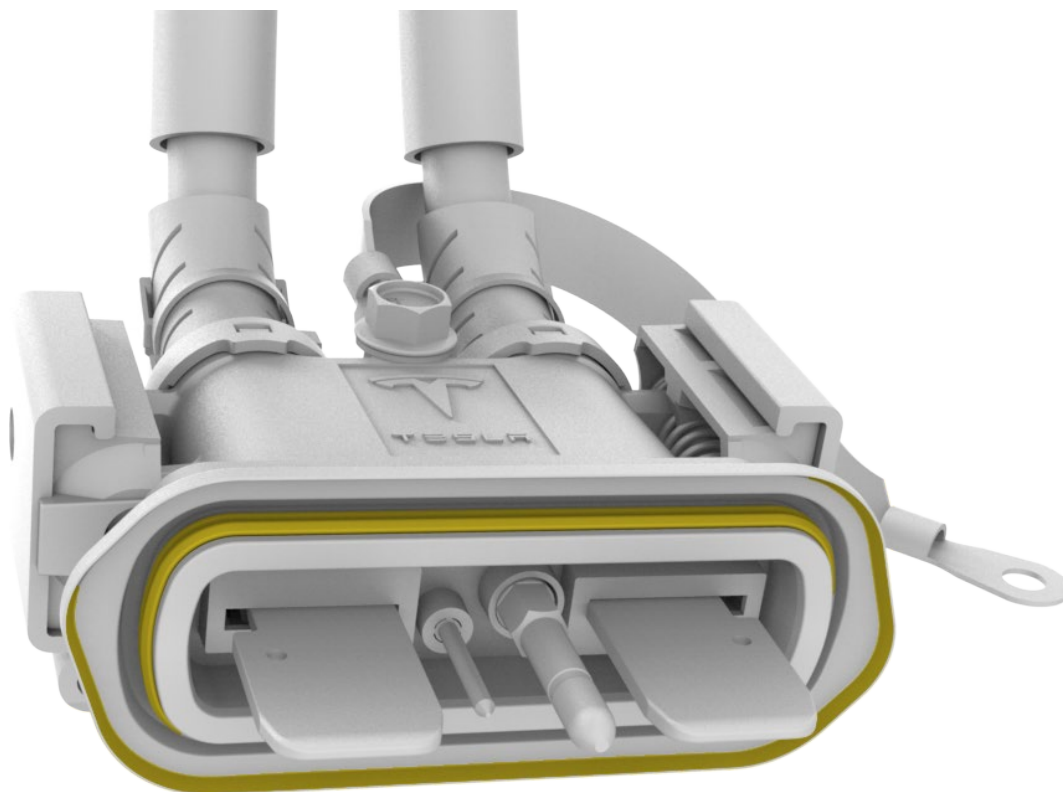
特に2016年4月10日以前に製造された車両については、交換用HVバッテリーを装着する際に以下の条件に注意してください：

1. 交換用 HV バッテリーの部品番号が 1014116-00-xxx 以降の場合は、両方のリアサスペンションアッパーリンクを点検してください：
 - 部品番号が1027426-00-C（デュアルモーター）以降、または1027421-00-E（FRWD）以降の場合、リンクは最新であり、交換の必要はありません。
 - 部品番号が 1027426-00-C (Dual Motor) または 1027421-00-E (RWD) より前の場合は、リンクを部品番号 1027426-00-C (Dual Motor) または 1027421-00-E (RWD) 以降のものと交換してください。リンク - サスペンション - リア - アッパー - LH (取外しおよび交換) を参照してください。
- 2016年4月10日以前に製造されたモデルS：HVラピッドメイトの目視検査を実施する：

i 注

詳細については、TN-13-16-001「迅速嵌合検査」を参照のこと。

- a. 車両側の HV ラピッドメイトのスカート シールに損傷や変形がないか目視点検します。損傷や変形がある場合は、ラピッドメイトシールを交換します (手順を参照)。
- b. 車両側の HV ラピッドメイトのブレード、ピン、プラスチック製インシュレーターに腐食や損傷がないか目視点検します。損傷や変形がある場合は、車両側の HV ラピッドメイトを交換します (手順を参照)。
- c. 必要に応じて、車両側のHVラピッドメイトのブレード、ピン、プラスチック製インシュレーターをアルコールワイプで清掃し、アルコールを完全に乾燥させます。
- d. 綿棒を使用して、車両側のHVラピッドメイトのメインシールの外側とスカートシールの内側に P-80乳剤を塗布する。



2. 新しいHVバッテリーパックを収納した木箱の上蓋を開ける。

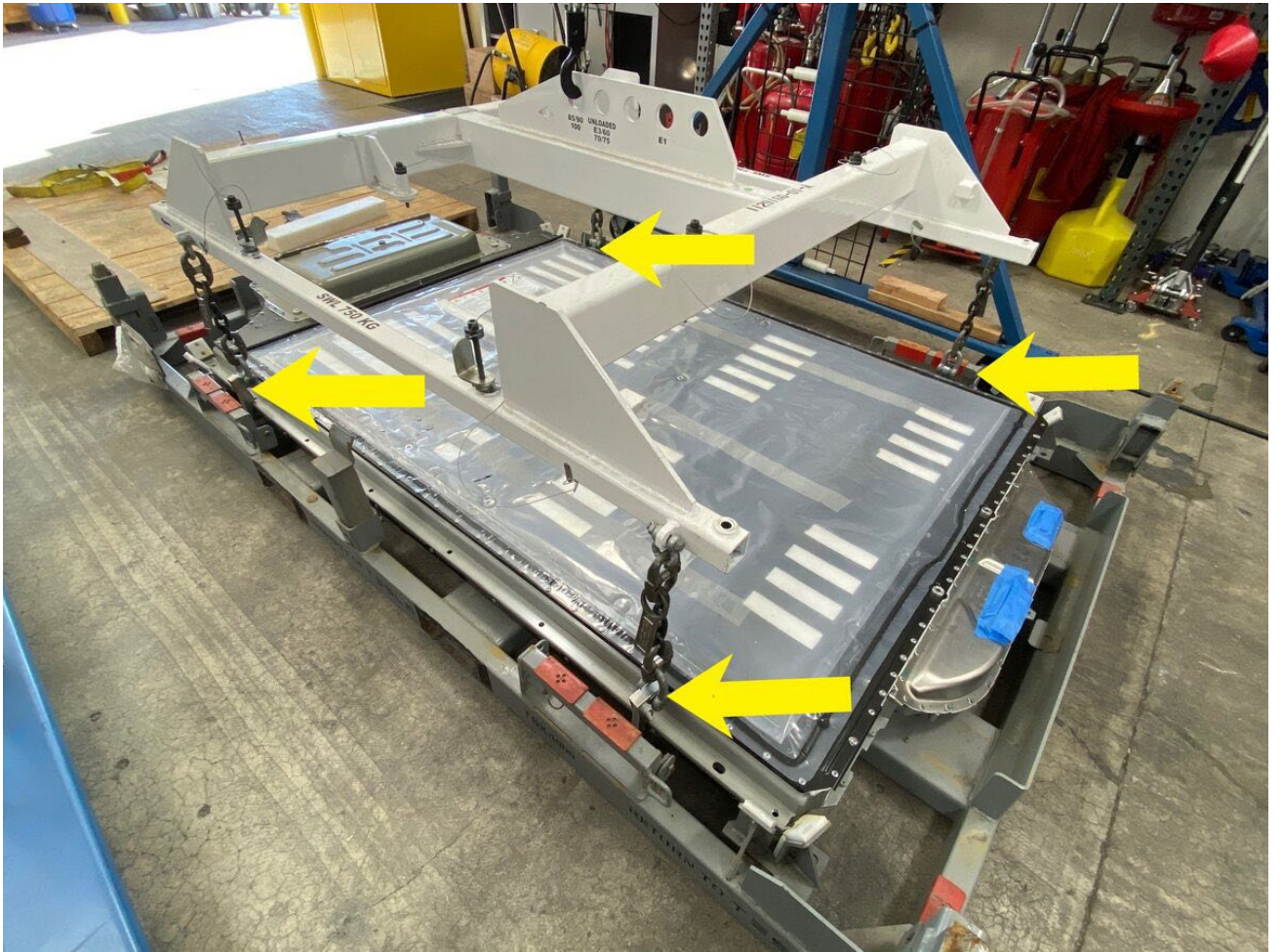
i 注
援助を勧める。



3. 新しいHVバッテリーの箱の上にガントリーを配置し、Hフレームをバッテリーに固定する。

i 注

4xフック、アシストを勧める。





4. 新しいHVバッテリーを箱から取り出す。



5. ガントリーを HV バッテリークレーンから離し、HV バッテリーテーブルの上に移動します。

i 注
援助を勧める。



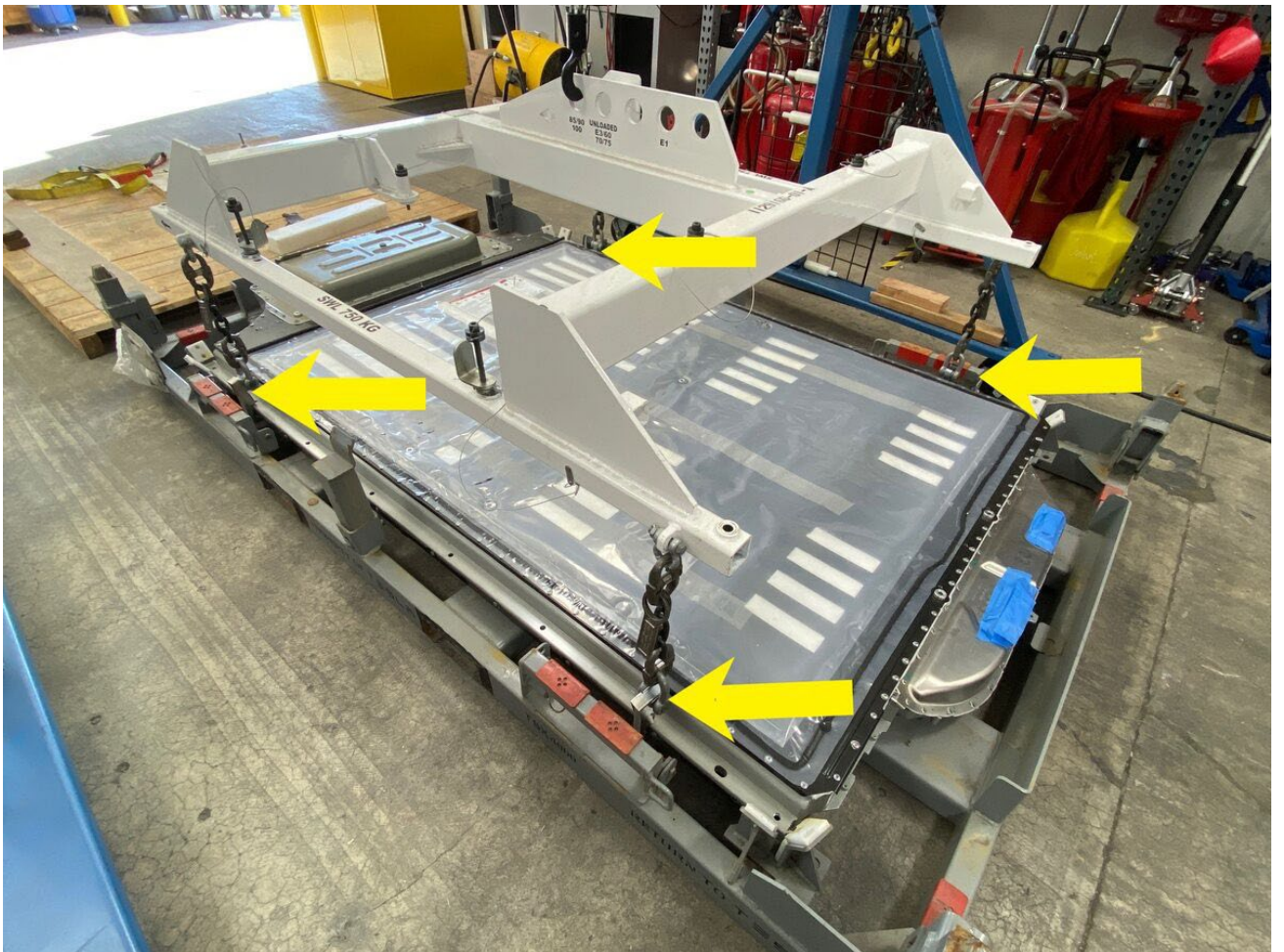
6. HVバッテリーをバッテリー下ろす。

i 注
HVバッテリーの中心をバッテリーテーブルに合わせてください。



7. HVバッテリーからHフレームを外し、ガントリーを上げる。

i 注
4xフック。





8. ガントリー下部からHVバッテリーを取り外す。

i 注
援助を勧める。



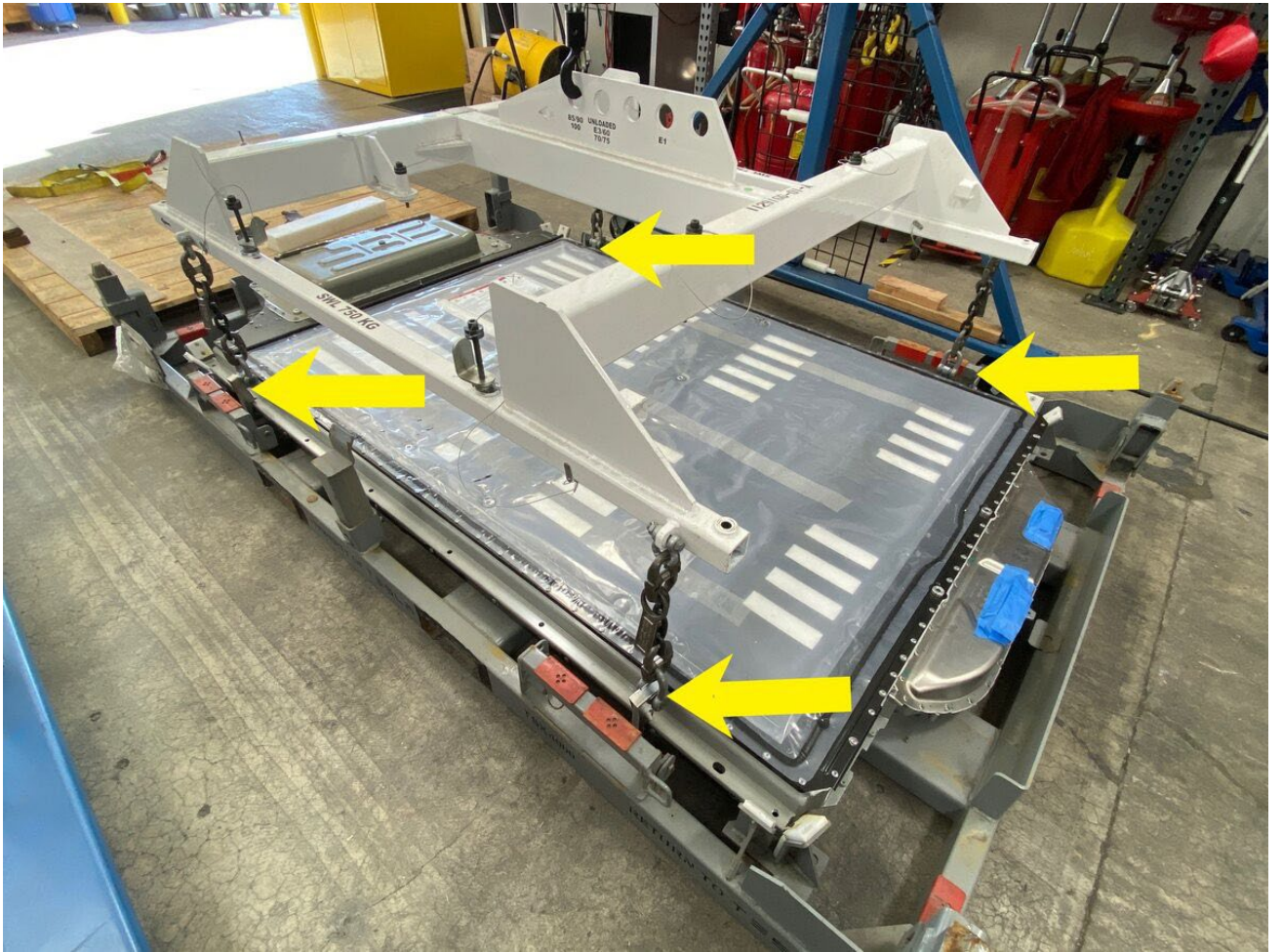
9. 古いHVバッテリーの上にガントリーを配置する。

i 注
援助を勧める。



10. Hフレームを古いHVバッテリーに下ろし、Hフレームをバッテリーに固定する。

i 注
4xフック。





11. 古いHVバッテリーをHVバッテリー箱の高さより上に上げる。



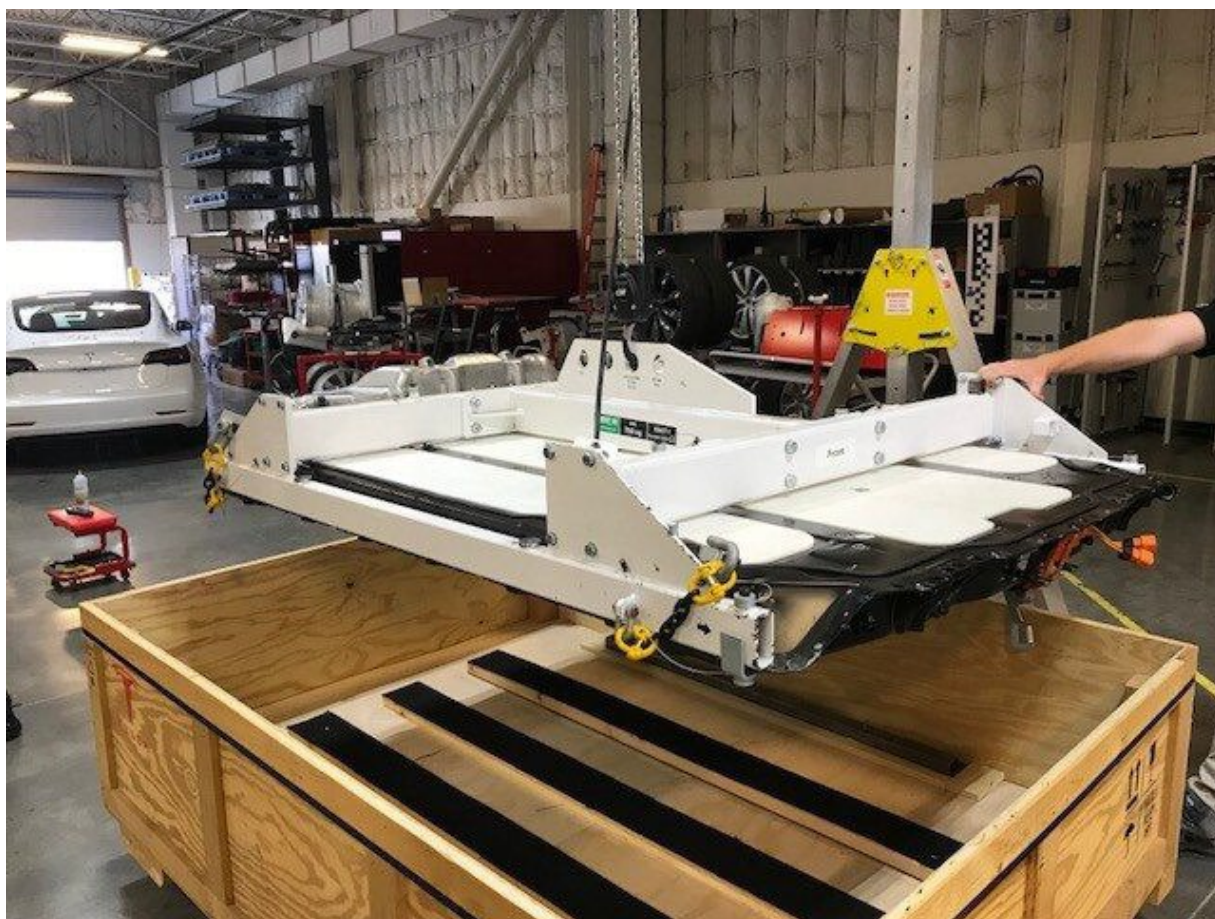
12. 古いHVバッテリーの下にHVバッテリー・クレートを配置する。



13. 古いHVバッテリーをクレートに下ろす。

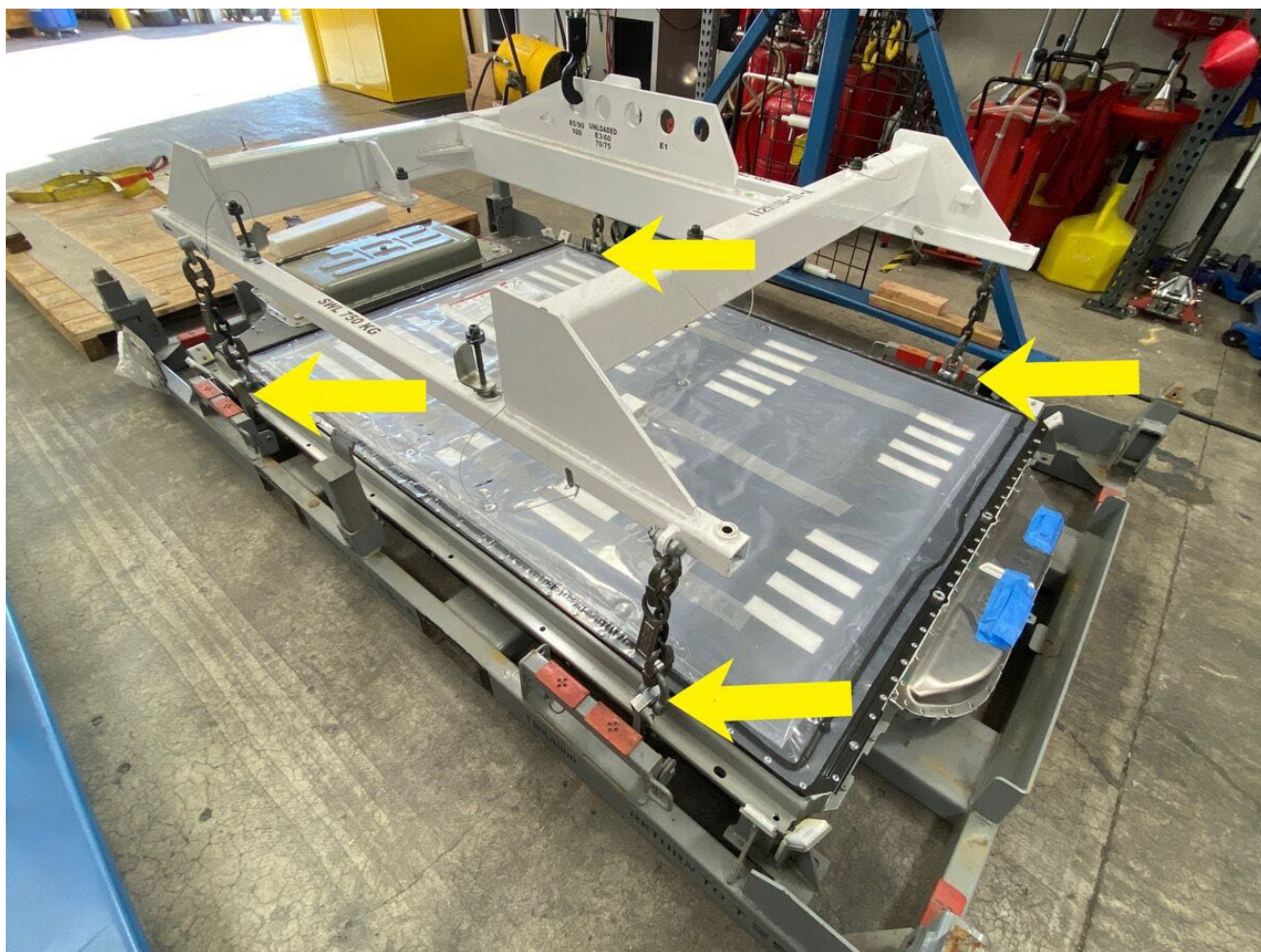
i 注

HVバッテリーをクレートに整列させ、バッテリーに損傷を与えないようにください。



14. 古いHVバッテリーからHフレームを取り外す。

i 注
4xフック。



15. 古いHVバッテリーからガントリーとHフレームを吊り上げる。



16. ガントリーを下降させ、ガントリーからHVバッテリーのHフレームを取り外す。





17. 古いHVバッテリーを収容している木箱の上部を閉じる。

i 注
援助を勧める。



18. バッテリー・クーラント・サービス・フィクスチャをクーラント・ラピッドメイトに取り付けます。

i 注

フィクスチャーをラピッドメイトに押しえつげながら、ナットを手で締めます。







19. 液体エバキュエータをクーラントで満たします。

i 注

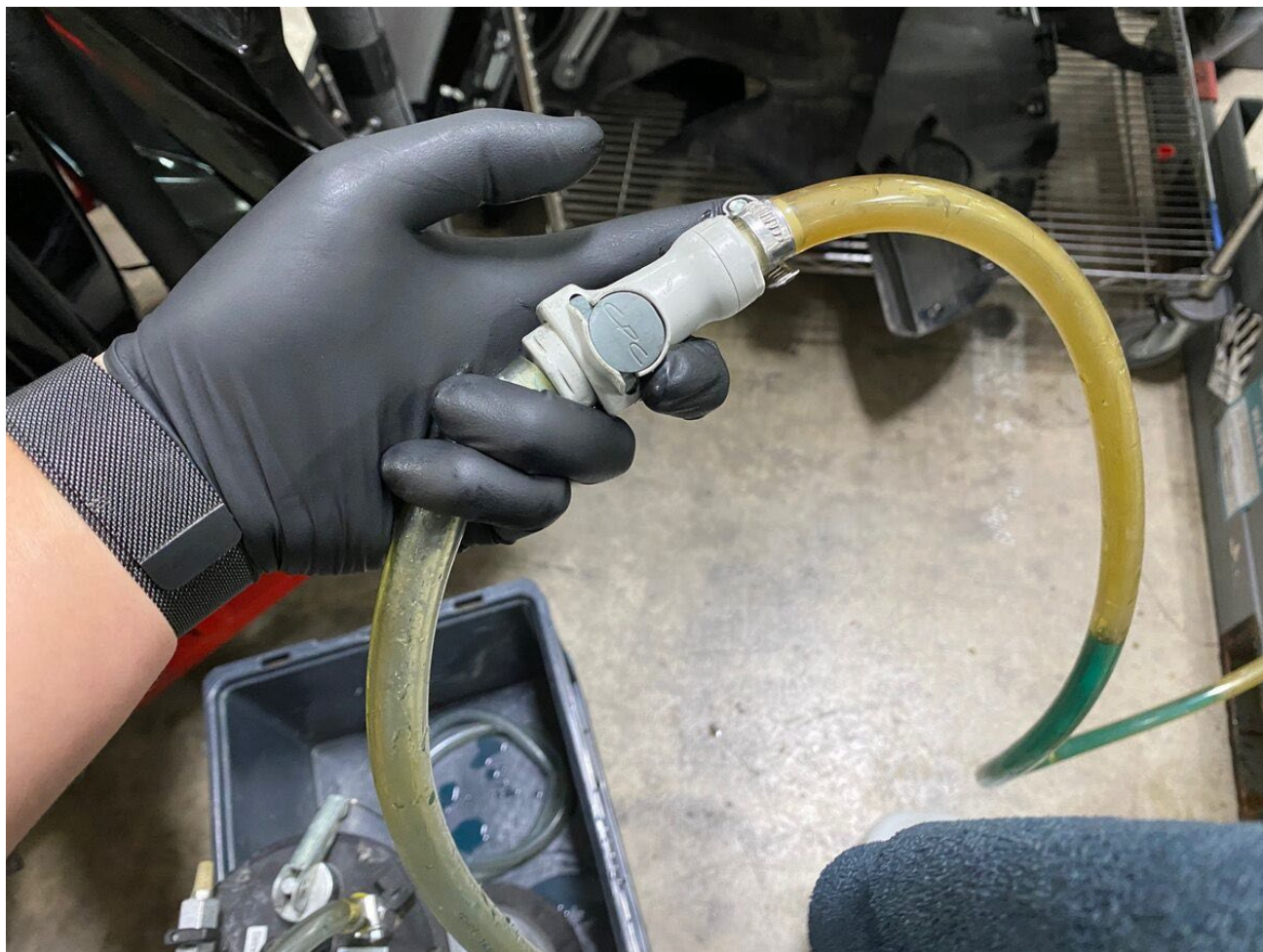
クーラントを8L充填する。



20. エアホースを液体排出装置に接続し、ツールをバキュームホースのセットします。

i 注

圧力バルブとリリースバルブの両方が閉じていることを確認します。








NOTICE
Shift valve to relieve
pressure or vacuum.
Actioner: la valve pour dissiper
la pression ou le vide.
Desplace la valvula para
la liberacion o el vacio.

Service Technical Training



21. バッテリーを加圧充填する。

i 注

圧力バルブを開き、Mityvac を使用してハンドポンプで圧力をかけます。



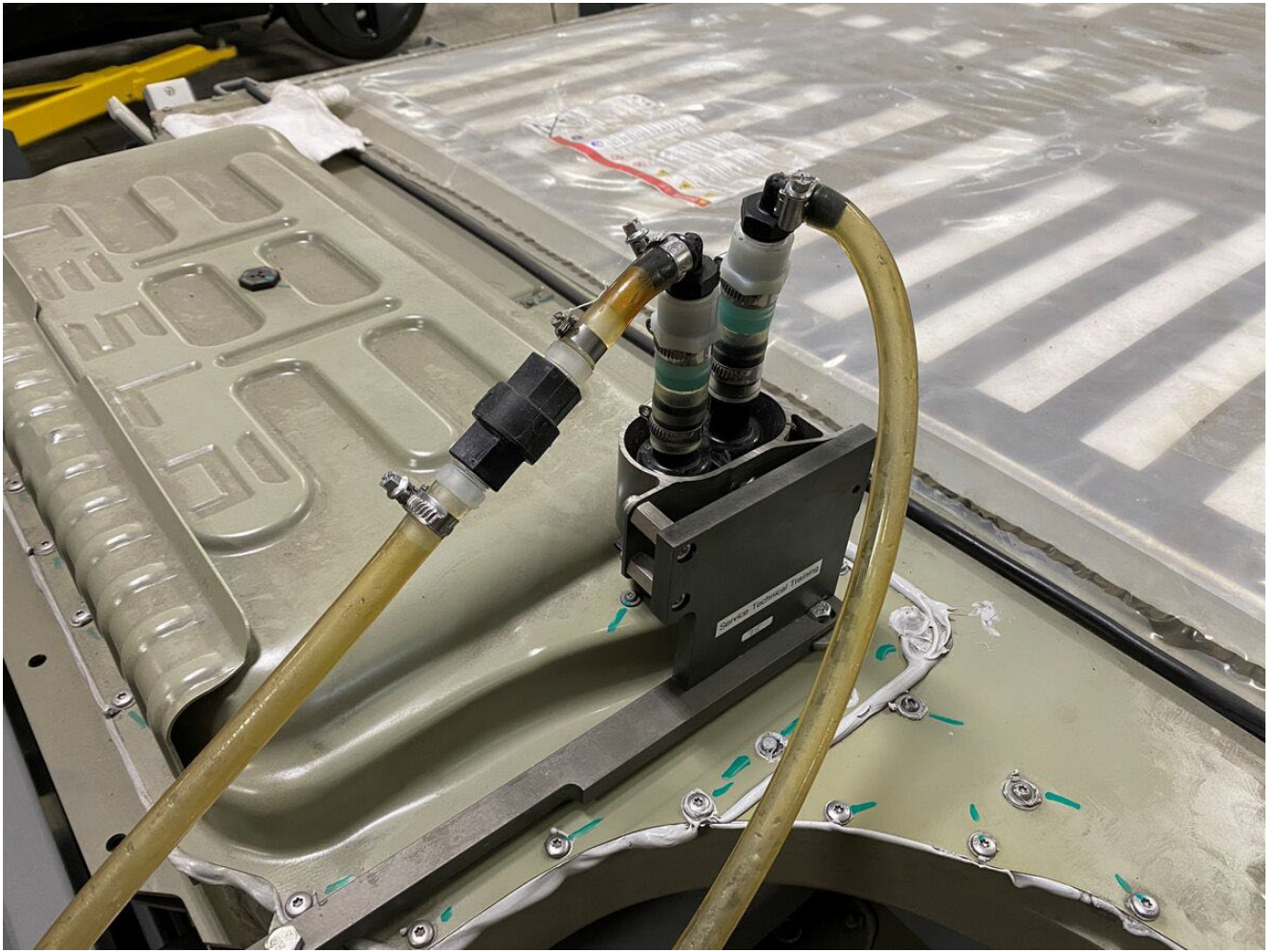




23. 液体排出装置からエアホースを外します。



24. バッテリーパックから工具を取り外します。





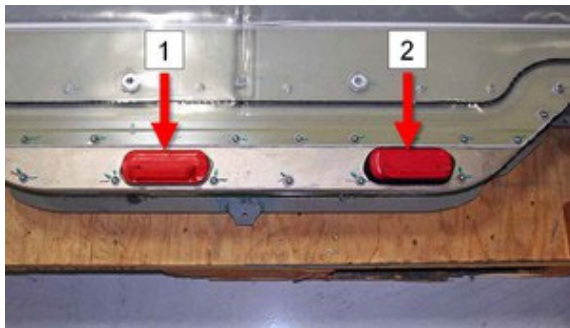
25. HVバッテリーを車両の下に配置する。



26. HV絶縁手袋と革製オーバークラブをはめ、HVバッテリーが車両に装着されるまで外さないこと。



27. LV および HV ラピッドメイトからカバーまたは テープを取り外します。



28. 車両をバックに降ろす。

⚠ 警告

RapidMate コネクタに高電圧が残留している可能性があり、接続を検査する際にアーク放電する可能性があります。

i 注

完全に下げる前に、Rapid Mateの接続を合わせてください。



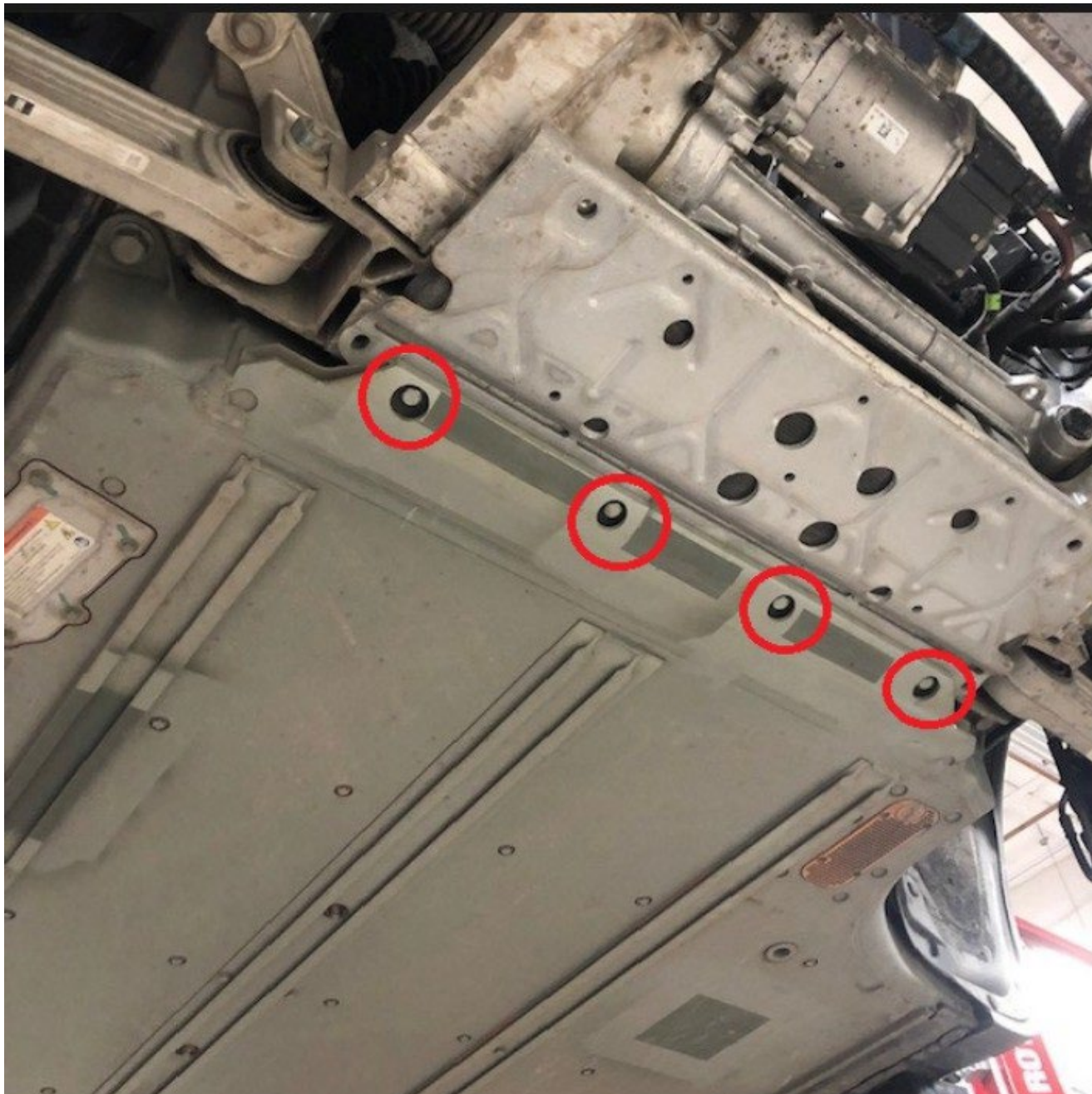
29. 革製オーバークラブとHV絶縁グローブを外す。



30. バッテリー駆動のドリルでHVバッテリーのフロントボルトを取り付ける。

 注

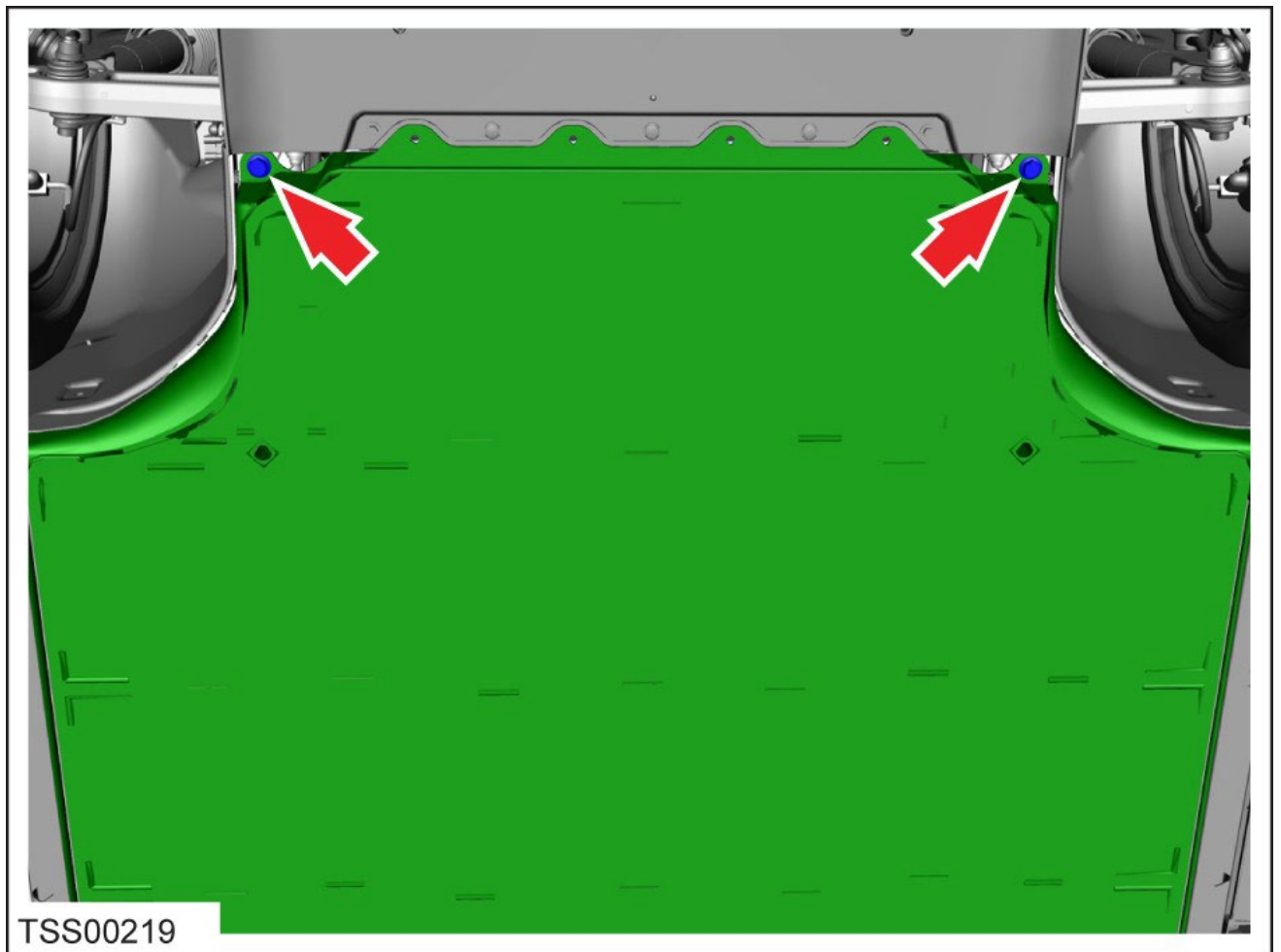
4x パッチボルト、13mm、30Nm、新しいパッチボルトを取り付けます。



31. バッテリー駆動のドリルで、HVバッテリーの前面に21mmのボルトを取り付ける。

i 注

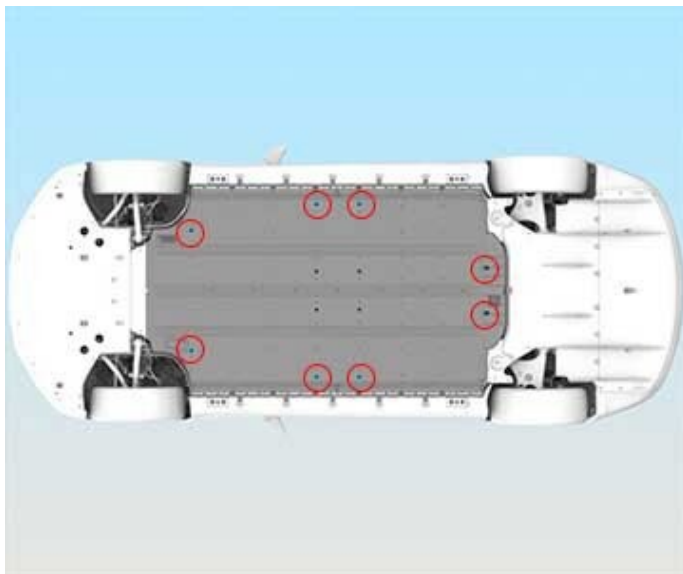
2x ボルト、21mm、115Nm、新しいボルトを取り付けます。



32. バッテリー駆動のドリルで外側のセンターボルト8本を取り付ける。

i 注

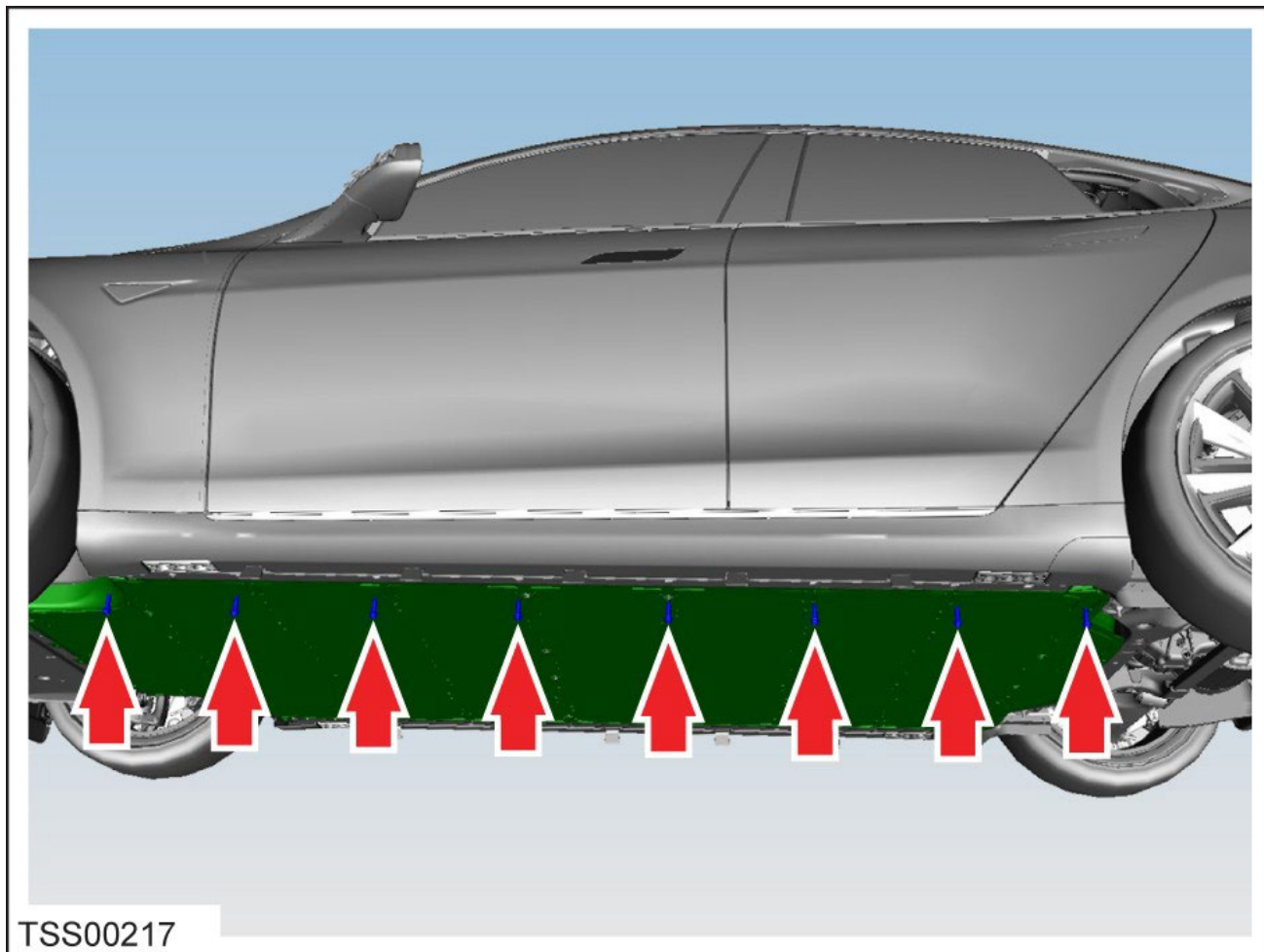
8x パッチボルト、E12、38 Nm、新しいパッチ取り付けます。



33. バッテリー駆動のドリルでLHロッカーボルトを取り付ける。

i 注

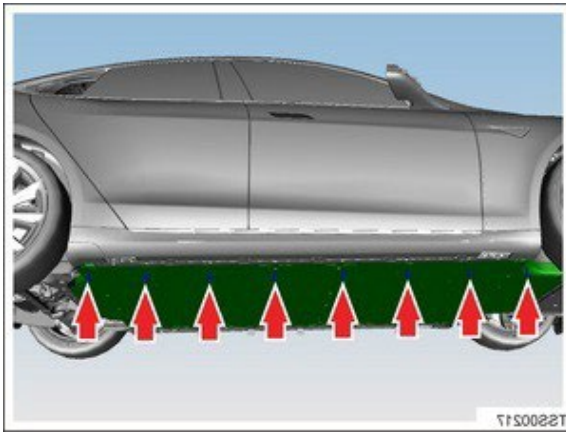
8x パッチボルト、13mm、55Nm、新しいパッチ取り付ける。



34. バッテリー駆動のドリルでRHロッカーボルトを取り付ける。

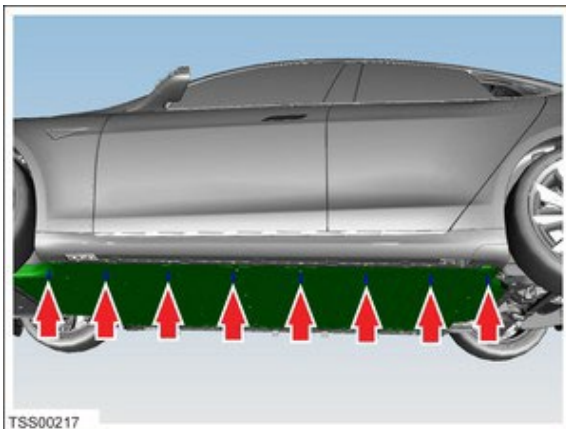
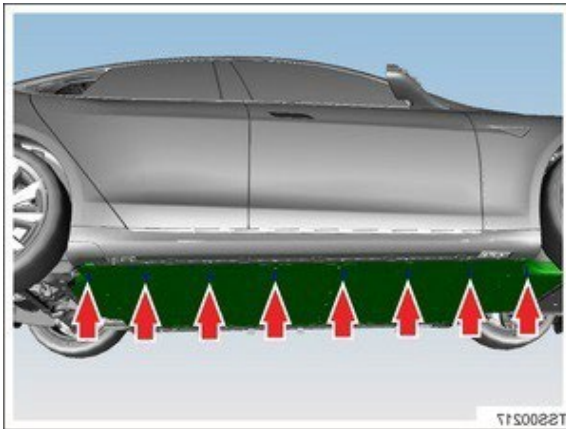
i 注

8x パッチボルト、13mm、55Nm、新しいパッチ取り付ける。



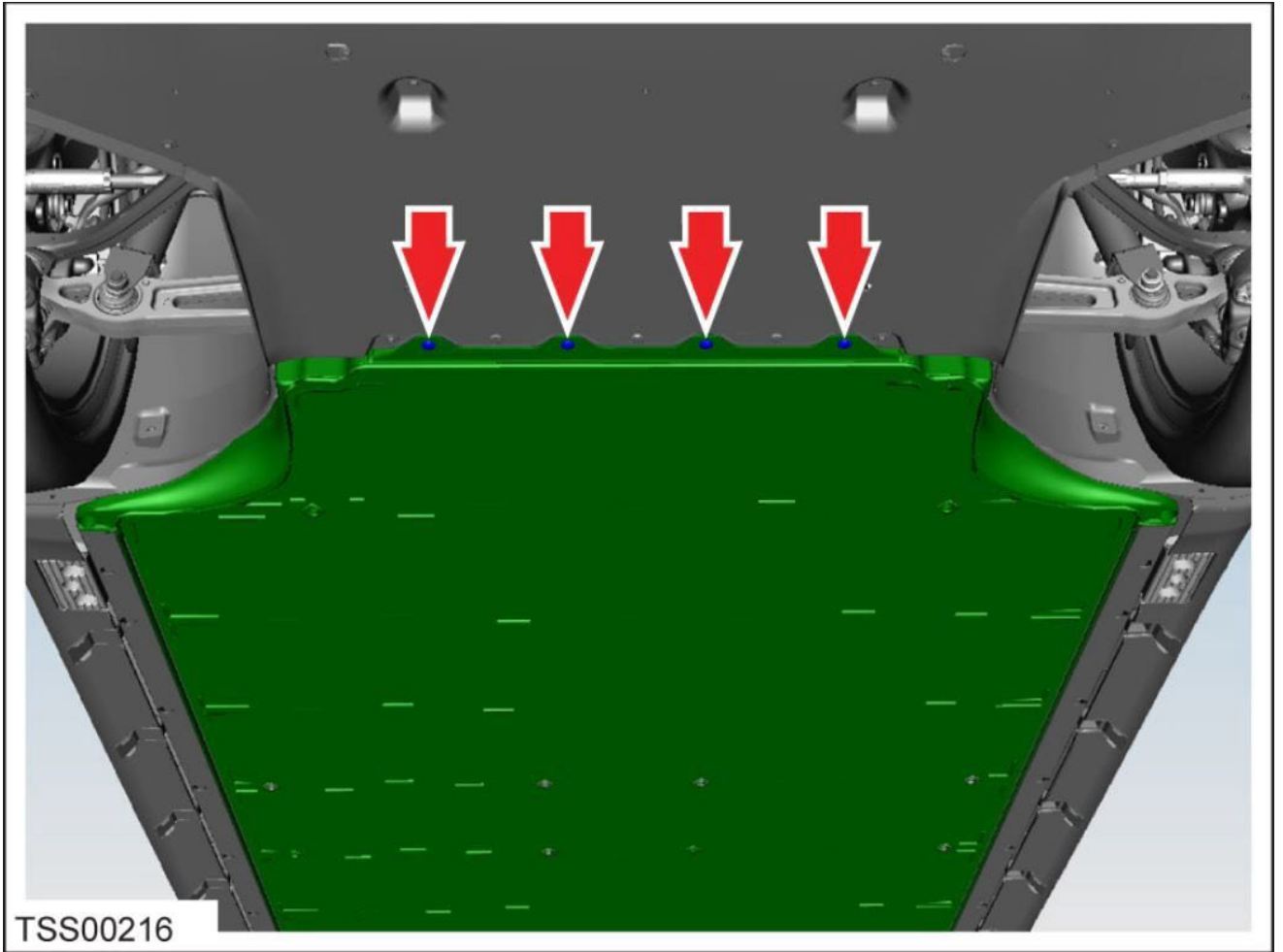
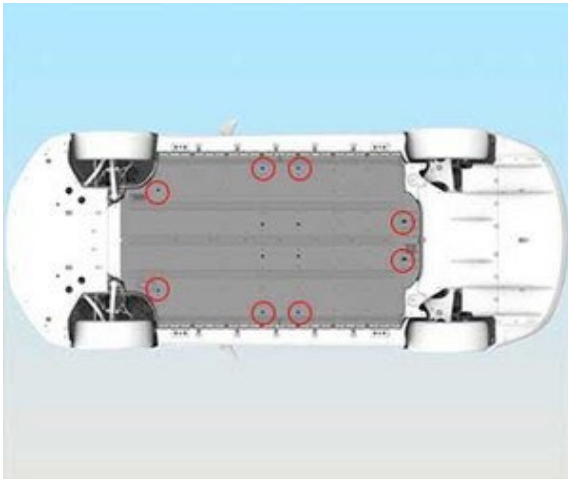
35. ロッカーHVバッテリーのボルトを両側とも締める。

i 注
16x パッチボルト、13mm、55Nm。

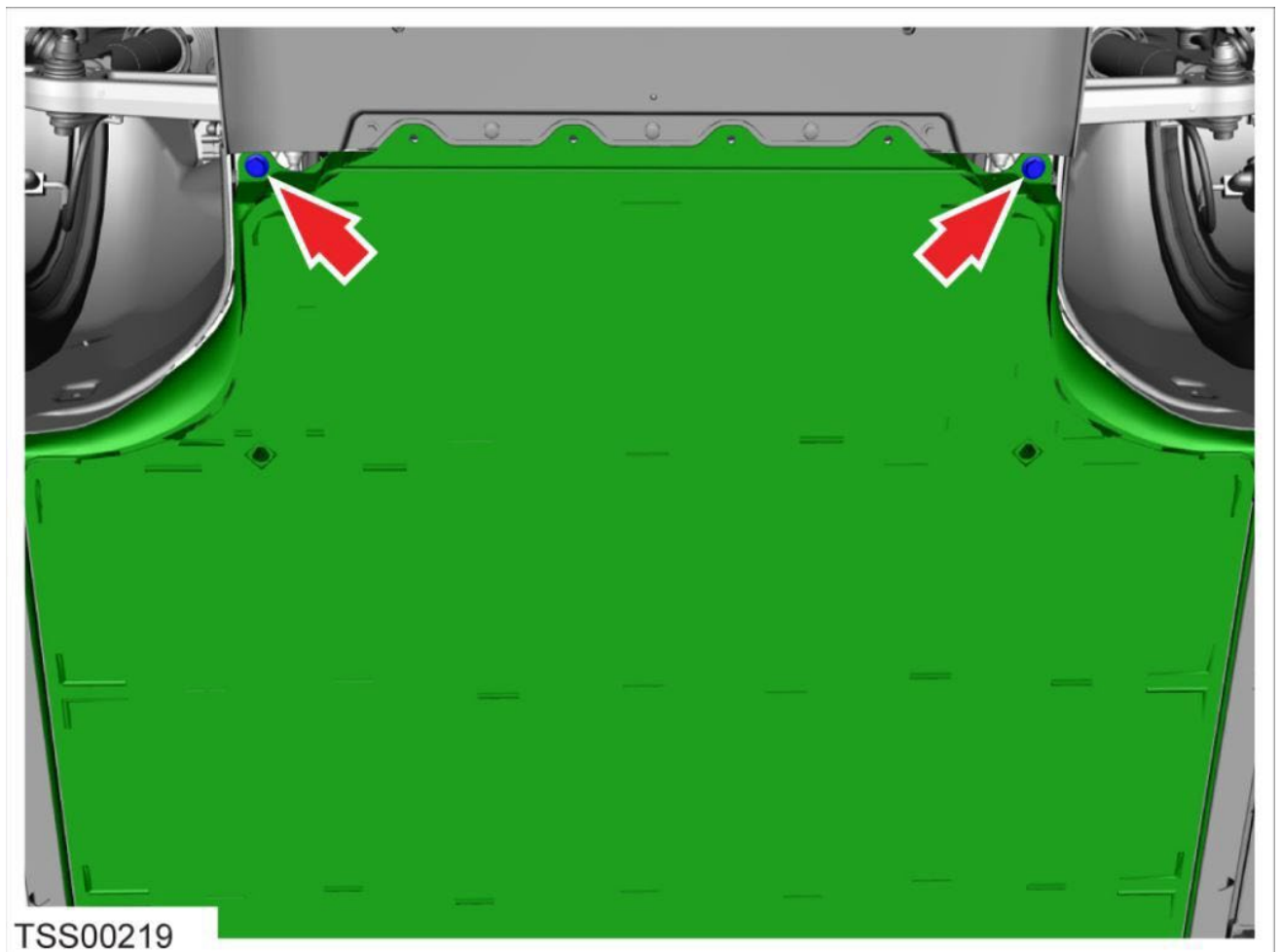


36. 残りの HV バッテリーボルトにトルクを与えます。

i 注
8xパッチボルト、E12、38 Nm、2xボルト、21mm、115 Nm、4xパッチボルト、13mm、30 Nm。



TSS00216



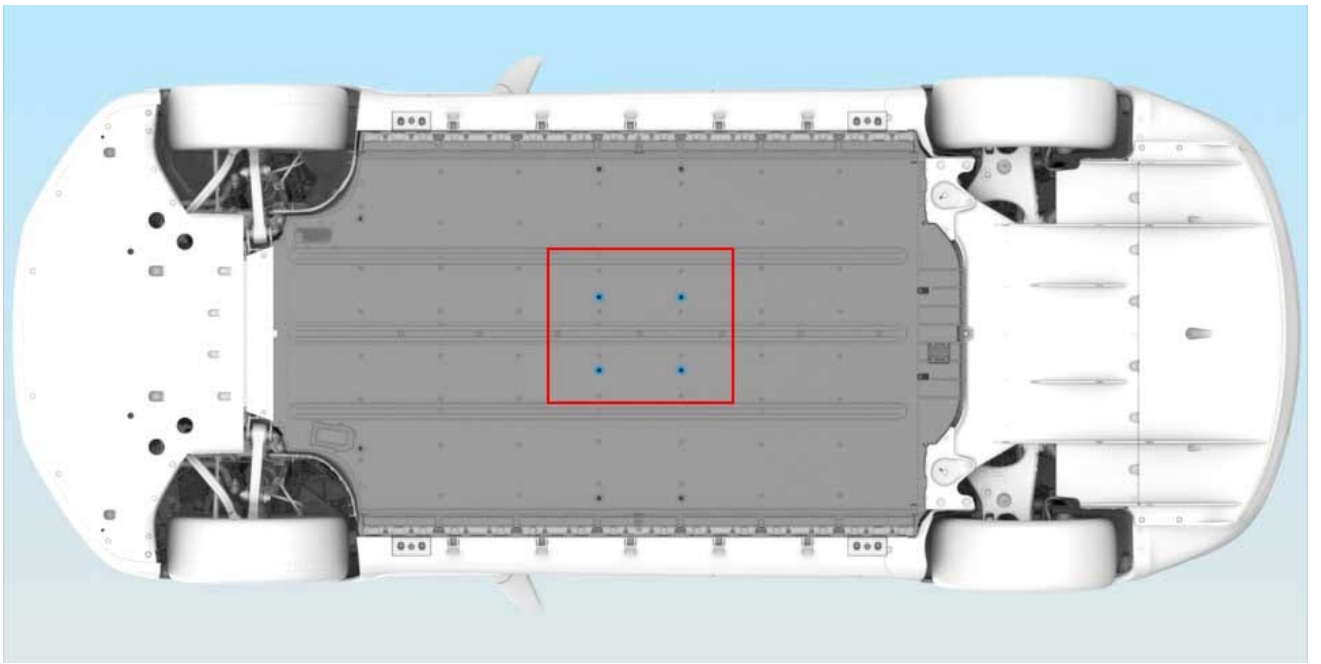
37. 車両を持ち上げ、バッテリーテーブルを取り外す。

i 注
援助を勧める。



38. インナーセンターHVバッテリーボルトをバッテリードリルで取り付ける。

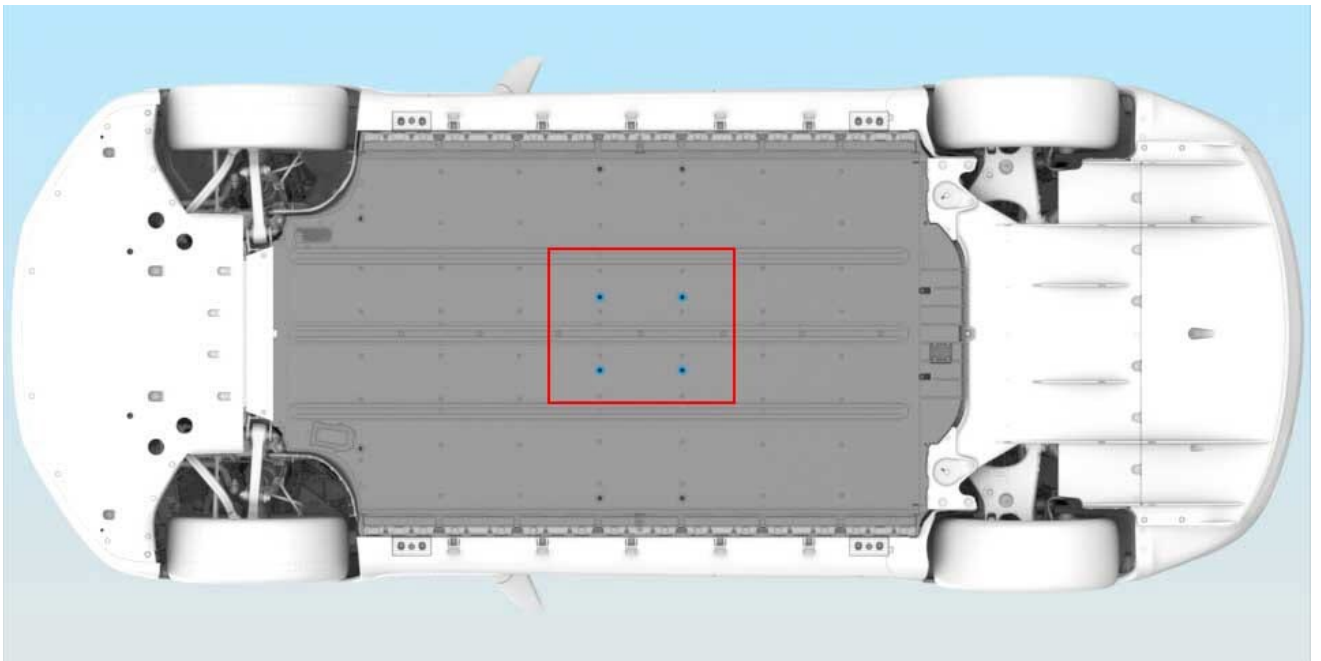
i 注
4x パッチボルト、E12、38 Nm, 新しいパッチ取り付けます。



39. 内側センター HV バッテリーボルトにトルクを与えます。

i 注

4x パッチボルト、E12、38 Nm。



40. フロントロアバッシュプレートの押し出しを取り付けます。

i 注

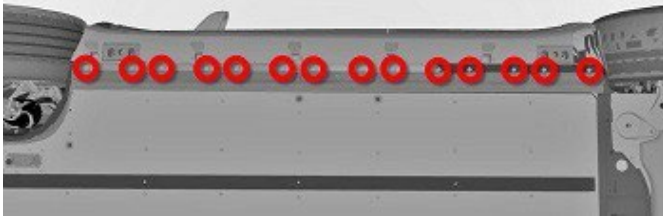
2x パッチボルト、T30、16 Nm。



41. HVバッテリーのRH側にスキーサイドカバーを取り付けます。

i 注

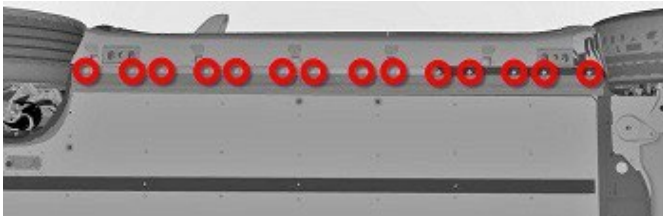
クリップ14x、カバー3x。



42. HVバッテリーのLH側にスキーサイドカバーを取り付けます。

i 注

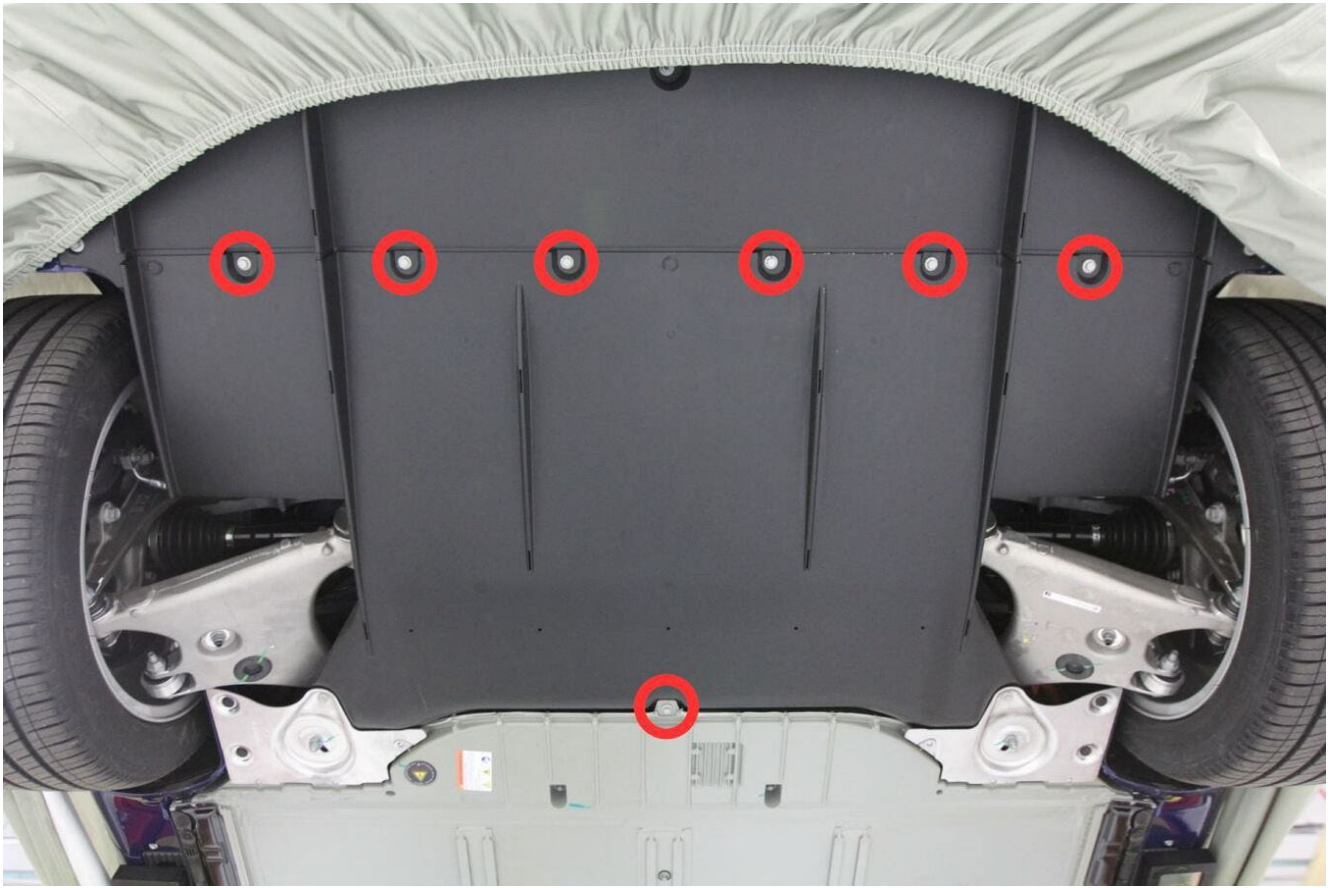
クリップ14x、カバー3x。



43. ミッドエアロシールドの位置を決め、ミッドエアロシールドを車両に固定しているボルトを取り付ける。

i 注

ボルト7本、10mm、4Nm。



44. ミッドエアロシールドを車両に固定しているクリップを取り付ける。

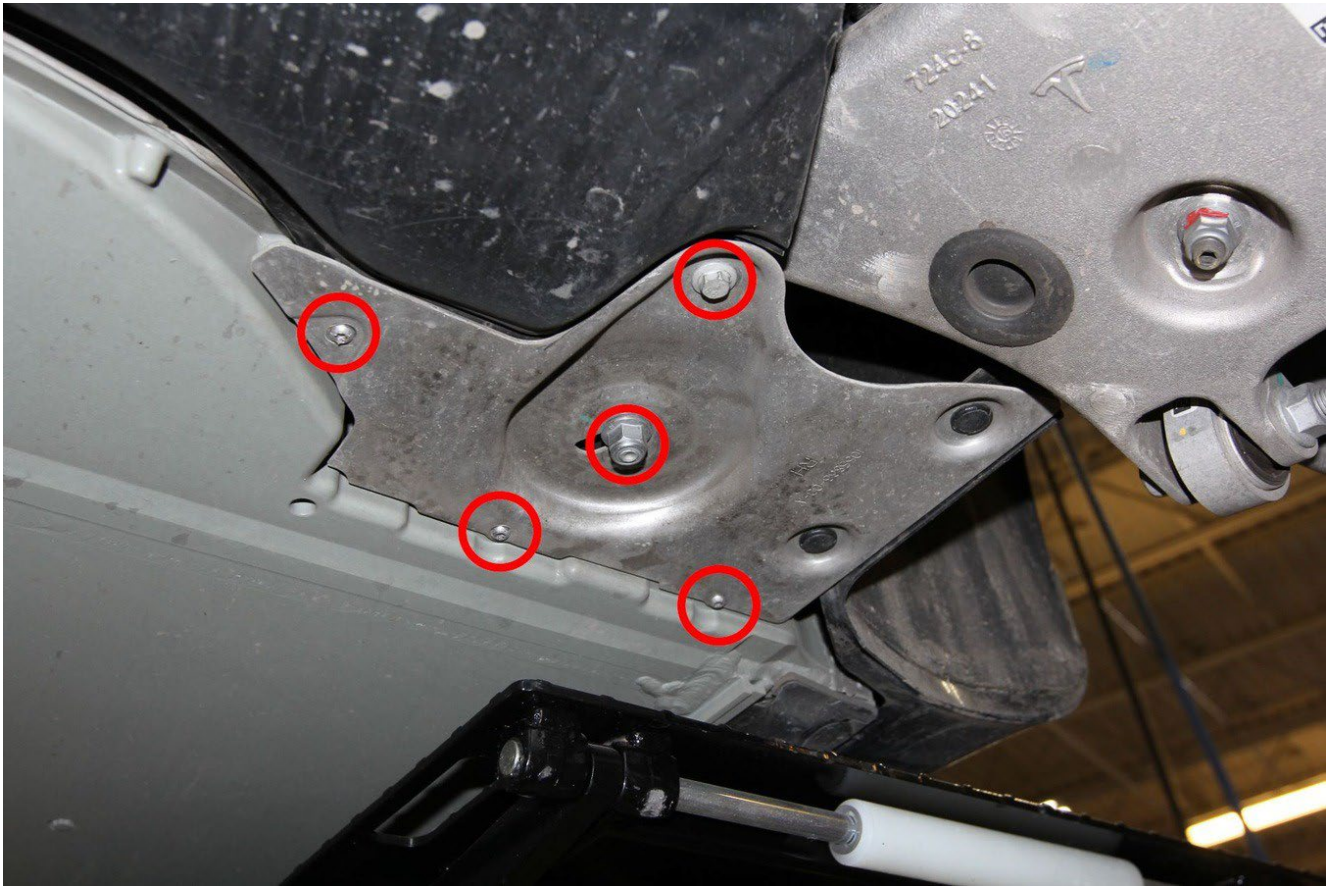
i 注
7xプッシュクリップ。



45. RHシャープレートを車両に固定しているネジ、ボルト、ナットを取り付けます。

i 注

ネジ3本 (T25、6 Nm)、ボルト1本 (10mm、4 Nm)、ナット1個 (15mm、35 Nm)、新しいナットを取り付ける。



46. RHシャープレートをホイールフェアリングに固定しているクリップを取り付けます。

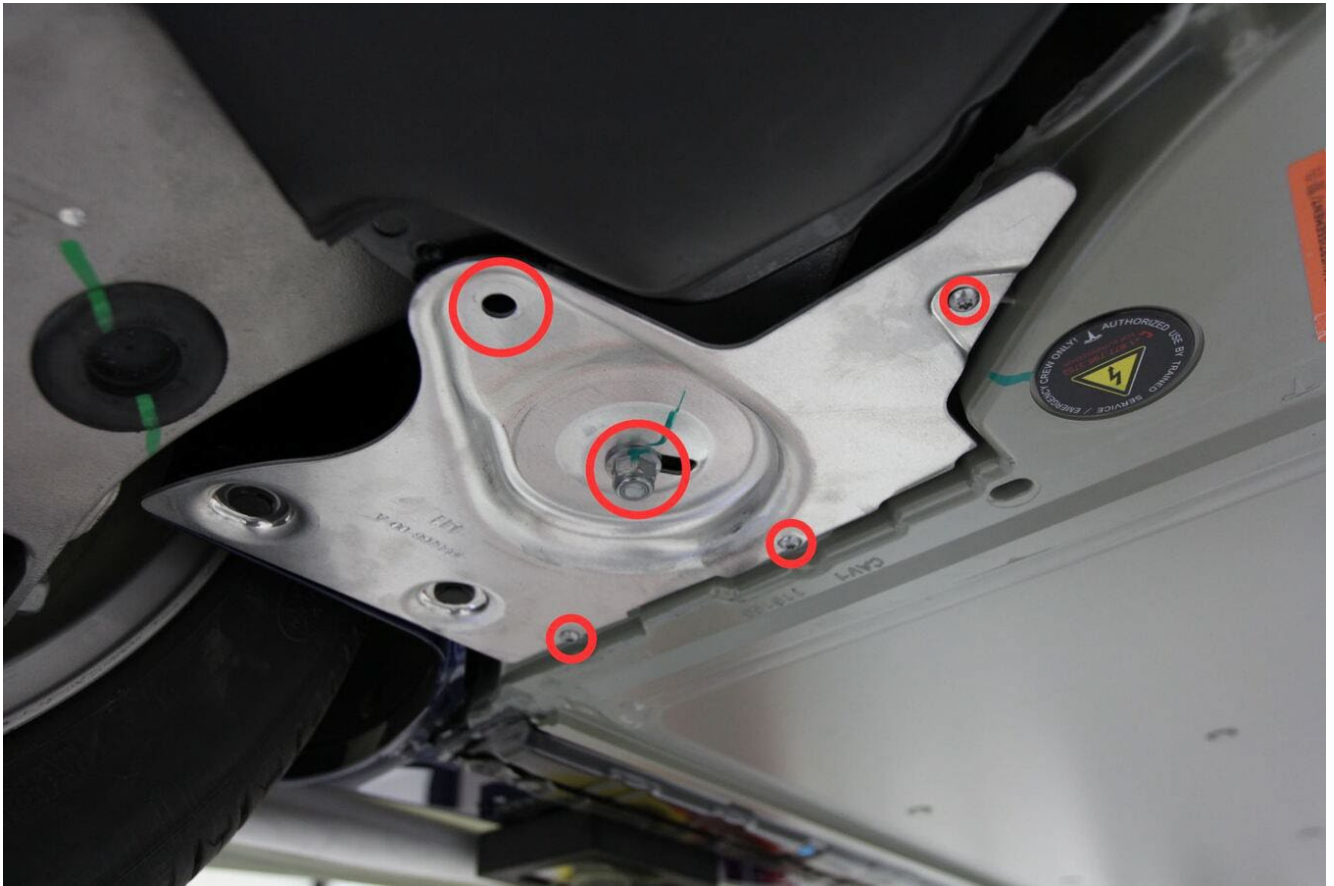
i 注
プッシュクリップ2個。



47. LHシャープレートを車両に固定しているネジ、ボルト、ナットを取り付けます。

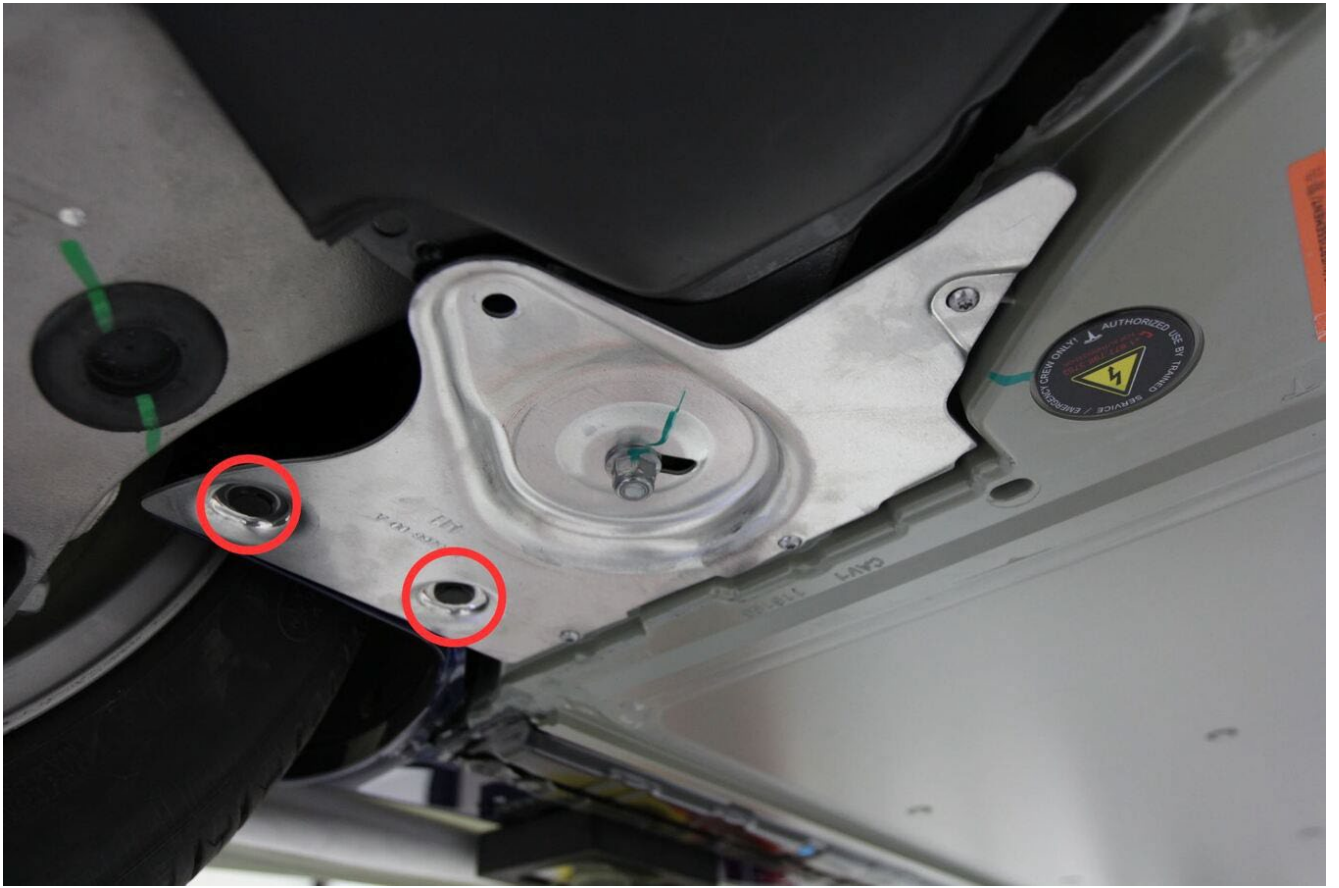
i 注

ネジ3本 (T25、6 Nm)、ボルト1本 (10mm、4 Nm)、ナット1個 (15mm、35 Nm)、新しいナットを取り付ける。

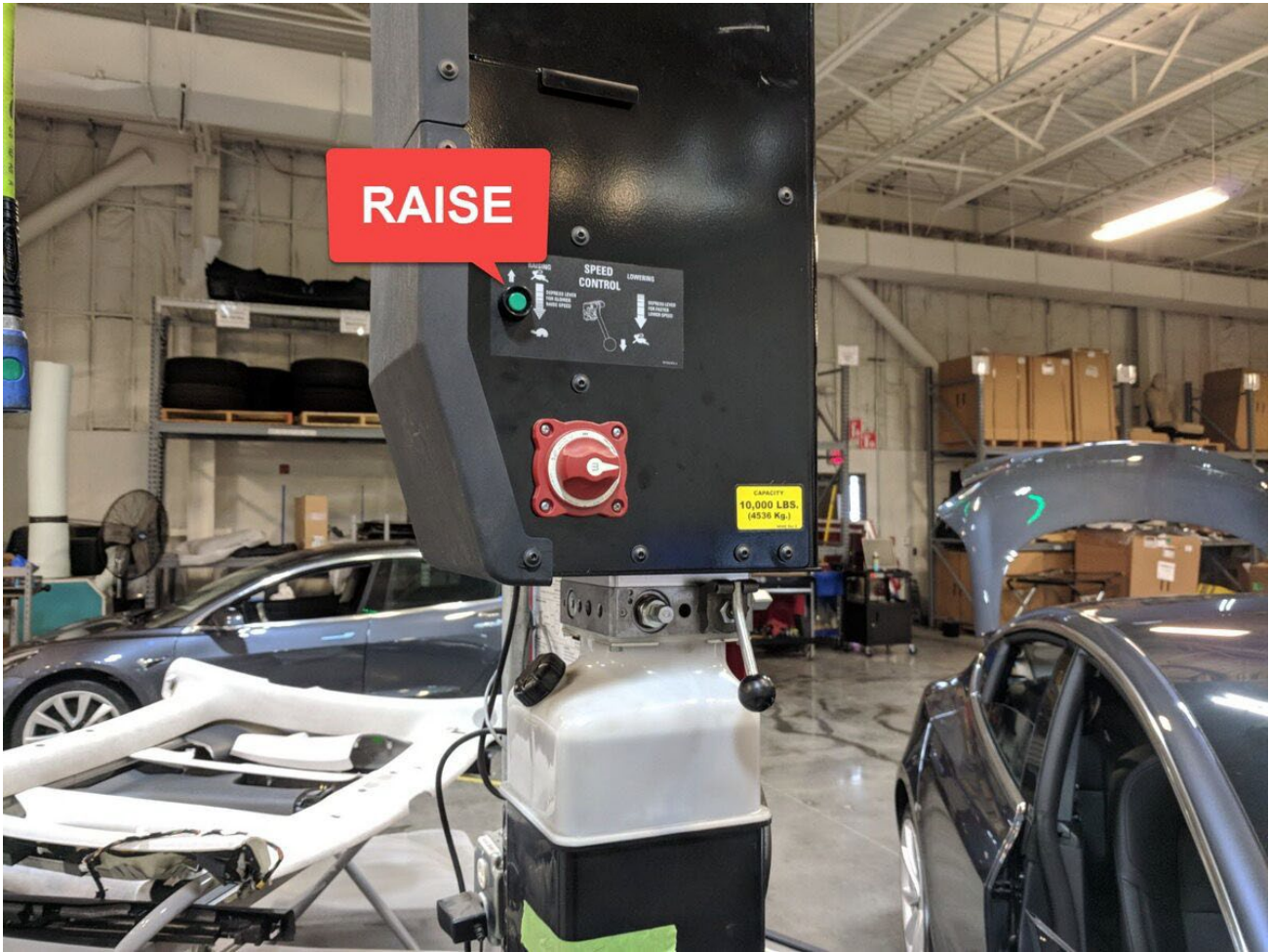


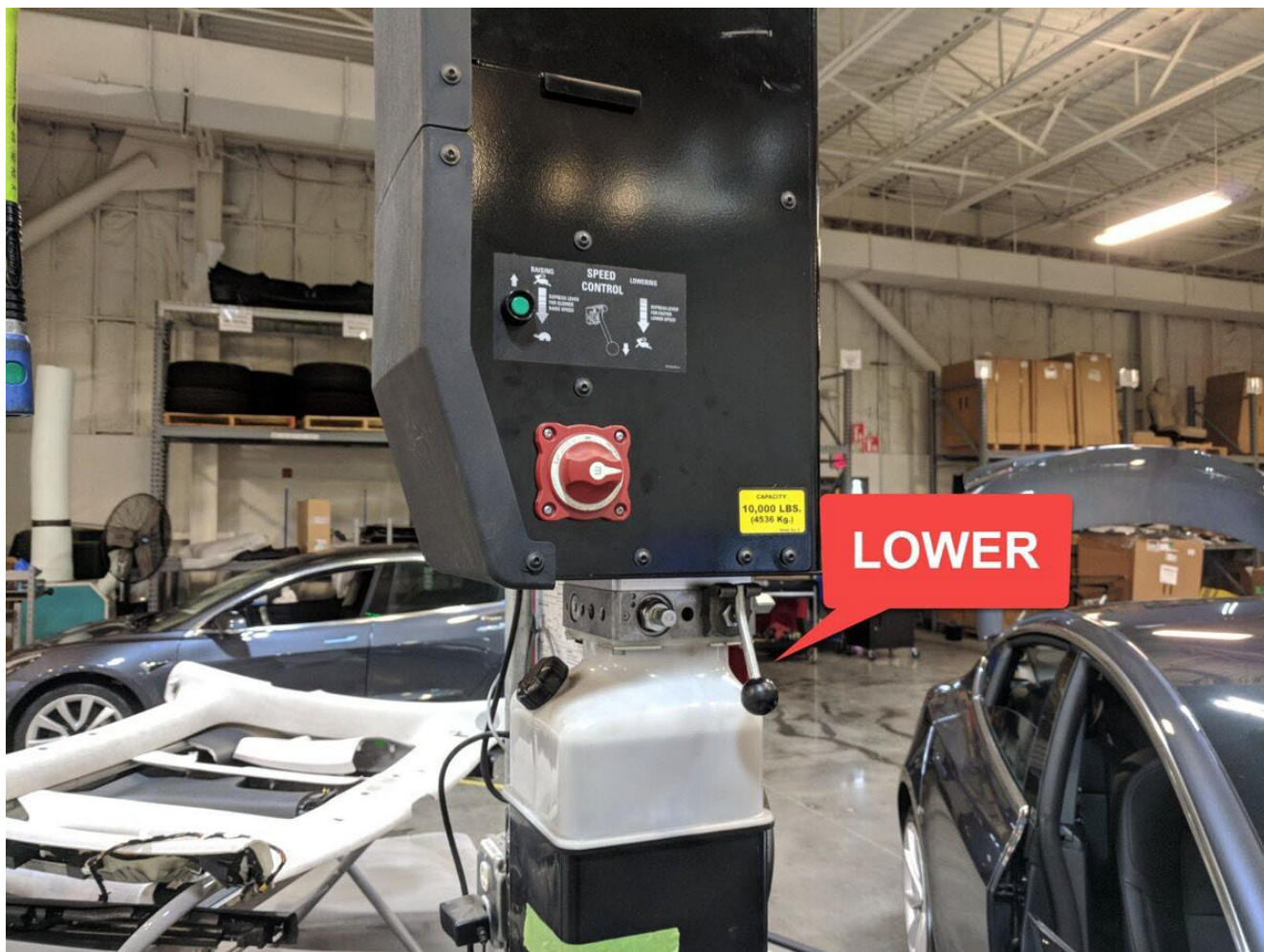
48. LHシャープレートをホイールフェアリングに固定しているクリップを取り付けます。

i 注
プッシュクリップ2個。



49. 車両を部分的に下げる。

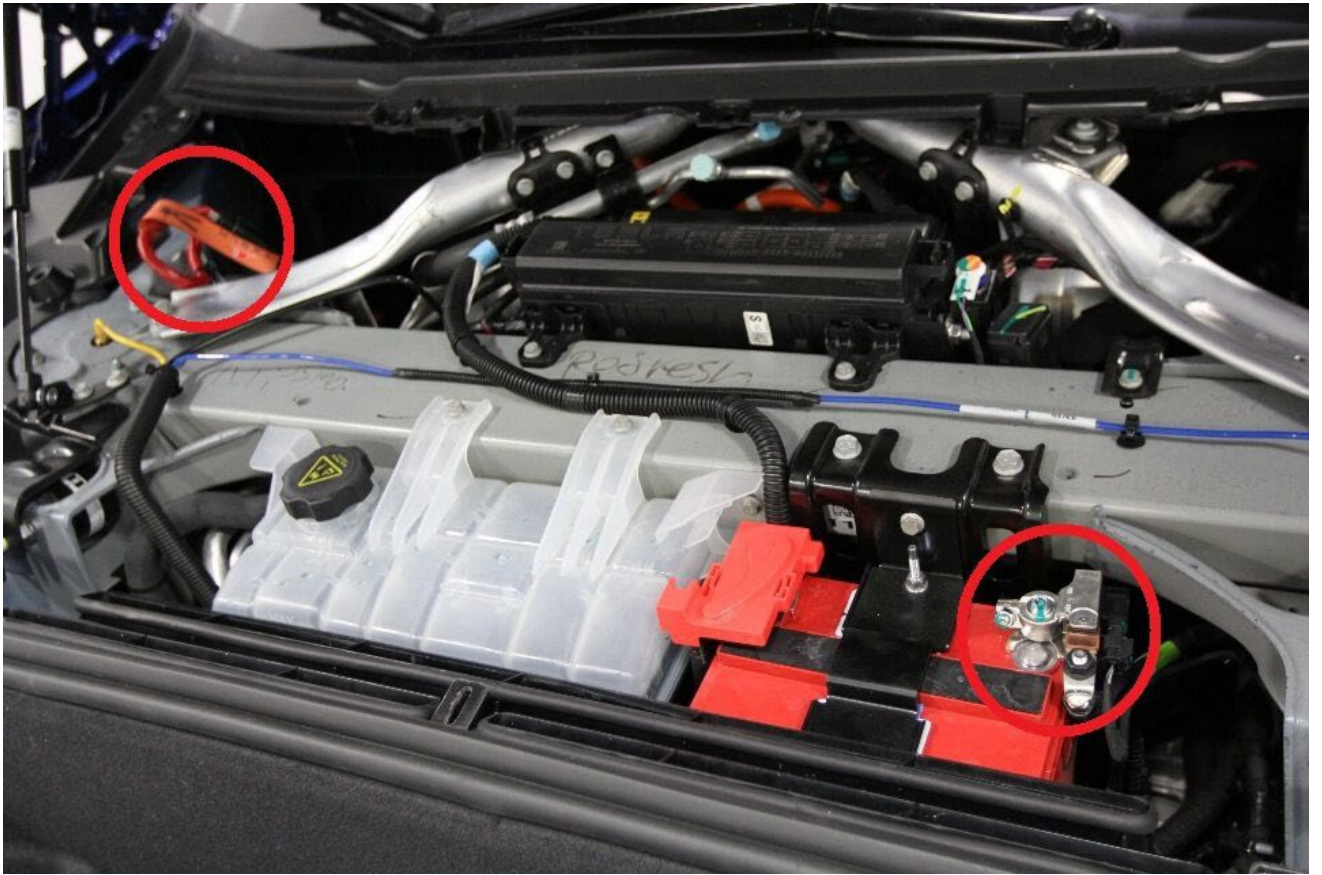




50. ファーストレスポンスループと12Vマイナス端子を再接続します。

i 注

1x ナット、10mm、5Nm、1x コネクター。



51. 12V充電器を接続する。

i 注

車両のファームウェアがするまで、車両の12Vシステムはサポートされたままでなければならない。



52. ノートPCを車両の診断ポートに接続し、Toolbox 3を使用してローカル接続する。
車両を使用します。ツールボックス 3 (接続と切断)を参照してください。
53. 車両にIntel Atom MCUと車両ソフトウェア2023.20以降が搭載されている場合は、ステップ59に進みます。そうでない場合は、次のステップに進みます。
54. Toolbox 3で、Actionsタブをクリックし、検索フィールドに "Service Redeploy" と入力し、UPDATE_CAN- REDEPLOYをクリックする。

ツールボックス経由: ([リンク](#))

サービス・モード・プラス経由:

- ドライブ インバータ交換→ドライブ インバータ DIRE1L 交換→ CAN 再デプロイ•
- ドライブ インバータ交換→ドライブ インバータ DIRE1R 交換→ CAN 再デプロイ•
- ドライブ インバータ交換→ドライブ インバータ DIRE2 交換→ CAN 再デプロイ•
- ドライブ インバータ→ フロント ドライブ インバータ交換→ CAN 再デプロイ
- ドライブインバータ→リアドライブインバータ交換→ CAN 再配備
- ドライブ インバーター→ リア 左 ドライブ インバーター 交換→ CAN 再配置
- ドライブインバータ→リア右ドライブインバータ交換→ CAN 再配置•
- ドライブユニット→ フロントドライブユニット交換→ CAN 再配置
- ドライブユニット→リアドライブユニット交換→ CAN 再配備

実行をクリックし、ルーチンが完了するのを待つ。

55. まだロックが解除されていない場合は、診断通信用に車両ゲートウェイのロックを解除します。ゲートウェイのロック解除を参照

56. ツールボックス3で、**アクション**タブをクリックし、検索フィールドに「パック交換」と入力し、PROC_BMS_X_PACK-REPLACEMENTをクリックする。

ツールボックス経由: ([リンク](#))

サービスモード・プラス経由: 高電圧バッテリー→高電圧バッテリー交換→高電圧バッテリー交換ルーチン

実行をクリックし、ルーチンが完了するのを待つ。

57. Toolbox 3で、**Actions**タブをクリックし、検索フィールドに「Standby Reboot Gtw」と入力し、PROC_ICE_X_STANDBY-REBOOT-GTWをクリックする。

ツールボックス経由: ([リンク](#))

実行をクリックし、ルーチンが完了するのを待つ。

58. ツールボックス3で**Actions**タブをクリックし、検索フィールドに「Coolant air purge」と入力してPROC_THC_X_COOLANT-AIR-PURGEをクリックします。

ツールボックス経由: ([リンク](#))

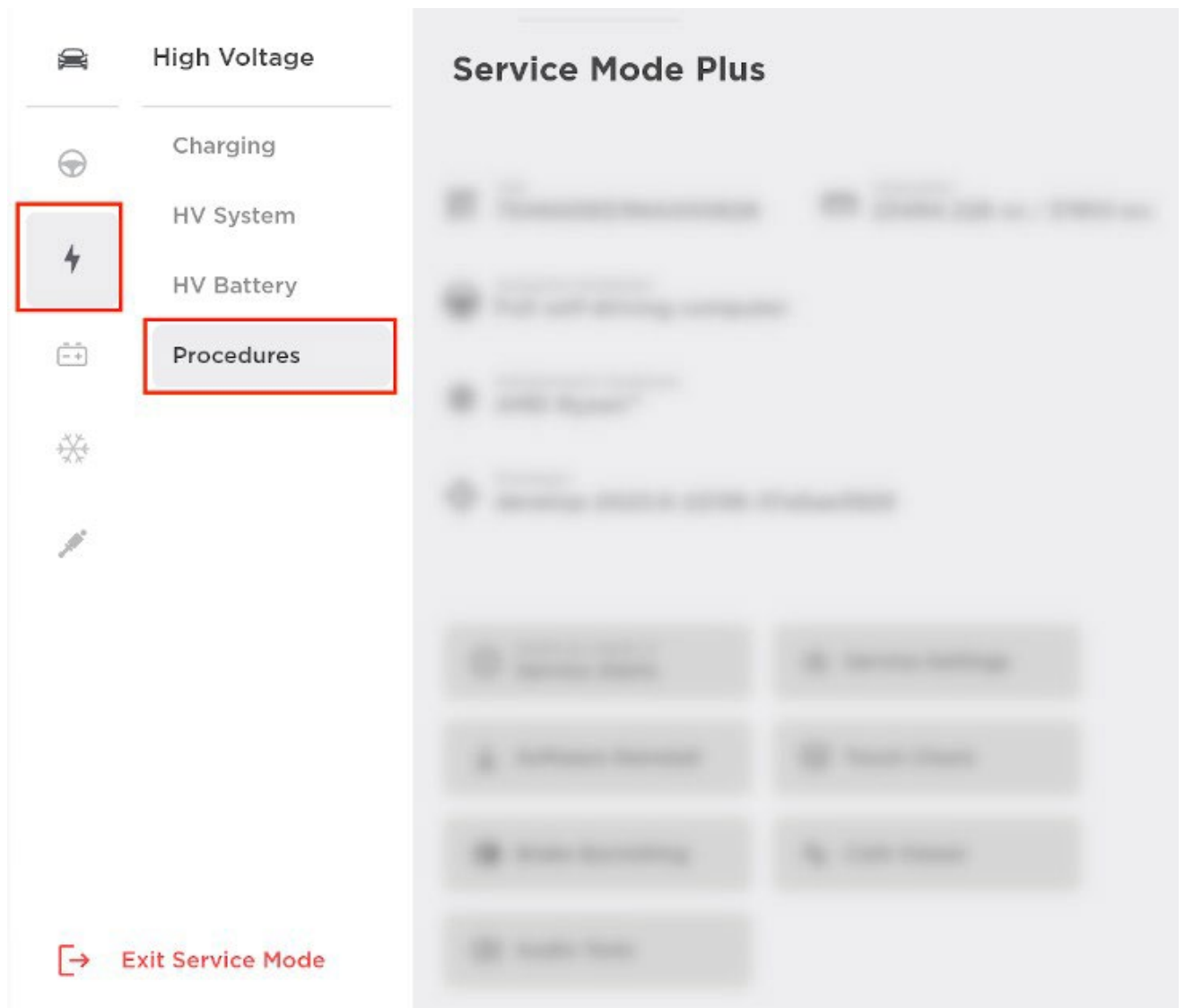
サービスモード経由: サーマル→アクション→クーラントエアパージ

実行をクリックし、ルーチンが完了するのを待つ。

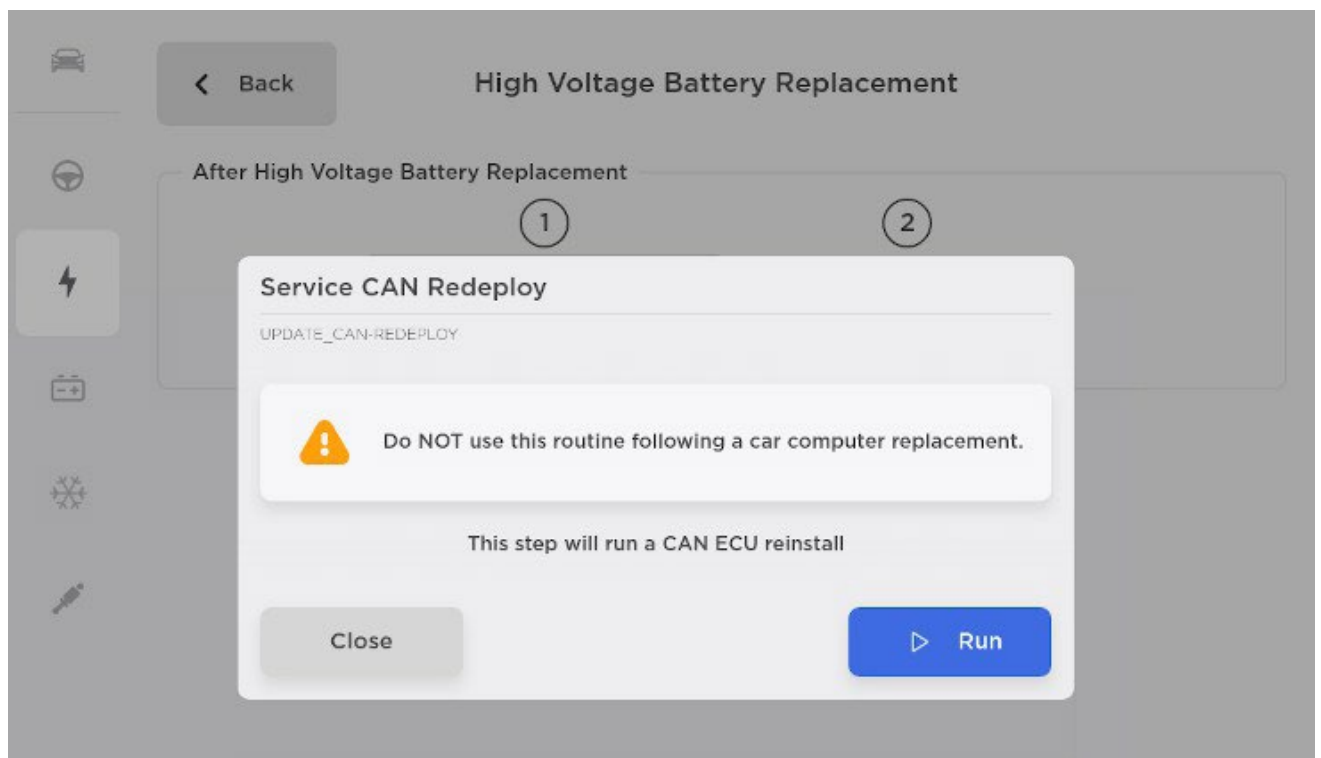
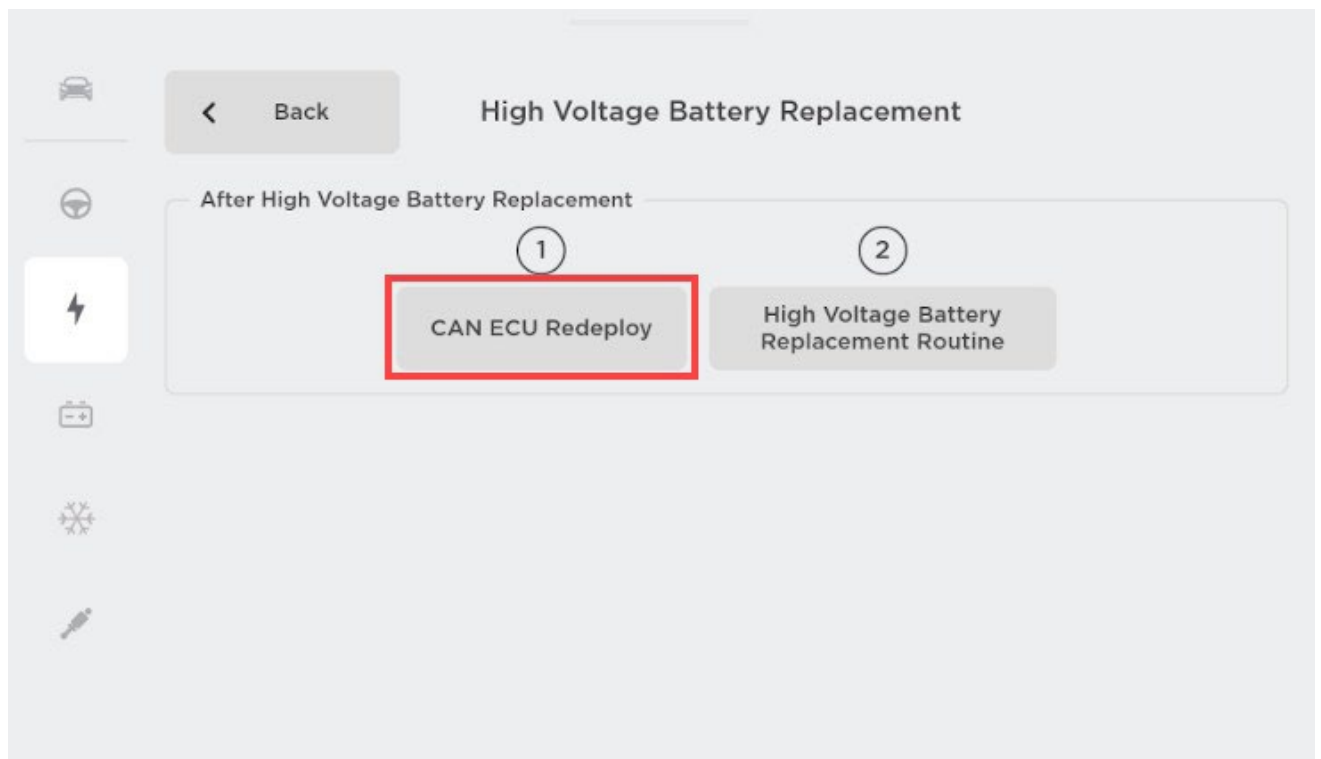
59. ステップ⁶**66**に進む。

60. サービスモードプラスを有効にする。サービスモード・プラスを参照。

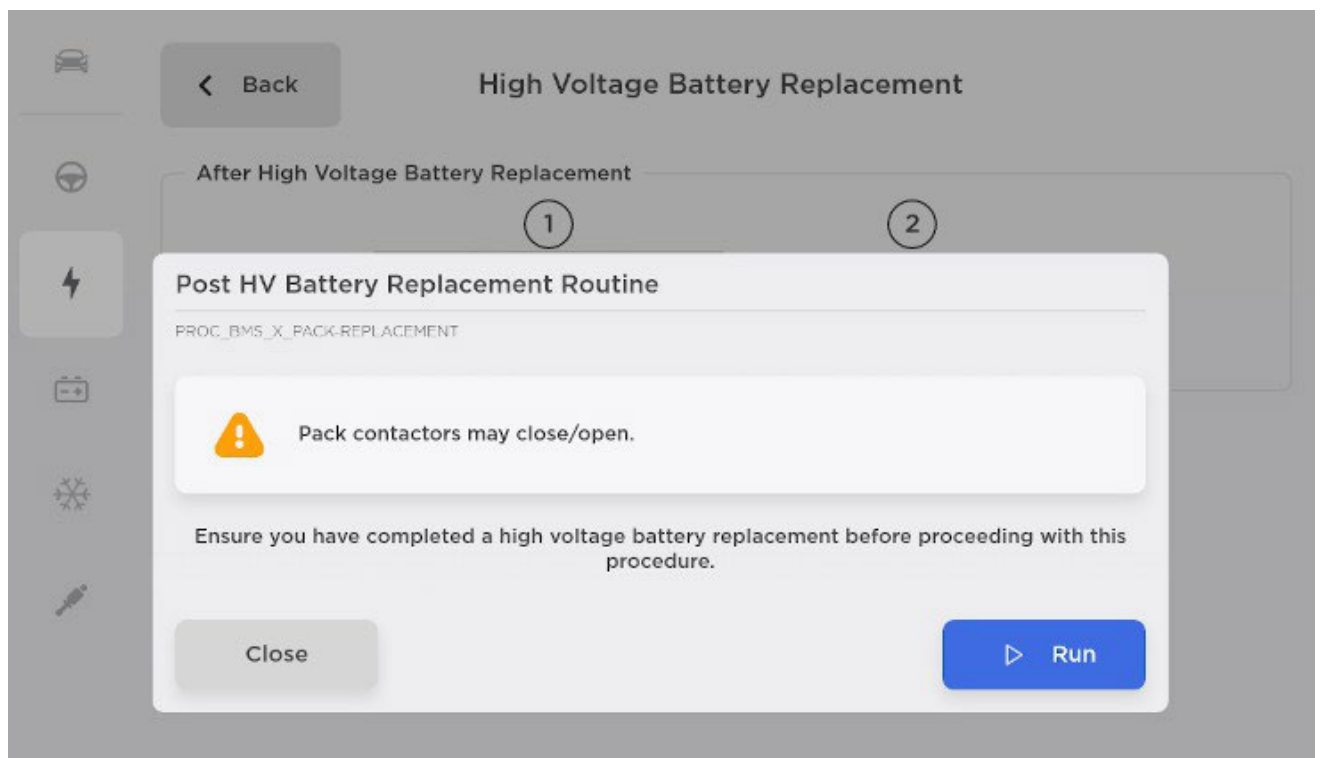
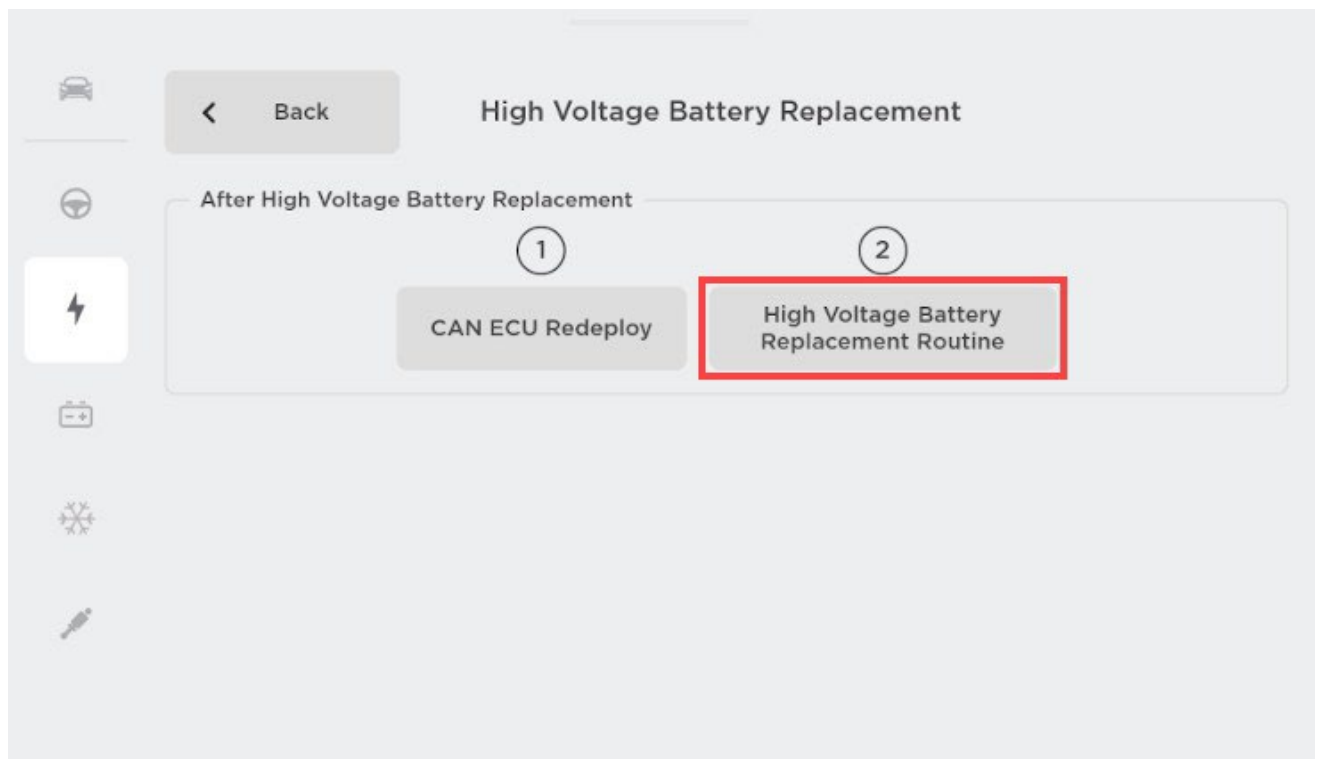
61. 車両のタッチスクリーンで、**ライトニングボルトのアイコン**>**手順**をタッチします。



62. 高電圧バッテリー交換後」で「CAN ECU Redeploy」をタッチし、開いたウィンドウで「Run」をタッチして完了を待ちます。



63. ファースト・レスポonder・ループを切断する。
64. まだロックが解除されていない場合は、診断通信に車両ゲートウェイのロックを解除します。ゲートウェイのロック解除を参照
65. 高圧バッテリーの交換」ウィンドウで、「高圧バッテリー交換後」の下にある「高圧バッテリー交換ルーチン」をタッチし、開いたウィンドウで「実行」をタッチし、完了するまで待ちます。



66. サービスモードプラスを無効にする。サービスモードプラスを参照。
67. ファースト・レスポonder・ループを接続する。
68. Toolbox 3を搭載したノートPCを車両から取り外します。Toolbox 3（接続と切断）を参照してください。
69. 車両から12V充電器を外します。



70. ステアリングホイールスクロールホイールのリセットを実行します。

71. HEPAフィルター出口ダクトを設置する。



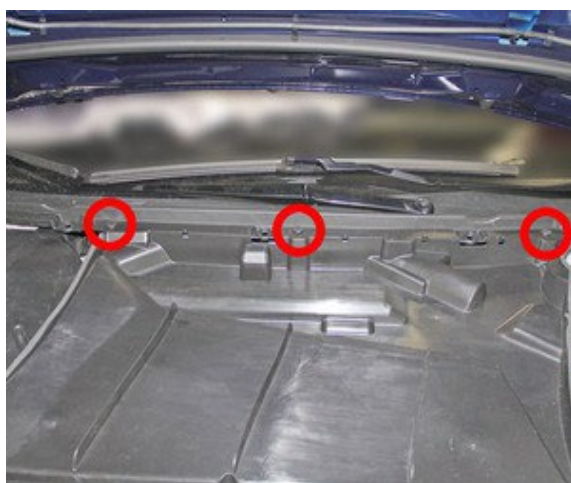
72. HEPAフィルター入口ダクトを取り付ける。

i 注
2xタブ、1つずつ。



73. HEPAフィルターインレットダクトをカウルパネルに固定しているクリップを取り付けます。

i 注
プッシュクリップ3個。



74. 排水ホースをHEPAフィルター入口ダクトに固定する。

i 注
ホース2本



75. LHアンダーフードエプロンを取り付ける。

i 注
9xクリップ。





76. RHアンダーフードエプロンを取り付ける。

i 注
9xクリップ。



77. リア・アンダーフード・エプロンを取り付ける。

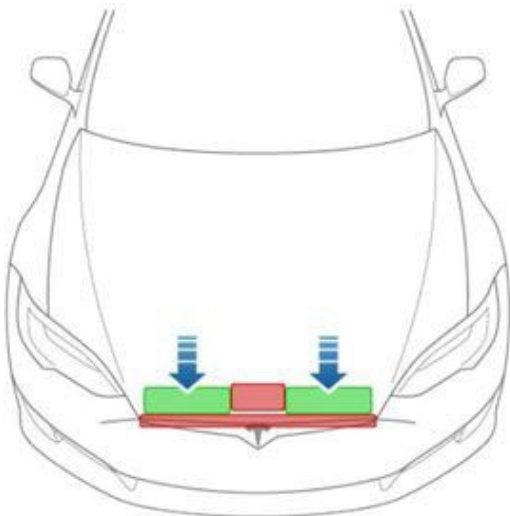
i 注
8xクリップ。



78. クローズフード .

i 注

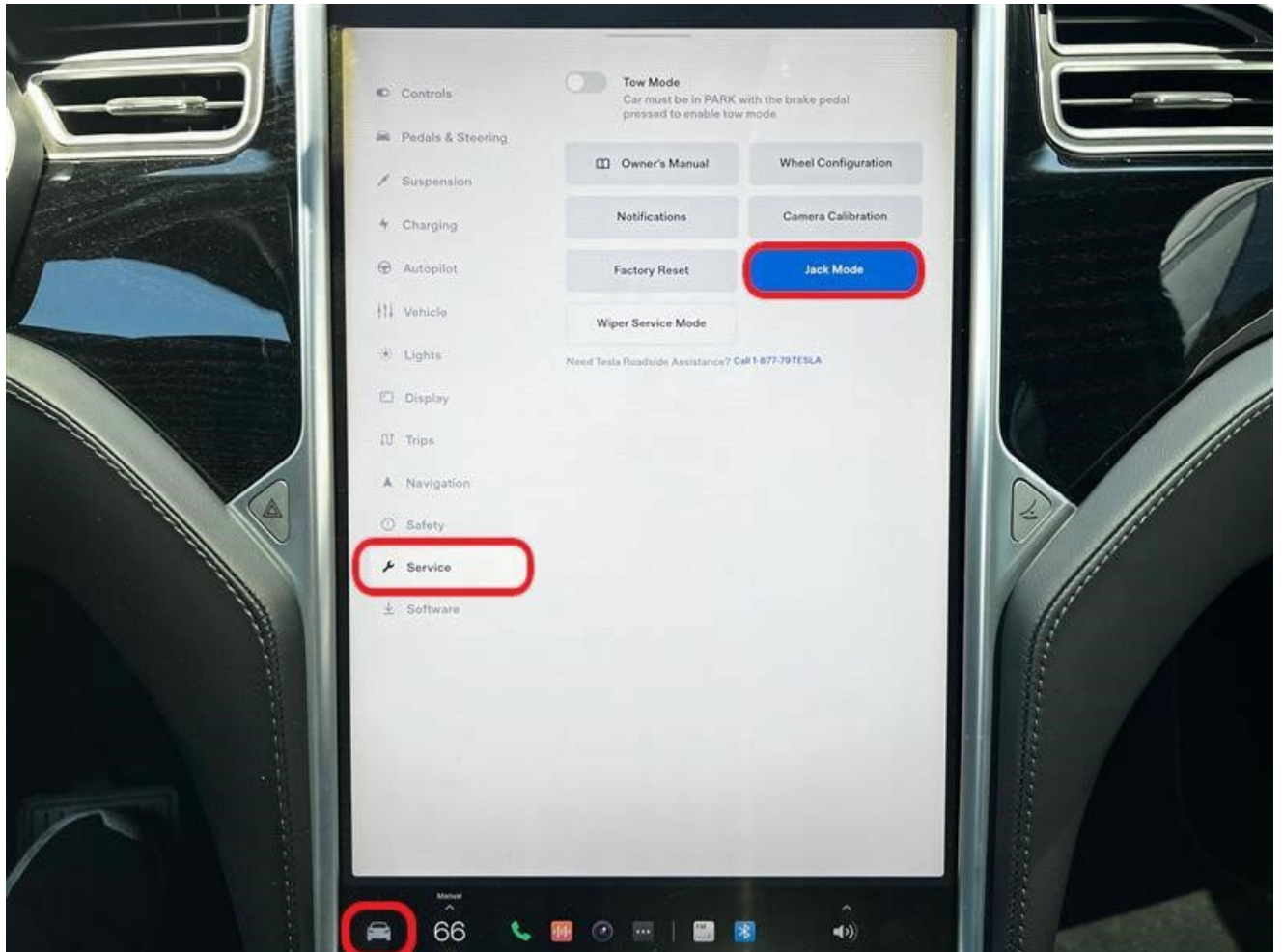
緑色にハイライトされた部分（画像参照）をしっかりと押してください。



79. リフトから車両を取り外す。

i 注

コントロール> サービス> "JACK MODE" を介してエアサスペンションを「ジャッキモード」から取り外します。



80. LHフロントウインドウを上げる。



81. LHのフロントドアを閉める。

